

---

いなべ市  
「学校を拠点とした地域づくり推進事業」  
に関する調査結果報告書

---

平成 26 年 3 月

いなべ市



# 目 次

## 第 1 章 この 10 年の石樽小学校と地域の協働

|     |                                  |           |
|-----|----------------------------------|-----------|
| 1-1 | 地域主導の建設委員会における新校舎（現校舎）計画         | ・ ・ ・ ・ 1 |
| 1-2 | 石樽の里共育委員会の発足と初動（2005 年度～2006 年度） | ・ ・ ・ ・ 2 |
| 1-3 | 石樽小学校創立 100 周年記念事業               | ・ ・ ・ ・ 5 |
| 1-4 | 地域と学校の協働活動の展開（2008 年度～現在）        | ・ ・ ・ ・ 5 |

## 第 2 章 高齢者の見守りと子育て・子育て支援、および石樽小学校を 拠点にした地域づくりに関するアンケート調査

|     |              |            |
|-----|--------------|------------|
| 2-1 | アンケート調査の実施方法 | ・ ・ ・ ・ 9  |
| 2-2 | アンケートの回答結果   | ・ ・ ・ ・ 10 |
| 2-3 | まとめ          | ・ ・ ・ ・ 13 |

## 第 3 章 石樽小学校の地域開放ゾーンを活用した地域住民の居場所 づくりの社会実験

|     |                         |            |
|-----|-------------------------|------------|
| 3-1 | はじめに                    | ・ ・ ・ ・ 15 |
| 3-2 | 社会実験の実施方法               | ・ ・ ・ ・ 15 |
| 3-3 | 社会実験の実施状況               | ・ ・ ・ ・ 17 |
| 3-4 | 「石樽モーニング」と各種イベントの様子     | ・ ・ ・ ・ 19 |
| 3-5 | アンケートに見る「石樽モーニング」来訪者の意見 | ・ ・ ・ ・ 24 |
| 3-6 | 石樽モーニングのスタッフによる反省会      | ・ ・ ・ ・ 25 |
| 3-7 | まとめ                     | ・ ・ ・ ・ 30 |

（添付）関連資料

## 第 4 章 「いなべ学援隊」の編成

|     |                |            |
|-----|----------------|------------|
| 4-1 | 「いなべ学援隊」の編成の趣旨 | ・ ・ ・ ・ 33 |
| 4-2 | 「いなべ学援隊」の事業内容  | ・ ・ ・ ・ 33 |

|     |            |
|-----|------------|
| 資料編 | ・ ・ ・ ・ 37 |
|-----|------------|

## 第1章 この10年の石榑小学校と地域の協働

三重県いなべ市立石榑小学校とその学区は、鈴鹿山脈の麓、田園風景が広がりお茶の産地として有名な地域です。現在、全校生徒280人(2013年)が学び、学区には5,189人(2013.10.1現在)が生活しています。石榑小学校は2007年に文科省が推進するコミュニティ・スクールに指定されましたが、その活動は2005年に発足し、現在はコミュニティ・スクールの運営組織である学校運営協議会「石榑の里共育委員会」(以下、共育委員会)を中心に展開しています。このような地域と学校の協働による学校支援と地域づくりの取り組みやその協働関係は、長い年月をかけてできあがったものですが、大きなきっかけは2002年からの旧校舎の建替計画でした。ここでは、この10年の取り組みの軌跡と成果を整理して紹介します。

### 1-1 地域主導の建設委員会における新校舎(現校舎)計画

#### ①地域発意による校舎の建て替え

石榑の里共育委員会のルーツは2002年から始まった旧校舎の建替計画を検討した「建設委員会」です。1960年代に竣工した鉄筋コンクリート造の旧校舎は、1990年代に入ると老朽化がひどくなり、当時の教頭先生の雨の日の仕事は雨漏り対応という有様でした。見かねた有志が当時の町長に校舎建て替えを嘆願し、地域住民、学校、行政等からなる建設委員会が2002年に発足しました。明治40年に木造校舎を建設した時の多くの寄付、奉仕の出役、材料の持ち寄りといった「おらが学校」を造る石榑のDNAは今にも引き継がれ、この建設委員会も半数以上が地域住民でした。幸運にも文科省の「コミュニティ拠点としての学校施設整備に関するパイロットモデル研究」に採択され、地域主導の計画に弾みがつきました。

#### ②どう使いこなし、管理運営するか

最初は慣れないながらも「子どもたちの、また母校である石小の教育をどうしていく?」、また池田小学校の悲しい事件の翌年だったので「安全な学校を!」といった郷土愛と孫や子どもを通わせる家族の率直な



写真1 建設委員会での議論の様子

思いを語りあいながら、教室の構成や地域住民も一緒に使用できる通称「地域ゾーン」の検討を行いました【写真1】。

また、校舎の形が見えてきた頃から「新校舎を地域はどう使っていく?」「どう運営していくの?」という声が多数上がり、2002年の暮れから管理運営や活用方法の議論を始めました。

### ③地域主催による新校舎のお披露目会

新校舎は2004年12月、体育館とプールは2006年3月、そして屋外環境は2006年10月に完成しました。この間、建設委員会は全53回開催されましたが、計画だけでなく新校舎のお披露目会(2005年1月【写真2】)も建設委員会主催でした。式典の日には真新しい家庭科室でお母さんたちが腕によりを振った石樽の味で、地域ゾーンから溢れんばかりの来場者をもてなしました【写真】。実は旧校舎の建設時も、有志が奔走して地域ゾーンを計画したのですが、実現には至りませんでした。この日は30年間温めてきた地域の思いが結実した日でもあったのです。



写真2 新校舎お披露目会

## 1-2 石樽の里共育委員会の発足と初動（2005年度～2006年度）

新校舎工事が2004年の暮れに完了することから、2004年9月から管理運営委員会が建設委員会の下に発足しました。「どんな活用ができる?」「だれがやる?」「石樽茶でどうもてなす?」「財源は?」等の課題について議論を重ねました。

行政もこの協働体制を継続できるようにと知恵を絞り、石樽小学校は2005年度から2年間、文科省の「コミュニティスクールの推進事業」の委嘱校になることが決まり、この推進母体として地域住民と学校、行政



写真3 お茶栽培の指導

などからなる「石樽の里共育委員会」が発足しました。メンバーは30代から70代までにわたり、多くは建設委員会からの継続参加です。2年間の試行期間を経て2007年度にいなべ市からコミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置する学校）に指定されました。あわせて、共育委員会を地域の諸団体で構成される「石樽の里会議」が支援する体制もできました。

学校田での田植えやお茶栽培【写真3】など、地域の特色を取り入れた学校教育の支援とともに、この時期から地域ゾーンを使って実施されている活動をご紹介します。

### ①日曜日の地域ゾーン

日曜日の子どもたちの居場所づくりのために地域ゾーンが開放され、その管理運営を共育委員会が担当しています。単なる施設の管理に止まらず、定期的に委員会のメンバーが講師となった「プチ教室」が開かれています。囲碁教室、パンづくり、古布藁草履づくりなど、日曜日だからこそできる地域住民と親子の交流が行われています。

### ②わくわくスクール

平日には、水曜日の放課後に地域住民が講師になった講座「わくわくスクール」を実施しています。生け花や英会話、空間デザインなど、学校の授業ではなかなか学習できない講座ばかりです。最近では石樽でも塾通いで忙しい子どもたちがいますが、この講座を楽しみにしている子どもたちは多く、講座を通じて大人や大学生と交流を重ねています。

このわくわくスクールについては、放課後子ども教室として発展させる検討を2013年度に開始しました。住民アンケートによって地域の意見を把握しながら、子どもたちの学習支援も視野に入れた、取り組み内容と体制を検討しています。

### ③子どもたちを見守る「いっけ石樽っ子安全ネットワーク」、子どもたちによる「お届け隊」

「地域の中で子どもと大人がつながるところこそ防犯への第一歩」という声から、「子どもを守る家へ行こう」「親子防犯教室」「子ども見守り隊」など、子どもと大人そして地域をつなげる取り組みを行っています。

「見守り隊」ではメンバーが子どもたちの登下校を日常的に見守りながら、子どもたちと挨拶を交わし、話をすることで安全確保のネットワークづくりを進めています

【写真4】。



写真4 見守り隊と一緒に学校へ

学校では、子どもたちが学校行事を地域に伝える「お届け隊」を実践しています。自宅付近の世帯にお知らせに行くことで、地域の方と子ども、保護者、学校のつながりを広め深める取り組みです。年度によって数は変わりますが、最大900世帯への周知を実現しています。

#### ④学校清掃

校舎や敷地が広くなり、子どもたちによる毎日の掃除では不十分になってきました。そこで地域ゾーンを管理するボランティア部会とPTAが中心になって、毎月1回、担当学年児童とその家族が、また8月には全校児童とその家族が参加して一斉掃除を行っています。家族にとっても、授業参観日とともに学校を知るよい機会になっています。

#### ⑤石樽の里まつり

毎年秋に子どもたちや地域住民の企画が学校の各所で開催され、子どもから高齢者までが一日楽しむ年に一度のお祭りです。お昼には石樽の秋の味が振る舞われ、地域ゾーンや中庭が大きなレストランになります [写真5]。

でも、最初から順調だったわけではありません。当初は子どもたちが任意参加だったために参加者数が少なく、地域住民からの理解も得られませんでした。そこで、児童も学校行事として参加して日頃の学習成果を発表し、地域に伝わる様々な知恵や技術・思いに触れ、また回を重ねることで、地域の方々と交流する大切な機会として位置づくようになりました。



写真5 2013年11月10日開催の石樽の里まつり

### 1-3 石樽小学校創立 100 周年記念事業

2007年に石樽小学校は創立100周年を迎えました。式典では100年を振り返るスライドショーや世界各地で生活する卒業生とのインターネット中継など、この地域と学校の歴史と世界とのつながりを、子どもたちも大人たちも実感しました【写真6】。また各時代の教科書や農機具、生活用品の展示で100年を振り返り、当時の記憶を高齢者から聞き取った成果が100周年記念誌として編纂されました。



写真6 100周年記念式典

最後に、孫や子どもたち、そして自分へのメッセージを収めたタイムカプセルを校庭に埋めました。メッセージと引き換えに受け取ったのは2027年のカプセル開封式の招待券。20年後は今の子どもたちやその親がこの地域を支えていることを期待しています。

### 1-4 地域と学校の協働活動の展開（2008年度～現在）

近年取り組んでいる活動と成果を紹介します。一部は100周年記念事業の中で持ち上がった地域の要望が実現しました。

#### ①学童保育所の開設

石樽学区は都市部に比べると3世代同居の世帯も少なくなかったのですが、最近では転入世帯が増え、共稼ぎの核家族も多くなってきています。そこで2009年から町内のNPOと連携して、学校近くの武道場で2010年4月から学童保育所（いしぐれっこ）を開設しました。児童館がないことや周辺学区には学童保育所があることもその要望を後押ししているようでした。

#### ②地域図書館の開設

100周年事業で好評だった展示をヒントに、図書部会を設立して大人も楽しめる地域図書館づくりに着手しました。地域から提供された本2000冊の整理やラベル貼り、安らぎと魅力ある空間づくりなど手作りの地域図書館は2009年7月からの試行的運営を経て、11月に正



式オープンしました。市の図書館からも500冊の本や雑誌の提供を受け、徐々に充実させています。日曜日には地域図書館を目当てに地域ゾーンを訪れる親子も多く、読み聞かせ会（おはなし会）も定期的に行われ、気軽に立ち寄れる地域の図書館として活用されています【写真7】。



写真7 図書館での読み聞かせ会

### ③地域の環境整備による活動資金づくり

活動資金の殆どは市からのコミュニティ・スクール事業費であり、額も十分ではありません。地域を南北に走る国道306号の草刈りを三重県から受託しています。受託料は石樽の里コミュニティの活動費に充てています。同国道は児童の通学路でもあり、交通安全の確保にも役立っています。この地域では道の草刈りを「みちづくり」と言います。道路もきれいになって一石二鳥です。

いなべ市指定のごみ袋の販売も行っています。20枚1セットの手数料は僅かですが、“千里の道も一歩から”の取り組みは、地域づくりに通じる部分です。

### ④地域資源を活用した取り組み

2011年3月、地域を東西に走る国道421号石樽トンネルの開通を前に、学校からトンネルまでの遠足を行いました【写真8】。名付けて「石樽トンネル大遠足」。大遠足の「大」の字に地域の「人」が「一」（ひとつ）になるよう意味を込めました。国土交通省様のご協力ですべてトンネル内部を見学でき、トンネルという地域資源を活用した二度とないイベントにより、地域の絆が深まりました。



写真8 石樽トンネル大遠足

### ⑤企業との協働による国際貢献

近くに(株)デンソーの事業所があり、子どもたちの家族も通勤しています。地域と学校の交流事業を企画する企画部会の提案により、デンソーが毎年実施している古着を集めて途上国にプレゼントする事業に2009年から参加しています。2010年6月には、児童会の呼びかけ

に多くの保護者や子どもたちが古着を持ち寄り、回収した 769 着とカンパ金 13,000 円を送りました。

回収活動とともに、グローバルな事業展開を行う同社の職員による海外支援の意義についての出前授業は、子どもの視野を広げる貴重な経験となっています。

## ⑥大学との連携・協働

名古屋大学院小松尚准教授の研究室による課外学習「いしぐれこどもデザインワークショップ（空間デザイン）」を 2009 年まで実施されました。小松准教授には、共育委員会の委員として、大所高所から助言をもらっており、地域づくり・学校づくりの羅針盤となっています。さらに、石博の里まつりでの同研究室の学生による「アイラブいしぐれマッピング」は、子どもから高齢者までがテーマにそったひと言コメントを付箋に記入し、貼りつけます。毎年 300 名を超えるコメントが集まります。このマップは、地域ゾーンに 1 年間貼り出されることで、来訪者の目を楽しませ、時には書かれた内容で盛り上がります。地域づくりのヒントを地域住民からつむぎだす取り組みです。[写真 9]。



写真 9 アイラブいしぐれマッピング

## ⑦他地域の学校・住民との交流

石博での取り組みを客観的にみることで、これまで気づかなかった課題や、石博の魅力や強み、進んでいる点を確認することができます。

2011 年には石博トンネルの開通を機会に、トンネルを抜けた滋賀県側の東近江市立山上小学校との交流を開始しました。また、2013 年には、名古屋大学の小松准教授の協力を得て、北海道東川町の東川小学校との交流も開始しました。東川小学校も地域と学校が協働による学校づくりとまちづくりを進めており、2014 年に新校舎が竣工予定です。そこで、8 月に共育委員会のメンバー 2



写真 10 東川小学校との交流会

名と小松准教授が東川町を訪問し、12月には東川小学校の関係者が石榑小学校を来訪し、双方の取り組みや成果、課題を共有し、今後の地域・学校連携による学校支援や地域づくりについて意見交換しました【写真10】。

## 《付記》

この10年にわたり進められてきた、石榑小学校を拠点とした学校支援と地域づくりの取り組みは、下記のように受賞や表彰をされています。

- 2006年 公立学校優良施設表彰 文教施設協会 協会賞 教育環境の新設部門
- 2006年 第38回 中部建築賞 入選
- 2010年 第12回 公共建築賞 優秀賞
- 2011年 あしたのまち・くらしづくり活動賞 振興奨励賞
- 2011年 第12回 中部の未来創造大賞 大賞
- 2012年 子どもたちの”こころを育む活動” 全国大賞（こころを育むフォーラム）
- 2012年 平成24年度優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰
- 2013年 第6回未来を強くする子育てプロジェクト 子育て支援活動 文部科学大臣賞・未来大賞（住友生命）

また、「子どもたちの”こころを育む活動”全国大賞」を受賞したことから、2013年11月18日に開催された「石榑の里まつり」では、こころを育む総合フォーラム（パナソニック総合財団）を、遠山敦子さん（元文科相）と山折哲雄さん（宗教学者）を迎えて開催しました【写真】。

賞への応募や外部の方を招いてのシンポジウムは、学校と地域のこれまでの取り組みを振り返り、客観的な意見に触れながら、頭を整理し、時には考え直す機会になっています。



写真 こころを育む総合フォーラム in 石榑

※ この10年の石榑小学校と地域の協働による取り組みの様子については、資料編の資料も参照してください。

## 第2章 高齢者の見守りと子育て・子育て支援、および石榑小学校を 拠点にした地域づくりに関するアンケート調査

### 2-1 アンケート調査の実施方法

「平成 25 年度定住自立圏等推進調査事業」に採択されたことをうけて、石榑校区における高齢者の見守りと子育て・子育て支援、および石榑小学校を拠点にした地域づくりに関する住民意識を把握するアンケート調査を実施しました。

アンケート内容の検討と配布準備を 2013 年 8 月から 9 月にかけて行い、10 月にアンケート調査を実施しました。いなべ市の住民台帳に登録された全世帯（1762 世帯）に 10 月 3 日に郵送しました。

アンケートの回答と返送について、以下の手順で行うように依頼しました。

- ・各世帯に 2 通のアンケート票をお配りします。世帯内で回答する 2 名（20 才以上）を相談して決めてください。できる限り異なる世代がご回答ください。20 才以上の方がお一人しかいない場合は、その方のみが回答し、返却していただければ結構です。
- ・回答については、ご家族の総意ではなく、回答される方ご自身のご意見をお書きください。なお、家族の方が回答を手伝っていただくことは構いません。
- ・調査票とともに、現在の取り組みの様子や今後の試みについての資料を同封します。回答する際の参考にしてください。
- ・回答が終わりましたら、返信用封筒に回答済み調査票を投入して、①自治会に加入している世帯の方は当該の組長様へお渡しください。②自治会に加入していない世帯の方は郵便ポストに投函してください。10 月 14 日（月）までをお願いいたします。

なお、本アンケート調査の実施と集計、分析については、石榑小学校の新校舎建設やコミュニティ・スクールの運営に助言等をいただいている名古屋大学小松研究室(代表:小松尚 准教授)に委託しました。

※ アンケートの回答票や集計結果、自由記載については、資料編にまとめました。そちらも参照してください。

## 2-2 アンケートの回答結果

アンケートの構成に沿って、回答結果を報告します。なお、この説明をわかりやすくまとめた住民向け報告パンフレットも添付します。このパンフレットは、11月に実施した「石樽の里まつり」においても、来場者に配布されました。

### ① 回答者のプロフィールと地域とのつながりなどについて

#### ①-1 回答者のプロフィール

- ・回答者の男女比はほぼ同等、年代別でも比較的分散しました。各世帯で異なる世代2名に回答していただいた方法は、幅広い意見を収集するのに効果的だったと言えます。
- ・回答者の78%が石樽校区に20年以上、もしくは生まれてからずっと住んでいる方でした。多くの方が長年にわたって、ご近所の方と挨拶や会話を通じてお付き合いされています。しかし、10年未満の方も15%を占めます。
- ・65歳以上の高齢者と同居・近居しているのは42%、75才以上との同居・近居は51%と、身近に親族の高齢者が居るといえ、家族による高齢者の見守りは様々な形で行われていると考えられます。
- ・現在、石樽小学校に通う子供がいる方が40%、石樽小学校に通っていた方が55%います。

#### ①-2 地域との関わりについて

- ・程度の違いはあるものの、67%の方が何らかの形で地域の活動に参加されています。しかし、残りの3分の1の方はほとんど参加していないことも明らかになりました。
- ・ご近所の方との普段のお付き合いについて、96%の方が何らかのお付き合いがあると答えています。27%が困ったら相談・助けをお願いできると回答しており、相互扶助の関係が築かれている人も少なくないことが、うかがえます。ここまでの深い人間関係がなくても、会えば立ち話をする(32%)、会えばあいさつをする(21%)、お茶や訪問し合う(16%)関係が築けている人も多く、比較的良好な隣人関係の中で生活をしている方が多いと思われます。
- ・よって、地域とのつながりを実感できるかという問いに対しては、肯定的な回答をした方は71%ありました。しかし、否定側の回答も29%(回答数359)あり、この点は注意深く見ていく必要があります。
- ・この否定側の回答をした359名について、より詳しくみると、年代別では、50代以上では否定的回答が20%台であるのに対して、20代では60%、30代では44%、40代では30%を占めています。居住地区では、他地区に比べて、石樽東の住民の39%が否定側

の回答をしています。居住年数では5年未満の70%、5年以上10年未満では49%を占めます。地域活動への参加状況も、65%の方がほとんど参加していません。普段の近所づきあいも、会ったらあいさつをするが最も多い回答（45%）です。

## ② 石樽小学校との関わりについて

- ・この1年における石樽小学校への来訪について、「1ヶ月に1回以上」と回答した方も9%いますが、最も多いのは「年に数回」（54%）という方です。その一方で、行ったことがないという方も37%います。
- ・来訪の機会としては、「石樽の里まつり」（35%）、「授業参観」（33%）や「選挙」（20%（156名）。その他回答の大半）が、主なものです。これに「自治会の活動」（18%）、「散歩」（16%）、毎月第3日曜日に学校と地域が共同で実施する「地域清掃日」（11%）が続きます。授業参観のように学校行事だけでなく、石樽の里まつりのように学校と地域の協働活動の拠点、自治会活動のように地域活動の拠点として学校が位置付けられ、利用されていることがわかります。
- ・2005年に完成した現校舎に関する感想として、「塀がなく開放的で入りやすい」（47%）、「他校と比べ広々としていてよい」（42%）、「地域の人ができる部屋や設備がそろっていて、いろいろな活動で利用できる」（40%）の回答が多く、これに「学校や子どもの様子がわかりやすい」（24%）、「駐車場と地域ゾーンが近くて使いやすい」（17%）、「気軽に利用できる」（16%）などが続きます。計画時には、2002年に発生した池田小学校の事件の影響から、物理的に開放的な学校のあり方を心配する声もありましたが、現校舎を使い始めて約8年が経過し、その間の学校への来訪や行事への参加を通じて、地域に開かれた学校としてのハード・ソフト両面での潜在力を、多くの方が実感していると考えられます。一方、15%の方が「玄関がどこかわかりにくい」という感想を持っています。児童用の玄関と地域用の玄関が隣接していないこと、地域用玄関が少し奥まっていることが理由として考えられます。
- ・石樽小学校に行った事がない方は37%いましたが、その理由をみると、「行く用事が無い」という回答は84%あり、「石樽小学校に通う子どもがいない」という回答も43%あります。

## ③ 石樽小学校を拠点にした地域づくりの活動について

- ・石樽の里コミュニティの方針である「子供は地域の宝、地域全体で守り育てる」「交流・協働・共有の学校づくり、人づくり、里づくり」を61%の方が知っていました。また、この方針に対しては97%が適していると思うと回答しています。よって、この方針は概ね賛同いただけていると考えられます。

- ・石樽の里コミュニティの活動に「今、参加している」の回答は9%、「以前に参加していた」との回答は18%であるのに対して、知っているが参加したことがないとの回答は54%、存在自体を知らなかったという回答は19%でした。
- ・石樽の里コミュニティによる活動について、この1年の間に参加したことがある活動としては、「石樽の里まつり」が29%と最も多く、次いで「イオン幸せの黄色いレシート」が15%と続きます。現在の校舎の完成後に始まった「石樽の里まつり」は、石樽小学校を拠点にした地域活動の目玉となっていると考えられます。その一方で、57%の方は参加した活動や行事はないと回答しています。
- ・石樽の里コミュニティの活動に対する住民のとらえ方として、78%が「子供や保護者にとっていい経験になる」と考え、33%が「子どもの安全のためによい」と考えています。校舎は、いっけ石樽っ子安全ネットワークによる登下校時の「子ども見守り隊」への評価と考えられます。しかし、保護者や地域住民の負担が大きいと感じたり、忙しくて時間がない、自分に出来る自信がない方もいます。これは、後掲の自由記載でも読み取れます。
- ・これからの石樽小学校を拠点にした地域づくりの活動への参加の意向について、「積極的に」「できるだけ」参加したいという回答は合計33%を占め、前向きに考えている人が多く存在することがわかります。しかし、11%は「子どもが通っている間は参加したい」、32%は「参加したいが難しい」、24%は「あまり参加したくない」という回答でした。その理由としては、「忙しくて時間がない」が最も多く54%を占める。次いで、「どんな活動をしているのかわからない」という回答も20%あることから、活動自体の深化とともに、活動の内容や成果の広報が大切であると思われる。

#### ④ 新しい試みについて

ここでいう「新しい試みとは」、このアンケート調査の後、2013年11月から実施予定（当時）の、石樽小学校の地域ゾーンを活かして、お昼間に、子育て世代や高齢者の方、さらにはひろく地域の方々に来ていただき、地域住民の交流をさらに深めるための活動の試行のことです。この試みに対する意見は以下の様に整理できます。

- ・石樽小学校で、子育て世代や高齢者が参加しやすそうな活動を始め場合、計883名（75%）の方は条件が合えば行ってみたいと考えています。「行きたいとはあまり思わない」という回答は288名に留まり、潜在的なニーズがあることを示しています。
- ・加えて、スタッフとして協力したいという方も数多くいました。485名が「参加するつもりはあまりない」と回答していますが、615名は程度の違いはあれ、協力の意向を示しています。「自分ができることでよければ協力したい」と回答した420名について詳しく見ると、石樽南や石樽東に住まれる方の3割強が、また居住年数では20年以上の方の33%（136名）、生まれてからずっと住んでいる方の42%（177名）が、その旨の回答をして

います。また地域活動への参加状況も、「積極的に参加」と「できるだけ参加」をあわせて50%を占めており、日常的に参加している様子が読み取れます。地域とのつながりの実感についても、「実感できる」と「まあまあ実感できる」をあわせると80%になります。

## 2-3 まとめ

- ①多くの地域住民は、地域のつながりを感じ、地域活動へもできる限り参加している様子がわかりました。しかし、地域のつながりを感じられず、近所づきあいも少なく、地域活動へもあまり参加していない住民が一定数存在することも確認できました。特に、石樽校区での居住年数が比較的短い、若い世代に多いと考えられます
- ②石樽小学校は「開放的で入りやすい場所」として認識されており、石樽の里コミュニティの活動方針も賛同されています。これまでの子どもたちのため、または学校のための活動は、受賞などで外部から評価されていますが、校区住民からも一定の評価を得ていると言えます。
- ③今後、多世代が交流し、他の活動への参加や、参加から協働への架け橋となることで、石樽の里コミュニティの活動を活発化させる地域の拠点として、これまで以上に校舎を活用していくことができるのではないのでしょうか。
- ④あわせて、一部の保護者や地域住民、学校関係者の負担の軽減や、活動内容の周知や成果の共有や、その方法の検討が必要となると思われます。





## 第3章 石樽小学校の地域開放ゾーンを活用した 地域住民の居場所づくりの社会実験

### 3-1 はじめに

いなべ市立石樽小学校の地域開放ゾーンを活用した地域住民の居場所づくりに関する社会実験を、①2013年11月18日から12月11日までの計11日と、②2014年1月8日から2月28日までの計23日に実施した。

具体的な内容は次の通りです

#### ①石樽モーニング

地域ゾーンのキッチンカウンター「石樽茶屋」で、「石樽モーニング」と称した地域住民の交流の場をオープンし、コーヒーやお茶、茶菓子類を提供しました。

#### ②各種教室

地域ゾーンに配置された家庭科室や和室で、地域住民を対象にして、「中国料理教室」「男の料理教室」「囲碁教室」「石樽の里よもやま話」「紙芝居・読み聞かせ」「ユニカール」の各種教室を実施しました。(11月18日から12月11日までの間のみ)

※ 社会実験の周知チラシや石樽モーニングや各種教室の開催時の様子、来訪者へのアンケート票とその結果等については、資料編の資料も参照してください。

### 3-2 社会実験の実施方法

#### ①広報の方法

2014年11月9日に石樽の里共育委員会（学校運営協議会）と石樽小学校が主催した「石樽の里まつり」の会場や自治会経由でチラシを配布し、あわせて家庭へ配達される中日新聞朝刊へチラシを折り込んで配布しました。

## ②スタッフの手配

学校運営協議会委員を中心に、声かけをしました。石樽モーニングに関しては、8名の女性がスタッフとして入っていただけることになりました。各種教室については、学校運営協議会委員から個別に声かけをし、承諾をいただいた6名に担当してもらいました。

## ③開催日

学校運営協議会関係者で検討し、石樽モーニングについては、毎朝子どもが通学班で登校する際に付き添う「見守り隊」の方々が、学校まで来た際に立ち寄れるように、月・水・金の午前8時から10時の間としました。

各種教室については、次の日時に実施することにしました。対象は、紙芝居・読聞かせ以外は全地域住民とし、参加費は無料としました。

### (1)中国料理教室

日時：11月20日（水）、27日（水） いずれも、午後2時～4時  
場所：家庭科室にて

### (2)男の料理教室（家庭科室にて）

日時：洋食 11月23日（土） 和食 12月4日（水） いずれも午前10時～午後1時  
場所：家庭科室にて

### (3)囲碁教室

日時：11月20日（水）、27日（水） 12月4日（水）、11日（水）  
いずれも、午後1時30分～3時30分  
場所：くつろぎの間（和室）にて

### (4)石樽の里よもやま話

日時：11月23日（土）、30日（土） いずれも、午後1時30分～2時30分  
場所：くつろぎの間（和室）にて

### (5)紙芝居・読聞かせ

対象：保育園児、未就園児とその親  
日時：11月20日（水）、27日（水） 12月6日（水） いずれも、午後2時～4時  
場所：石樽ホール

(6)ユニカール

日時：11月23日（土）、30日（土）いずれも、午後1時30分～3時30分

場所：体育館

### 3-3 社会実験の実施状況

2013年11月18日から12月11日までの計11日と、2014年1月8日から2月28日までの計23日の来訪実績は、延べ人数としては305名であった。以下の通りである。

◎2013年11月18日～12月11日 計11日 延べ83名

内訳

(1) 石樽モーニング

| 開催日    | 人数 | 開催日    | 人数 |
|--------|----|--------|----|
| 11月18日 | 8  | 12月2日  | 6  |
| 11月20日 | 8  | 12月4日  | 4  |
| 11月23日 | 1  | 12月6日  | 10 |
| 11月25日 | 7  | 12月9日  | 12 |
| 11月27日 | 10 | 12月11日 | 14 |
| 11月29日 | 3  |        |    |

(2) 各種教室

| 教室名       | 人数 |
|-----------|----|
| 中国料理教室    | 16 |
| 男の料理教室    | 6  |
| 囲碁教室      | 14 |
| 石樽の里よもやま話 | 1  |
| 紙芝居・読聞かせ  | 1  |
| ユニカール     | 5  |

◎2014年1月8日～31日 計11日 延べ101名

内訳

| 開催日   | 人数 | 開催日   | 人数 |
|-------|----|-------|----|
| 1月8日  | 10 | 1月24日 | 11 |
| 1月10日 | 7  | 1月25日 | 21 |
| 1月15日 | 8  | 1月27日 | 8  |
| 1月17日 | 7  | 1月29日 | 4  |
| 1月20日 | 8  | 1月31日 | 6  |
| 1月22日 | 11 |       |    |

◎2014年2月3日～28日 計12日 延べ75名

内訳

| 開催日   | 人数 | 開催日   | 人数 |
|-------|----|-------|----|
| 2月3日  | 3  | 2月17日 | 6  |
| 2月5日  | 12 | 2月19日 | 6  |
| 2月7日  | 7  | 2月21日 | 9  |
| 2月10日 | 6  | 2月24日 | 2  |
| 2月12日 | 7  | 2月26日 | 4  |
| 2月14日 | 10 | 2月28日 | 3  |

### 3-4 石樽モーニングと各種教室の様子

#### ①石樽モーニング



11月20日（水）の様子



12月6日（水）の様子（北海道東川町からの視察を迎えて）



1月25日（土）の様子（学校の学習発表会にあわせてオープン）



2月28日（金）の様子（最終日）

②男の料理教室





③中華料理教室



④囲碁教室



### 3-5 アンケートに見る「石樽モーニング」来訪者の意見

社会実験の来訪者には、訪問者人数の確認も兼ねて、アンケートに回答してもらいました。ここでは、今回の社会実験の中心的活動である「石樽モーニング」について、その結果を以下に整理して、記します。

#### ①回答数

全回答数は309でした。このうち、石樽モーニングへの初めて来訪した者による回答数は75でした。そこで、この後は、この75名の回答を中心に報告します。

#### ②性別、年齢層

75名の男女構成をみると、男性21名に対して女性53名（1名は未記入）と、来訪者の3分の2は女性でした。年齢層を見ると、44歳以下は25名出会ったのに対して、45歳以上65歳未満は15名、65歳以上75歳未満は17名、75才以上は13名でした（5名は未記入）。中には90歳を超える方も来訪してくださりました。このことから、来訪者の中心は、高齢者の女性であり、男性の来訪は一般に少なかったと言えます。

#### ③居住地と交通手段

75名のうち、最も多い居住地は「石樽南」の23名であり、これに「石樽東」の20名が続きました。学校に近い地区の住民の来訪が多かったと言えます。これに対し、「石樽北・石樽北山」は12名であり、「宇賀・宇賀新田・鍋阪」は3名に留まりました。物理的距離の影響は少なからずあったと言えます。一方、石樽茶屋のことを聞きつけて、石樽学区以外から来訪した方も11名いました。（無回答は6名）

一方、交通手段については、「車で（送迎を含む）」が52名と大半を占め、「徒歩」は11名、「自転車」は4名と、少数に留まりました。開催時期が冬だったこと、石樽校区は都市部の小学校区と比べると広く、駐車場台数も比較的充実していること、車での移動が日常化していることなどから、車での来訪が多かったものと思われます。

#### ④来訪した感想

44名が「とても楽しかった」、30名が「楽しかった」と回答し、「あまり楽しくなかった」という回答はありませんでした。全回答305名について見ても、202名が「とても楽しかった」、81名が「楽しかった」と回答しており、来訪した者にとっては、有意義な時間を過ご

せたと思われます。

自由回答欄に記載された内容をみると、

- ・地域交流の方法として、良い方法だ。
- ・いろんな方と話ができ、よかった。
- ・今後も来たい。
- ・継続して欲しい。

といった、この取り組みに対して肯定的な意見が多数確認できました。その一方で、以下のような課題も指摘されました。

- ・もっと周知を工夫して欲しい。
- ・お金を取った方がよいのでは？
- ・時間帯を変えてオープンしてはどうか。
- ・同時開催の教室やイベントの提案。

11月からの石樽モーニングが終了した際に、1月以降は時間帯の変更も検討しましたが、担当するスタッフの人数や都合などから、1月以降も同じ時間帯（朝8時～10時）で実施しましたが、2014年度にも実施する場合には、上記の点を十分に検討する必要があります。

### 3-6 石樽モーニングのスタッフによる反省会

石樽モーニングが2月28日に終了したのを受けて、来訪者をもてなしたスタッフ8名、石樽の里共育委員会（学校運営協議会）委員3名、学校教員2名に参加いただいて、約3ヶ月の振り返りと、今後に向けた意見交換を3月8日に行いました。

そこで得られた意見を整理して、以下に報告します。

#### 3-6-1 意見交換

##### ①スタッフ

Aさん：・水曜日担当した。他の日に比べて、お客さんが多いなあと感じた。

- ・突発的に多くのお客さんが来る場合を除けば、人数的には丁度良かった。
- ・常連さんが多く、また常連さんも地域で声かけをしてくださったが、来てくださ

った方とそうでない方の差は何か？と考えることがあった。

- ・真冬の寒さもあるかもしれないが、もう少し呼び込める方法はなかったかと考えている。
- ・また、学校の建物の中で行うことが良かったか。上の階で子どもたちが学んでいるのに。もし継続するのであれば、学校の先生の本音を聞いてみたい。

Bさん：・Aさんと同様な意見。

- ・人数が後程多かったのは、少し浸透したのかな。
- ・学習発表会の日（1/25）にオープンした際に、手伝ってくださった方や、湧き水を汲みに行ってくくださった方も、感謝したい。
- ・来年度からの継続は、現時点では何とも言えない。

Cさん：・始まる前の事前の打ち合わせがなかったので、やや勝手が分からず不安があった。

- ・数回手伝ったが、わが家の中学生の子どもが出かけた後にしか来れなかった。継続するのであれば、時間帯を検討して欲しい。
- ・見守り隊の方の利用を想定した時間設定だったが、想定通りに利用されたのだろうか。
- ・学習発表会の振替休日（1/27）の際にスタッフとして入った際に、バラバラに座っていたお客さんが最後は一緒に輪になっていた。それはとてもいい雰囲気だった。

Dさん：・「茶屋娘」と呼ばれながら、私の娘と同世代の方々と一緒に動けたのはとても刺激になった。ダウンした時にもお心遣いいただき嬉しかった。

- ・小学校が地域に開放されてここで茶屋が行われていることは、いいことだと思う。いろんな人と触れあえるので。
- ・地域で支えるためには、あのような場所があることはとてもよい。
- ・小学校だから出かけられる、別の施設だと来にくいという感覚がある。
- ・できたら続けられるとよいと思う。

Eさん：・私がスタッフで入った月曜日は、比較的お客さんが少なかった。

- ・Dさんといろんな話しができたことは楽しく、また常連さんもいつも気遣いしてくださったことが嬉しかった。
- ・子育て世代の来訪があまりなかったので、今後続けていくなら、保育園にかような子どもがいる方が来れるようにしたら。
- ・また8時は早いと感じた。早くても、子どもを送り出した8時30分からはどうか。

Fさん：・これまで四日市で仕事をしていた。これまで石樽の里まつりに参加する程度だったが、今回の社会実験を通じて、やっこの地域のことを知り、関わりを持つことができた。

- ・いろいろな人に声をかけた。そんな嬉しさや誇りがあった。
- ・私もこの社会実験に対する学校の先生の声を知りたいと思う。
- ・若い奥さんが姑さん経由で知り、来て良かったという声を後で聞いた。

Gさん：・学校の先生が忙しいのに、スタッフが到着する前に電気ストーブの電源を付けておいてくださったことに感謝したい。

- ・厳しい寒さの中、大変だったと思うが、花を持ってきてくださった方など協力してくださった方に感謝したい。
- ・最近、おむつを干す家庭はない。子どもがどこに居るかが分からない。うちの嫁が子どもを送っていった後、なかなか帰って来ないという話を聞いた。お母さんたちが井戸端会議で盛り上がっている。そのような場所がないから。昔は都会の話だったが、石樽でもそうになってきている。
- ・来訪してくれた80歳を超える高齢者が、積極的にいろんな話しをしていた。話したいことがたくさん溜まっているのだと思う。
- ・継続に向けた課題はたくさんある。時間帯の問題、ボランティア・スタッフの募集の問題など。

Hさん：・全般には、いい思い出が残っている。行ってよかったと言ってくれたこと、笑い声が聞こえること。こういう場所のあることの重要性など。

- ・でも、学校の先生方がどう思っていたかについては聞いてみたい。スタッフで入りながら、いつも気になっていた。
- ・オープン時間帯について、来ることができる時（時間帯）に協力してくれるという方法がよいかもしれない。
- ・いつもはお客さんだった人が、今日はお手伝いしますと言ってエプロン着けて動いてくださったのは、よかったと思う。

## ② 石樽の里共育委員会（学校運営協議会）委員

Iさん：・社会実験中、私が石樽茶屋に一番多く来たのかもしれない。

- ・いままで接点がなかった人と話しができたのは、よかったと思う。
- ・あちこちでこのカフェのことを話した。聞いた人が、それをいい取り組みとして受け止めてくれたかどうかは分からない。でも、これまで学校で出来なかったことをできるようになったことを、上手く他のことに繋がられないかと思っている。

Jさん：・みなさんの意見を聞いていると、交流の場としての意義はあると言えそう。  
・ただ、運営体制の課題と学校の受け止め方を確認する必要がある。

Kさん：・この学校はコミュニティ・スクールとして、地域と学校が一緒に子どもを育てることを目標に、運営や校舎の建設を行った。それが他校との最大の違いであり、それに向かって地域と学校で何ができるか、それを確認して議論するための、まさに社会実験だった。

### ③ 学校教員

Lさん：・学校の方では特に意見はあがっていない。当初心配していた下階の声は、上の教室にいても全然聞こえなかった。コーヒーの香りは確かにしたが、教室までは届かなかった。

- ・最初の頃、6年生の子で地域の方々が石樽茶屋付近にいることを気にしていた子もいたが、時間と共に日常の風景になったせいかな、それが問題になることはなかった。
- ・スタッフの方のおかげで、花が活けてあることなど、今までよりも下階に人気（ひとけ）があることは、子どもたちにとっても、日課の掃除にもより励むなど、よい効果があったと思う。

Mさん：・社会実験が行われていることが迷惑だったということは、全くなかった。地域の方々の気配を感じながら子どもたちが学校で学び、遊ぶことはよいこと。それが当たり前で学校の学校で過ごすということが、子どもたちには重要。

- ・デイ・サービスの利用者やスタッフの方が石樽モーニングにいらっしゃった際には、上階の教室付近を回っていただくようお願いした。他の方にもそうしていただけたらと思っていた。
- ・小1ギャップを解消するためにも、未就学児のいる若い保護者の方に来てもらえると、これから子どもが小学校へ行くという保護者の方々にも有意義だと思う。

## 3-6-2 今後に向けての議論

### ①石樽モーニングの意義

- ・石樽茶屋がサロンのような場所になってよいのだろうか？ 集会所などを使ってそれぞれ

の地区で開設すればよいようにも思うが。

- ・来てくれた人は、いい取り組みだと言ってくれるが、来ていない人はどう見ているだろうか。聞いてみたい。
- ・平日だけでなく、学校のイベント時にオープンするのはどうか？ 取り組みを広く知って貰うためにも有効ではないか。1月25日の学習発表会の際にオープンした際は、いろんな世代の方が来てくれた。

## ②地域と学校の信頼関係。

- ・湯沸かし電気ポットの電源を入れてくれたのは、教頭先生だった。本来これは先生の仕事ではない。裏方仕事を先生方がしてくださっているのには、気が引ける。教頭先生はどう感じていただろうか？
- ・先日テレビの取材があったときに、途中から森さんだけが相手をしたが、テレビ局の方が、先生が付き添わないのは珍しいと言っていた。そういう関係が地域と学校の間に築けているのが石樽の強みだろう。

## ③子どもへの効果

- ・子どもへの効果は即出るものではなく、長い目でみたい。大人になった時に、子どもの頃を思い出してくれたら。地域の方が見守ってくれていたということを思い出してくれたらと思う。

## ④運営方法

- ・今回はお茶とコーヒーを用意して出したが、別の飲み物を持ち込まれた方がいた。ルールが必要では。
- ・今後、水道代や電気代はどうか？ 石油ストーブの灯油代は今回事業費から出せたが、今後はどうなる？
- ・いっそお茶代をとったらどうか。お金を取って貰ったら行くよ、という人もいる。
- ・料金は一人100円としてはよいのではないか。

## ⑤オープン時間とスタッフ配置

- ・8時からのオープンは早かったと思う。スタッフより先に見守り隊の方が来て、待っていることもあった。
- ・8時に開ける意義もある。見守り隊の方など



- ・オープン時間全てでスタッフが付くのも大変。前半後半で分けるとか。

### 3-7 まとめ

今回の社会実験によって明らかになった成果と課題を整理する。

- ①2002年から検討された現校舎の建て替え計画において、地域住民が平日の昼間に訪問し、交流ができる「地域ゾーン」を構想し、実現した。しかし、2005年の竣工後に、そのような構想に見合った利用は、具体的な実施企画や体制が構築されてこなかったこともあり、実現されなかった。その意味で、本調査事業により社会実験として実施できたことは、大きな一歩だと言える。
- ②実際に、来訪者の意見をみると、地域住民の交流の機会を設ける意義はあり、またこの学校の校舎がそれをスムーズに実施できる空間であることも確認できた。
- ③実施前には、声やにおい、地域住民の存在が上階で実施されている学校教育へ及ぼす影響を企画者やスタッフは心配したが、結果的には、大きな問題はなかったことが確認できた。
- ④一方、課題も明らかになった。一つは来訪者数が比較的少なかったことである。オープンの時間帯については、社会実験前、その途中でもさまざまな意見があった。さまざまな層の地域住民が来訪できるようにするには、オープン時間の延長が必要とはなるだろうが、対応するスタッフの確保など課題も多い。
- ⑤来訪者の増加に向けて、もっとPRをすべきという声もあった。今回は、チラシ配布や人づての声かけによる周知が中心であった。これは、現在の石樽校区においては最も確実な方法であったが、結果的には来訪者数の増加につながらなかったといえる。かつては、石樽校区の自治会加入率は高く、自治会経由で周知することが最も有効な方法であったが、現在では自治会加入率も相対的に低くなっており、自治会経由では地域住民全体に情報が行き渡らないことも、今回改めて確認でき、アンケート調査では市の住民台帳情報を利用させていただき、社会実験についてはチラシを各子配布の新聞に折り込んだ。高齢化とともに、新たな住民が増える中で、有効な情報伝達方法が必要となっている。
- ⑥今後継続する場合には、担当するスタッフの確保の仕方も要検討であろう。今回は共育委員会の委員が中心になって担当したが、負担に感じる場面もあったのではないかと思われる。

る。住民アンケートの結果では、「自分ができることでよければ協力したい」と考える人が400名以上いたことを考えると、担当できるスタッフの掘り起こしと体制づくりによって、負担ではなく、やりがいを感じながら携われるようになるのではないかと。

⑦さらに、資金面での持続可能性も重要な課題である。来訪した住民の意見として、お金を取った方がよいという意見があったが、今後継続するのであれば、来訪者に対して適切な負担をお願いすることは不可避である。また、スタッフとして関わった住民に対する何らかの支払いも必要になるのではないかと。他地域では、お昼代くらいの支払いをする事例もある。また、今回の調査事業における社会実験としての「石樽モーニング」は、共育委員会が主催し、大学の研究室が事務局を担当したが、今後収入を得ながら継続するためには、その実施体制の構築も急務である。法人格をもった体制とすることも必要かもしれない。

⑧このような成果と課題を机上の検討で関係者が実感をもって確認、共有することは困難である。よって、今回の調査事業の一環として実施した社会実験の意義は大きかったと言える。この石樽校区は、小さなステップをトライ・アンド・エラーで積み重ねることで、地域ニーズに応じた取り組みと、そのための実施体制と協力関係（地域ネットワーク）を構築してきた。並行して、放課後児童クラブの設置に向けた検討が行われていることも考えると、この石樽校区も地域の絆を保ち、強化するための企てが必要な時期になっていると考えられる。地域社会が抱える課題は多種多様であるが、課題解決に向けたそれぞれの取り組みを有機的に繋ぐことも重要であり、その際に学校を中心にした実施体制と地域ネットワークが重要な役割を果たしえると思われる。今後の検討の継続と深化を期待したい。



## 第4章 「いなべ学援隊」の編成

### 4-1 「いなべ学援隊」の編成の趣旨

この10年にわたって、地域が石榑小学校の教育や学校運営を支援する体制づくりや活動の成果やプロセスについては、第1章で報告しましたが、これは石榑小学校に留まることなく、各地の学校と地域で課題となっており、石榑校区の成果を水平展開していくことが、市の施策として重要となっています。

そこで、2013年度に、いなべ市では市内の小学校15校と中学校4校において、各校のボランティアを「いなべ学援隊」として編成し、教育活動への支援（学びの支援）や学校環境の整備、登下校の安全確保（運営の支援）など、学校を多方面から応援するシステムを構築することで、地域の力で学校を支える体制づくりを強化していくことにしました。

具体的には、「いなべ学援隊」として登録していただいた方には、学校長やPTAからの要請を受け、次の2つの支援を行っていただきます。

#### (1) 学校運営の支援

例1：安全確保（登下校の見守り等）、校舎内外の環境整備（清掃・草刈・花壇の手入れ・簡単な施設修繕等）

#### (2) 教育活動（学び）の支援

例1：教科（授業）、総合的な学習の時間、特別活動等におけるゲストティーチャーやアシスタント

例2：放課後や長期休業期間中等の活動支援

### 4-2 「いなべ学援隊」の事業内容

今年度は、既存の活動を「いなべ学援隊」としても重ねていただきながら、各校で、年間の活動を見通した中で、必要なプラスαの活動を打ち出していきます。なお、従来のPTA活動とは、切り離して考えます。

いなべ市としては、2013年度をボランティアの登録による学援隊の編成と事業開始の年度と位置付け、各校に募集と登録結果の報告（名簿提出）、事業内容を検討、着手してもらいました。

今年度の各校の成果については、次ページの一覧表にまとめました。詳細については、各校から提出された実施成果シートを資料編にまとめましたので、参照してください。

「いなべ学援隊」 2013 年度実施成果 一覧

①小学校

| 学校名    | 事業内容  | 学援隊<br>登録人数 |
|--------|---|-------------|
| 阿下喜小学校 | (1) 登下校支援（下校見守り）<br>(2) 文化体験活動（PTA 行事へ講師として参加）  | 70 名        |
| 治田小学校  | (1) 登下校支援（登下校の付き添い）<br>(2) 学習支援（家庭科裁縫、マラソン監視）<br>(3) 文化体験活動（お話サークル、稲刈り・もちつき）  | 41 名        |
| 十社小学校  | (1) 登下校支援（バス乗降場までの付き添い）<br>(2) 環境整備（側溝掃除、遊具ペンキ塗り）<br>(3) 文化体験活動（脱穀、もちつき）  | 49 名        |
| 山郷小学校  | (1) 登下校支援（登下校の付き添い）<br>(2) 学習支援（家庭科裁縫）<br>(3) 文化体験活動（米づくり、昔の遊び（生活科））  | 39 名        |
| 員弁西小学校 | (1) 登下校支援（登校の見守り、低学年の集団下校の付き添い）<br>(2) 学習支援（授業支援）<br>(3) 文化体験活動（放課後児童教室）  | 36 名        |
| 員弁東小学校 | (1) 環境整備（校舎のガラス拭き）<br>(2) 文化体験活動（米づくり、ひょうたん・大豆・そばの栽培）<br>(3) 農園活動（米づくり）   | 28 名        |
| 笠間小学校  | (1) 環境整備（正門前の溝さらい、玄関付近の清掃）<br>(2) 登下校支援（登下校時の見守り）<br>(3) 学習支援（朝の読み聞かせ）  | 85 名        |
| 三里小学校  | (1) 環境整備（しばざくら植栽式）<br>(2) 行事（三里祭り）  | 104 名       |
| 石榑小学校  | (1) 登下校支援（登下校時の安全確保）<br>(2) 環境整備（毎月第 3 日曜日の地域清掃作業）<br>(3) 文化体験活動（わくわくスクール）<br>(4) 学習支援（ぼちぼち応援団）<br>(5) 行事（石榑の里まつりのボランティア） | 112 名       |

| 学校名    | 事業内容  | 学援隊<br>登録人数 |
|--------|---|-------------|
| 立田小学校  | (1) 登下校支援（登下校時の付き添い）<br>(2) 環境整備（草刈り・剪定・校内清掃）<br>(3) 学習支援（学級農園、社会科、地域学習、ホタル飼育など）<br>(4) 文化体験活動（休日の体験活動） | 54名         |
| 丹生川小学校 | (1) 登下校支援（登下校時の見守り）<br>(2) 農園活動（各学級の農園づくりの支援）<br>(3) 行事（丹生川っ子祭りの支援）                                     | 37名         |
| 東藤原小学校 | (1) 登下校支援（毎朝の登校安全支援、下校時の安全支援）<br>(2) 農園活動、文化体験活動（米・さつまいもづくり 社会科とも関連）<br>(3) 学習支援（1・2年生対象の木曜日朝の読み聞かせ）    | 58名         |
| 西藤原小学校 | (1) 登下校支援（毎日の登下校の見守り）<br>(2) 環境整備（しばざくら植栽）  | 20名         |
| 白瀬小学校  | (1) 農園活動（1・2年生のなかよし農園活動）<br>(2) 文化体験活動（3・4年生の炭焼き体験）<br>(3) 学習支援（1・2年生への絵本の読み聞かせ、1～4年生への英語の読み聞かせ）        | 24名         |
| 中里小学校  | (1) 登下校支援（登下校見守り隊）<br>(2) 環境整備（草刈りや植木の剪定、花壇への水やり）<br>(3) 農園作業（低学年の畑作業）<br>(4) 学習支援（家庭科、読み聞かせ、花づくり）      | 32名         |

## ②中学校

| 学校名   | 事業内容                        | 学援隊<br>登録人数 |
|-------|-----------------------------|-------------|
| 北勢中学校 | (1) 環境整備（今後の活動検討、現状確認）      | 7名          |
| 員弁中学校 | (1) 環境整備（花植え、生垣の整備）         | 13名         |
| 大安中学校 | (1) 環境整備（2013年度2学期から新校舎に移転） | 4名          |
| 藤原中学校 | (1) 環境整備（草刈り、植木剪定、側溝の土上げ）   | 4名          |

## 資料編

|                                 |     |     |
|---------------------------------|-----|-----|
| 第1章関連資料①：この10年の活動紹介パンフ          | ・・・ | 39  |
| 第2章関連資料①：住民アンケート依頼状、アンケート票      | ・・・ | 47  |
| ②：住民アンケート回答 集計結果                | ・・・ | 53  |
| ③：住民アンケート回答 自由記載集計結果            | ・・・ | 57  |
| 第3章関連資料①：2013年11月～12月の社会実験周知チラシ | ・・・ | 77  |
| ②：2014年1月～2月の社会実験周知チラシ          | ・・・ | 79  |
| ③：来訪者アンケート票                     | ・・・ | 81  |
| ④：来訪者アンケート回答 集計結果               | ・・・ | 83  |
| ⑤：来訪者アンケート回答 自由記載集計結果           | ・・・ | 85  |
| 第4章関連資料①：「いなべ学援隊」実施内容           | ・・・ | 91  |
| ②：2013年度いなべ学援隊実施成果（小学校）         | ・・・ | 95  |
| ③：2013年度いなべ学援隊実施成果（中学校）         | ・・・ | 125 |





# 石樽小学校・石樽の里コミュニティ



子どもは地域の宝 地域と学校が力を合わせ守り育てる

学校を拠点とした交流・協働による学校・人・里づくり



# 石博小学校の100年 今も昔も、地域が見守る学校

- 1907(明治40)年 南石加小学校、北石加小学校を廃し、石博尋常高等小学校を設置
- 1909(明治42)年 現在の敷地に木造校舎が完成
- 1935(昭和10)年 講堂が完成
- 1941(昭和16)年 石博村国民学校となり、初等科、高等科を併置
- 1947(昭和22)年 石博村立石博小学校に改称
- 1948(昭和23)年 石博小学校教育会(PTA)発足
- 1956(昭和31)年 町村合併により、石加村立石博小学校と改称
- 1957(昭和32)年 小学校創立50周年記念式典開催
- 1963(昭和38)年 町村合併により大安町立石博小学校と改称
- 1975(昭和50)年 RC造の校舎、体育館改築落成
- 2002(平成14)年 コミュニティ拠点としての学校施設整備に関するパイロットモデル校指定
- 2003(平成15)年 町合併により、いなべ市立石博小学校と改称
- 2004(平成16)年 現在の校舎完成
- 2005(平成17)年 コミュニティスクール指定
- 2007(平成19)年 運動場拡張及び屋外環境整備完成
- 石博小学校創立100周年記念事業

石博小学校校歌 作詞 水谷明夫 作曲 欠塚勉

一、 岩かげの 泉はつきず  
澄きとおる 瞳と心  
一筋に 教えを守り  
登りゆけ 学びの坂を  
この命 明日をつくる  
ああ 石博小学校

二、 手をつなぎ 青空すえば  
宇賀の瀬に 若鮎走る  
健やかに 体を鍛え  
育ちゆけ 明るく強く  
この力 明日をつくる  
ああ 石博小学校

三、 そよ風に ほほえむつつし  
竜が岳 石加の谷の  
幸せよ みんなの歌よ  
流れゆけ 世界の果てに  
この願い 明日をつくる  
ああ 石博小学校

## 時代と共に、地域と共に、子どもを見守る校舎の変遷

### 石博小学校、創立

1907(明治40)年 石博小学校の歴史の始まり  
南石加村と北石加村の合併で石博村が誕生し、石博尋常高等小学校が創設されました。このとき校舎はまだありませんでした。  
建設費の約8割が村民の寄付によってまかなわれた新しい木造校舎は、開校の約2年後に完成しました。



明治時代の石博尋常高等小学校

新校舎への出資だけでなく、建設作業にも村民が率先して力を貸していた

### 地域への思いが詰まった、RC造校舎への建て替え

1975(昭和50)年 木造からRC造への建て替え  
竣工後70年が経過して老朽化した木造校舎を建て替え、石博小学校はRC造の校舎となって再出発を果たしました。建て替えの計画段階から工事が終了するまで、地域の尽力に支えられて完成した校舎です。



校庭の造園風景

少ない予算の中でも、校庭整備は地域からの寄付や無償労働によって無事完成した

### 100年間、そしてこれからも、地域が見守る石博小学校

2005(平成17)年 現在の石博小学校  
2度目の建て替え計画は、学校関係者、行政、設計者、地域住民らがワークショップを重ねながら進行していきました。  
この後に、学校と地域が協働で運営する「コミュニティスクール」として石博小学校が動き出しました。



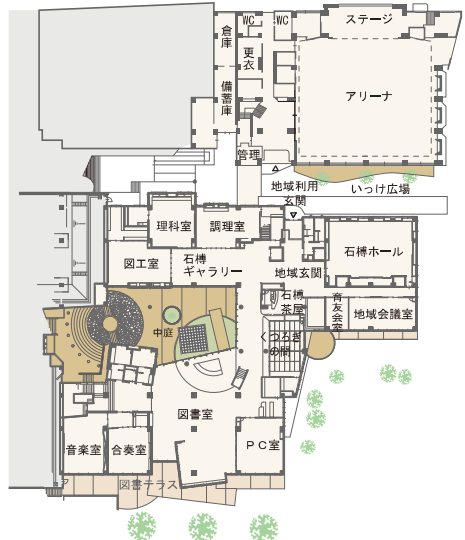
竣工祝賀会の図書室の様子

竣工の祝賀会には約1000人の地域住民が集まり、大変な賑わいを見せた

### 石博小学校 平面図



### 1階 特別教室・地域ゾーン・体育館



# 石榑小学校 設計プロセス 地域に開かれた学校をめざして！



石榑小学校の外観  
屋根の形は石榑の茶畑をイメージしている

校舎建て替えに伴い2001年から建設委員会が正式に発足し、翌年には文部科学省の定める「コミュニティ拠点としての学校施設整備に関するパイロットモデル校」に指定されました。

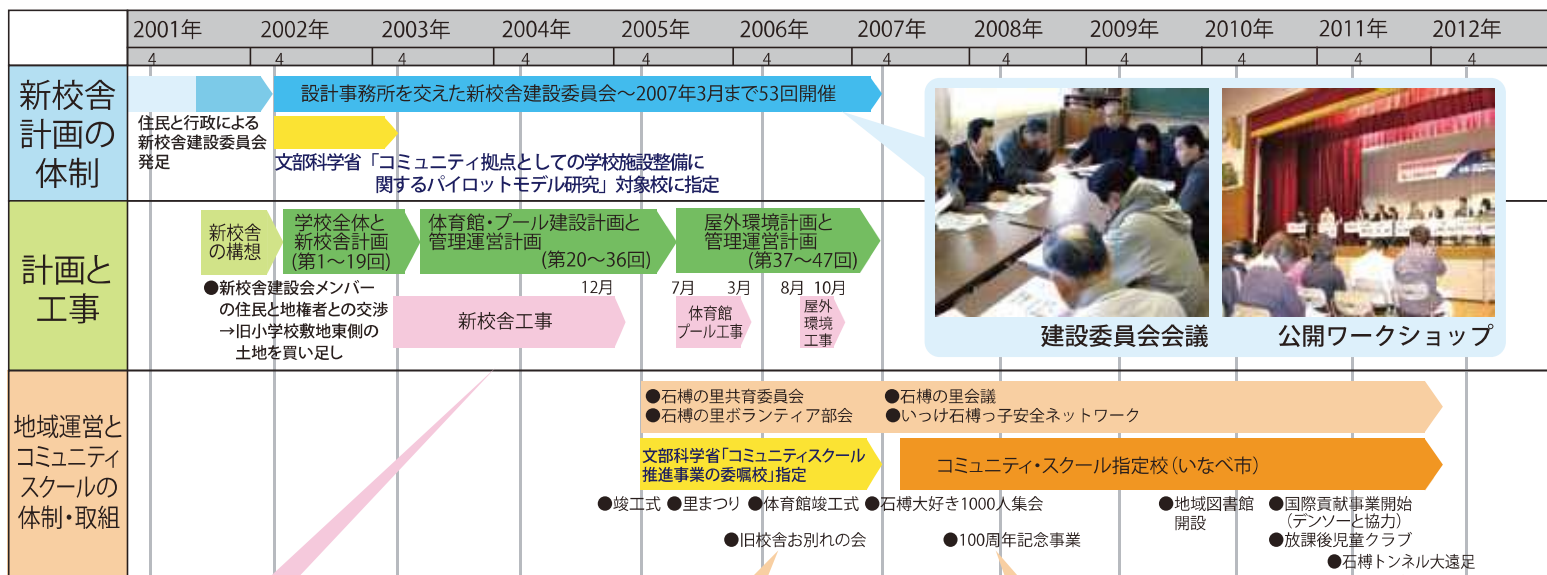
校舎完成まで地域と一緒に計画が進められ、地域の方々がいつでも訪れることが出来る「地域の拠点」が実現しました。

校舎が完成した後は「コミュニティスクール」として、地域との協働による学校運営が行われています。



学校のシンボルである中庭

## 新校舎建設委員会発足からこれまでの経緯



建設委員会会議



公開ワークショップ



校舎工事の現場見学



旧校舎お別れの会



100周年記念事業



石榑トンネル大遠足

## こんな場所ができました！

新しくなった石榑小学校には、子どもたちが元気に楽しく生活できるような工夫や、学校が地域活動の「拠点」となるような場所が盛り込まれています。



中庭

上履のまま出ることのできる中庭  
短い休み時間でも遊びまわる子どもたち



石榑ホール

地域開放ゾーンに作られた多目的ホール  
軽運動や小会議に使用される



くつろぎの間

訪れた地域住民を迎える広々とした和室  
会議や文化活動が行われる

# 石樽小と地域の協働活動

石樽の里共育委員会  
(学校運営協議会)  
＜学校づくり事業＞

石樽の里会議  
＜里づくり事業＞

コミュニティ  
連絡会

いっけ石樽っ子  
安全ネットワーク  
＜安心・安全づくり事業＞

石樽の里  
ボランティア部会  
＜交流協働事業＞

## 石樽の里コミュニティ

地域と学校からなる4つの会が中心となり、石樽小学校を拠点に、さまざまな活動を行っています。

## 地域ゾーン開放と地域図書館



子どもたちの居場所づくりのために、日曜日に1階の地域ゾーンが開放され、地域住民の交流の場となっています。地域から提供された本による地域図書館は、親子や地域の方も気軽に利用でき、読み聞かせ会も行っています。

## 地域とともに学校清掃



石樽小のすばらしい環境を「いつも」「いつまでも」美しく保つために、毎月1回日曜日に地域住民と児童及びその家族が、また8月には全校児童とその家族が参加して、校舎や敷地の一斉清掃や花壇の手入れなどを行っています。

## 国道の草刈り「みちづくり」



学区を通る国道306号の草刈りを地域と学校と一緒に1年に2回行っています。これは三重県からの受託で、収入は里まつりをはじめとした地域の活動資金になっています。道もきれいになり一石二鳥です。

## 東近江市立山上小学校と交流



2011年3月26日の石樽トンネル開通を機に、トンネルの向こうの東近江市立山上小学校との交流が始まりました。2011年の「里まつり」には、山上小学校の子どもや地域の方も遊びにきてくれました。

## 放課後児童クラブ「いしぐれっこ」



保護者・地域と学校が町内のNPO法人「子どもばれっと」と連携し、学校近くの大安武道館で放課後児童クラブを2010年から開設しています。放課後に子どもを迎え入れ、宿題をしたり遊んだりして過ごす場をつくっています。

## 企業との協働による国際貢献



石樽小の近くにある㈱デンソーが実施をしている、古着を集めて途上国にプレゼントする事業に2010年から協力しています。地域のボランティアや児童会が中心となり、呼びかけや回収した古着の仕分けをしています。

## 住まい・建築・まち学習



名古屋大学小松研究室と協働し、授業で学校空間を活用した住まい・建築・まち学習をする取り組みをしています。2011年度は、(財)住総研からの助成を受け、6年生の授業を6回行いました。

## いっけ石樽っ子安全ネットワーク



通学や地域での安全確保のために、地域住民が登下校に同行する「子ども見守り隊」、犯罪に巻き込まれそうになった時のための「子どもを守る家に行こう」、自分の身を守る方法を学ぶ「親子防犯教室」の活動を行っています。

## 地域による体験学習支援



総合学習や生活科の時間に、地域の協力のもと体験学習をしています。1年生は牛舎の見学や乳搾り、2年生は茶摘みや工場見学、3年生は蚕の飼育や糸取り、4年生は炭焼きや福祉体験、5年生は田植えや稲刈り、6年生は石樽の地域環境調べをしています。



## わくわくスクール

毎週水曜日の午後、地域住民が講師になった講座を開いています。さまざまな体験ができるこの時間を楽しみにしている多くの子どもたちが、講座を通じて地域住民との交流を重ねています。



花あそび会



手作り小物を！



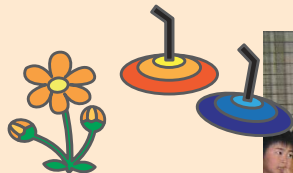
作って食べよう



グラウンドゴルフ



わらべうたコーラス



ユニカール

## いしぐれこどもデザインワークショップ

名古屋大学小松研究室が校舎や地域を題材にしたデザインワークショップを実施しています。普段できない体験を楽しみ、建築やデザインに親しみきっかけになっています。



ボクのワタシの学校自慢！

石樽小の自慢の場所を写真に撮り、絵はがきを作って送りました。



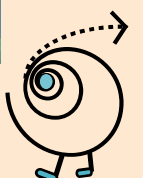
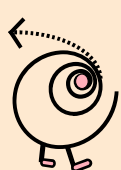
段ボールのワックで長さをはかろう！

身長2倍の長さの輪の中に入って、転がり色々な場所の長さを測りました。



体をつかって建物を表現しよう：建築体操

体をつかって建物を表現する建築体操をし、石樽小学校舎も表現しました。



# 石博の里まつり

地域住民や子どもたちの企画・運営により、学校施設をフル活用して、子どもから高齢者までが1日楽しむ年に一度のお祭りを、毎年11月初旬に開催しています。約1300人の方が来場し、地域と学校の交流を更に深める機会となっています。



パパさんバンド



スタンプラリー



花苗の即売



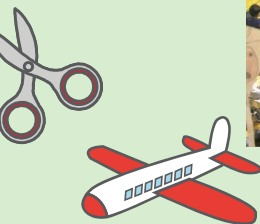
体験型環境イベント



オープニング-ありがとう石心-



次世代へ伝えたい遊び



おもちゃの病院



地域住民の作品展示



5年生のもちつき



4年生のみたらし



100連凧あげ



地域ボランティアの豚汁



紙飛行機飛ばし



大安中学校ブラスバンド  
夏秋

みりょくいっぱい!

# アイ♡いしぐれマッピング

名古屋大学小松研究室が2009～2011年の石樽の里まつりで行ったワークショップです。石樽学区の大きな航空写真を使い、テーマに沿ったコメントをふせんに書いて地図にマッピングしてもらいました。子どもからお年寄りまで、石樽の魅力がたくさん集まりました!

## 2009 石樽学区の「好きな場所」はどこ?



いろいろな  
どんぐりが  
いっぱい  
あるよ



石樽小学校  
子供が元気に  
遊んでいる場所  
だから。  
大好き!



宇賀溜  
が好き!

ここから  
見える  
竜ヶ岳

新田コミュニセン  
いろんな人と  
出会いが  
あります。

## 2010

### ～みんなでかんがえる 미래のいしぐれ～ 「20年後の石樽」に何があったらいいかな?



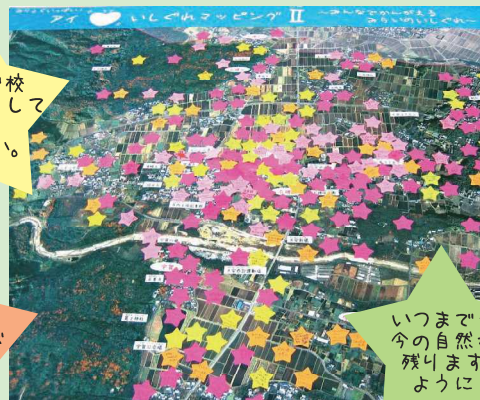
遊園地が  
あったらいいな!  
ジェット  
コースター  
をいっぱい



図書館!  
みんなが  
たくさん  
本を読める  
ように!

石樽小学校  
地域の要として  
ずっと  
残したい。

いつまでも  
畑や田んぼが  
あります  
ように



いつまでも  
今の自然が  
残ります  
ように

## 2011

### ～思い出いっぱい みんなのいしぐれ～ 「いしぐれかるた」 石樽学区の「思い出」を教えて!



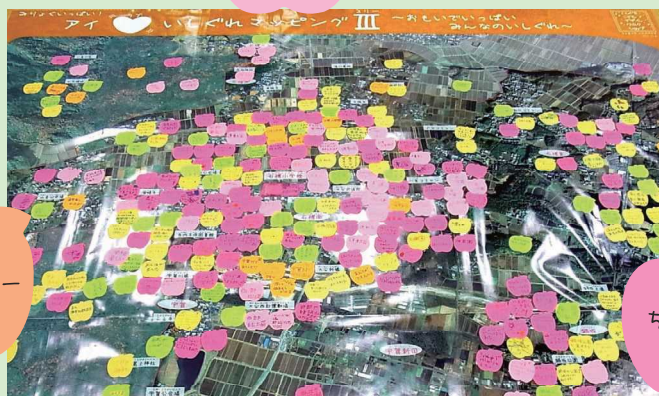
石樽小出身です  
6年間毎日  
楽しく  
過ごしました



鍋坂公園  
古いけど  
なくならない  
でほしい

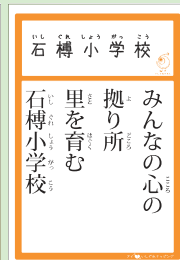
両ヶ池の  
春の桜が  
きれいです

これまでの「アイ♡いしぐれマッピング」で集まった場所とコメントをかるたにしました。一部は里まつり当日に参加した方に作ってもらいました。かるた大会は、とても盛り上がりました!



宇賀川で  
パーベキュー  
をした!

牛しゃで  
ちしぼり  
をした





# 石樽の里

作詞 パパさんバンド＋  
石樽の子どもたち  
作曲 パパさんバンド

まぶしい えがお あふれるとき  
そらの あおさに すんだ ひとみ  
ゆたかな しげんに つつまれた  
みんなの ふるさと 石ぐれ

♪みどりの 山と  
せせらぎ  
すべてが みんなの  
たからもの  
いつまでも  
まもりつづけよう  
このたいせつな  
しげんを  
とおい みらいも  
おなじ すんだ  
山と 川と 空が  
あるように♪

あかるい えがお あつまるとき  
はげます こえに ふれあう ところ  
みんなで ハチンコ がんばって  
ひろい グランド まん中で  
げんき いっぱい とびまわる  
すべてが みんなの たからもの

いつまでも まもりつづけよう  
このたいせつな じかんを  
とおい みらいも おなじ すんだ  
きみと ぼくと ゆめが あるように

(♪から♪まで) くじかえし)

## 校舎および地域活動に関する受賞歴(2005年以降)

- 2006年 公立学校優良施設表彰 文教施設協会協会賞 教育環境の新設部門
- 2006年 第38回 中部建築賞 入選
- 2010年 第12回 公共建築賞 優秀賞
- 2011年 あしたのまち・くらしづくり活動賞 振興奨励賞
- 2011年 第12回 中部の未来創造大賞 大賞
- 2011年 子どもたちの"ところを育む活動" 全国大賞



〒511-0266 三重県いなべ市大安町石樽南611 いなべ市立石樽小学校

TEL 0594-78-0002 URL <http://www.inabe.ed.jp/ishigure/>  
FAX 0594-78-1949 E-mail [ishigure@inabe.ed.jp](mailto:ishigure@inabe.ed.jp)



2013年10月1日

石榑地区にお住まいのみなさまへ

## 高齢者の見守りと子育て・子育て支援、および石榑小学校を拠点にした地域づくりに関するアンケート調査への協力をお願い

事業主体：いなべ市、いなべ市教育委員会  
 実施主体：石榑の里共育委員会  
 （石榑小学校学校運営協議会）  
 名古屋大学小松研究室  
 実施協力：いなべ市立石榑小学校

### 前略

この度、いなべ市は、国（総務省）が実施する「平成25年度定住自立圏等推進調査事業」に採択され、各種調査を実施することになりました。その一環として、石榑校区における高齢者の見守りと子育て・子育て支援、および石榑小学校を拠点にした地域づくりに関する住民意識を把握するアンケート調査を実施することになりましたので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

アンケート調査票への回答と返却方法は以下の通りです。

- ①各世帯に2通のアンケート票をお配りします。世帯内で回答する2名（20才以上）を相談して決めてください。できる限り異なる世代がご回答ください。20才以上の方がお一人しかいない場合は、その方のみが回答し、返却していただければ結構です。
- ②回答については、ご家族の総意ではなく、回答される方ご自身のご意見をお書きください。なお、家族の方が回答を手伝っていただくことは構いません。
- ③調査票とともに、現在の取り組みの様子や今後の試みについての資料を同封します。回答する際の参考にしてください。
- ④回答が終わりましたら、返信用封筒に回答済み調査票を投入して、①自治会に加入している世帯の方は当該の組長様へお渡しください。②自治会に加入していない世帯の方は郵便ポストに投函してください。10月14日（月）までにお願いいたします。

調査結果は校区住民に向けて後日、報告します。その際、回答内容は個人が特定されないことがないように、統計的に処理します。また調査結果は、今後の石榑校区における高齢者の見守りと子育て・子育て支援、および石榑小学校を拠点にした地域づくりを推進する目的以外では使用しません。

なお、本調査の実施と分析に際しては、石榑小学校の新校舎建設の時から助言等をいただいている名古屋大学小松研究室（代表：小松尚 准教授）に委託しております。

ご多忙の折にお時間をいただくこととなりますが、石榑校区の住民意見を確認する重要な調査ですので、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

草々

### 【問い合わせ先】

#### ■アンケート調査に関する件：

- ・名古屋大学小松研究室 小松 尚 電話 090-7852-3019 E-mail c42719a@cc.nagoya-u.ac.jp
  - ・石榑の里共育委員会（事務局） E-mail ishigurenosato@gmail.com
- ※メールでお問い合わせの場合は、件名に【石榑の里アンケート】と明記してください。

#### ■定住自立圏等推進調査事業に関する件：いなべ市役所 企画部 政策課 電話 0594-78-5840

## アンケート調査票

★各世帯に2部お渡ししますので、20才以上で、できる限り異なる世代の2名が、それぞれご自身のご意見をお答えください(どなたが回答するかについては、各世帯でご相談ください)。回答は、該当するものにチェック(✓)を入れていただくか、ご意見を記入してください。

### A. あなたのプロフィールと地域とのつながりなどについてお聞きします

#### A-1 あなたの性別と年齢を教えてください

性別： 男      女      年齢：(      )才

#### A-2 現在のお住まいの地域を教えてください。

石樽北・石樽北山      石樽南      石樽東      宇賀・宇賀新田・鍋阪

#### A-3 あなたの石樽校区での通算の居住年数を教えてください

5年未満      5～10年      10年～20年      20年以上      生まれてからずっと住んでいる

#### A-4 あなたの石樽小学校への通学経験をお聞かせください。(尋常小学校、国民学校時代を含む)

通った      通っていない

#### A-5 あなたと同居、もしくは近居(徒歩圏)のご家族についてお聞かせください。

(あてはまるもの全てに✓)

石樽小学校に通っている子どもがいる      未就学(6才未満)の子どもがいる  
65才以上の高齢者がいる      75才以上の高齢者がいる      私は一人暮らしをしている

#### A-6 あなたの現在の地域の活動全般への参加状況について、お聞かせください。

積極的に参加している      できるだけ参加するようにしている  
予定が合えば参加するように心がけている      活動によっては参加している  
ほとんど参加していない

#### A-7 ご近所の方との普段のお付き合いについて、お聞かせください。

(最もあてはまるもの一つに✓)

困ったら相談したり、助けをお願いできる人がいる  
一緒にお茶を楽しんだり、訪問しあう人がいる      会えばたまに立ち話をする程度  
会えばあいさつをする程度      付き合いはほとんどない      付き合いはまったくない

#### A-8 いま、あなたは地域とのつながりを実感できますか？

実感できる      まあまあ実感できる      あまり実感できない      ほとんど実感できない

#### A-9 将来、あなたが見守られる立場になった時、ご近所の方にどのように見守って欲しいですか？(あてはまるもの全てに✓)

挨拶や会話を通じて      定期的な訪問      ゴミ捨てや掃除など家事の支援を通じて  
定期的な電話やメールで      私からの要請に応じて      支援は不要      その他(      )

## B. 石樽小学校との関わりについて

B-3 この1年の間に、石樽小学校にどの程度行きましたか？（ひとつだけ✓）

- 週に2、3回以上 1週間に1回程度 1ヶ月に1回程度 年に数回程度（以上、B-3-1へ）  
行ったことがない（B-3-2へ）

☆B-3-1 この1年の間に「行ったことがある」方にお聞きします。

①どんな機会に行きましたか？（あてはまるもの全てに✓）

- 散歩などでふらっと 日曜開放日に 地域清掃日（毎月第3日曜日）に  
学校の授業参観やイベント時に（運動会、学習発表会など） 里共有委員会や里会議  
いっけ石樽っ子安全ネットワーク（見守り隊など） ボランティア部会で 育友会で  
「石樽の里まつり」で 地域サークル活動（生け花、コーラス、わらべ歌など）で  
自治会の活動で 子ども会の活動で 老人クラブの活動で  
その他（具体的に）

②その際の校舎に対する感想をお聞かせください。（あてはまるもの全てに✓）

- 塀がなく開放的なので入りやすい 学校や子ども様子が分かりやすい  
他校と比べて広々していてよい 学校らしくなくてよい  
地域の人が利用できる部屋や設備が揃っていて、いろいろな活動に利用できる  
気軽に利用できる 駐車場が充実していて利用しやすい  
駐車場と地域ゾーンが近くて、利用しやすい 玄関がどこか、わかりにくい  
先生に気がつかって入りにくい 子どもたちの勉強や活動の邪魔にならないか心配  
その他（具体的に）

☆B-3-2 この1年の間に「行ったことがない」方にお聞きします

①理由を教えてください。（あてはまるもの全てに✓）

- 行く用事がない 敷地や建物の中に入りにくい 小学校までの交通手段がない  
家から遠い 石樽小学校に通う子どもがいない どこを訪ねたらよいかわからない  
一緒に訪れる知り合いがいない 子どもたちの勉強や活動の邪魔をしたくない  
その他（具体的に）

## C. 石樽小学校を拠点にした地域づくりの活動についてお聞きします

C-1 同封の資料にある石樽の里コミュニティの「子どもは地域の宝、地域全体で守り育てる」

「交流・協働・共育の学校づくり、人づくり、里づくり」の方針はご存じですか？

- 知っている 知らない

C-2 この方針について、あなたのお考えをお聞かせください。

- 適していると思う もっと適した方針がある（C-1-2へ）

☆C-1-2 C-2で「もっと適した方針がある」と回答された方にお聞きします。  
理由やお考えがあれば、お聞かせください。

C-3 石樽の里コミュニティの活動（里共育委員会や里会議、いっけ石樽っ子安全ネットワーク（見守り隊など）、ボランティア部会など）への関わりについてお聞かせください。

- 今、参加している    以前に参加したことがある    参加したことはない  
存在自体を知らなかった

C-4 この1年で、あなたが参加した石樽の里コミュニティの活動を教えてください。  
（あてはまるもの全てに✓）

- わくわくスクール（毎週水・日）    授業支援    地域清掃（毎月第3日曜日）  
石樽の里まつり（11月）    いっけ石樽っ子安全ネットワーク（見守り隊など）の活動  
竜ヶ岳登山（5月、10月）    凧づくり（12月）    衣料回収（デンソーと協働）  
国道の草刈り    イオン幸せの黄色いレシート  
その他（具体的に \_\_\_\_\_）  
参加した活動や行事はない

C-5 石樽小学校を拠点にこれまで行ってきた石樽の里コミュニティの活動について、あなたの考えをお聞かせください。

（あてはまるもの全てに✓）

- 子どもにとっていい経験になる    保護者にとって心強い  
子どもの学力向上につながる    子どもの安全のためにより  
子どもの学習に支障がないか心配    子どもの安全面が心配  
保護者や地域住民の負担が大きい    その他（具体的に \_\_\_\_\_）

C-6 これからの石樽小学校を拠点にした地域づくりの活動への参加の意向をお聞かせください。

- 積極的に参加したい    できるだけ参加したい  
子どもが通っている間は参加したい（C-5-1へ）  
参加したいが難しい（C-5-1へ）    あまり参加したくない（C-5-1へ）

☆C-5-1 「子どもが通っている間は参加したい」「参加したいが難しい」「あまり参加したくない」と答えた方にお聞きします。理由をお聞かせください。（あてはまるもの全てに✓）

- 忙しくて時間が無い    面倒だ    関心が無い    関心がある人がやればいい  
健康面に不安がある    学校への交通手段がない    自分にできるか自信が無い  
参加の手続き・方法がわからない    どんな活動をしているのかわからない

## D. 新しい試みについて

D-1 今後、石樽小学校の地域ゾーンを活かして、お昼間に、子育て世代や高齢者の方、さらにはひろく地域の方々に来ていただき、地域住民の交流をさらに深めるための活動を試行的に始めます。詳細は検討中ですが、  
例えば・・・

- 小さな子への絵本の読み聞かせ会      ○いしぐれの思い出を語ろう
- お父さんの料理教室      ○元気ハツラツ健康体操      ○稲作教室

などです。あわせて「石樽茶屋」（地域玄関入ってすぐ）で石樽茶でのおもてなしも行いたいと考えています。

### ①このような活動が行われたら、出かけてみたいですか？

- 行ってみたい      様子を見て良さそうだったら行ってみたい
- 関心のある活動があれば行ってみたい      一緒に行ってくれる人がいたら行ってみたい
- 知人が来ているなら行ってみたい      時間があえば行ってみたい
- 夜や休日あれば行ってみたい      行きたいとはあまり思わない

### ②地域の方々が気軽に来訪できるようにするために、必要だと思われることや、アイデアがあればお聞かせください。

### ③また、活動を支える運営スタッフも必要になりますが、あなたはどのように考えますか？

- スタッフとして活動したい      自分ができることでよければ協力したい
- 一緒に行う知人がいれば協力したい      参加するつもりはあまりない

この他、地域による高齢者の見守りや子育て・子育て支援、もしくは石樽小学校を拠点にした地域づくりに関して、ご意見等があればお聞かせください。

アンケートは以上です。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

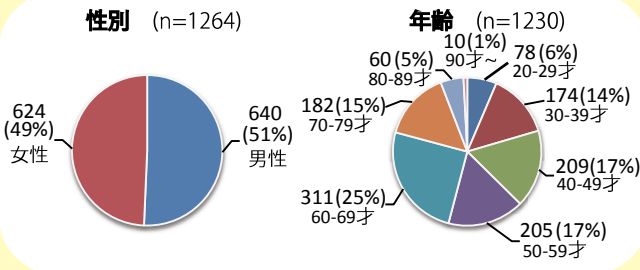


# 高齢者の見守りと子育て・子育て支援、および石榑小学校を拠点にした地域づくりに関するアンケート調査の結果<速報！>

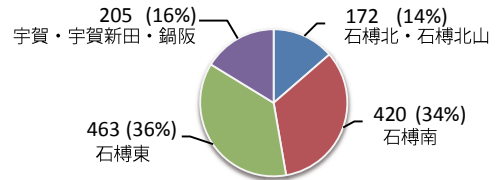
※郵送世帯数 1762 回収世帯 742 回収票数 1300 回収率 742/1762≒42.1% (2013/10/31(木)まで)

## A. あなたのプロフィールと地域とのつながりなどについてお聞きします

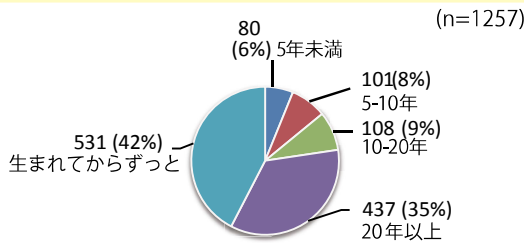
あなたの性別と年齢を教えてください



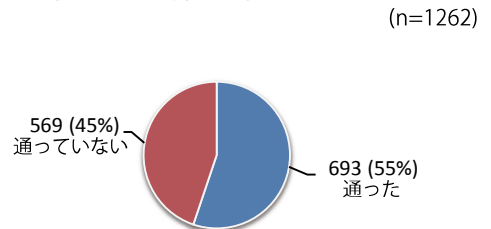
現在のお住まいの地域を教えてください (n=1260)



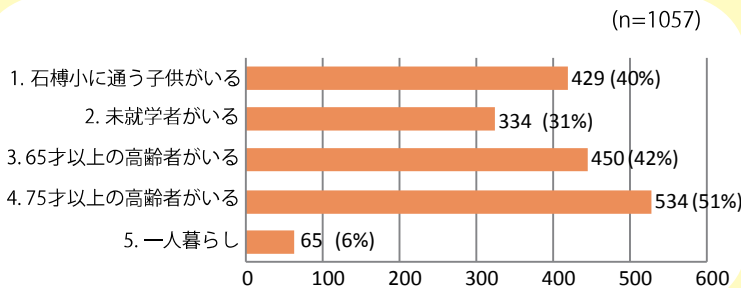
あなたの石榑校区での通算の居住年数を教えてください



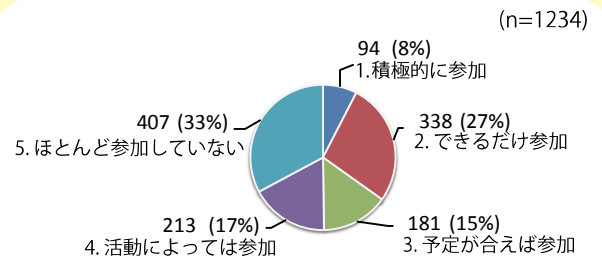
あなたの石榑小学校への通学経験をお聞かせください。(尋常小学校、国民学校時代を含む)



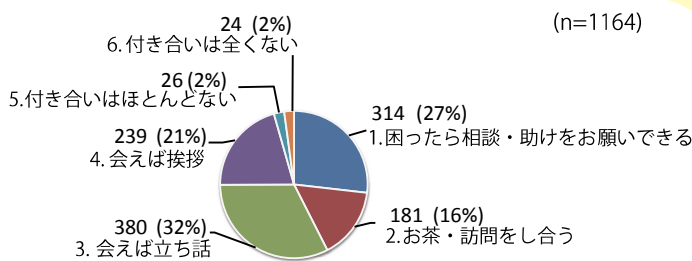
あなたと同居、もしくは近居(徒歩圏)のご家族について、お聞かせください。 <複数回答>



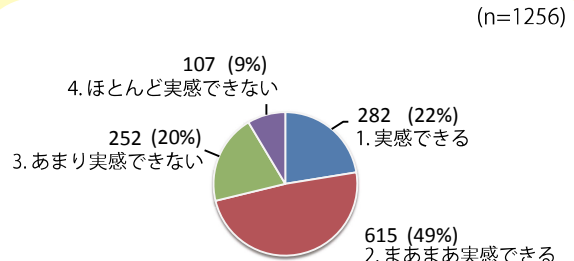
あなたの現在の地域の活動全般への参加状況について、お聞かせください。



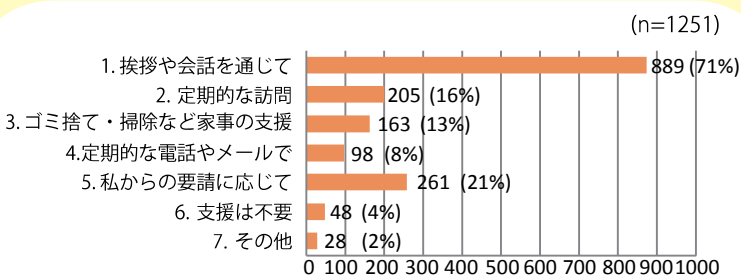
ご近所の方との普段のお付き合いについて、お聞かせください。



いま、あなたは地域とのつながりを実感できますか？



将来、あなたが見守られる立場になった時、ご近所の方にもどくように見守って欲しいですか？ <複数回答>



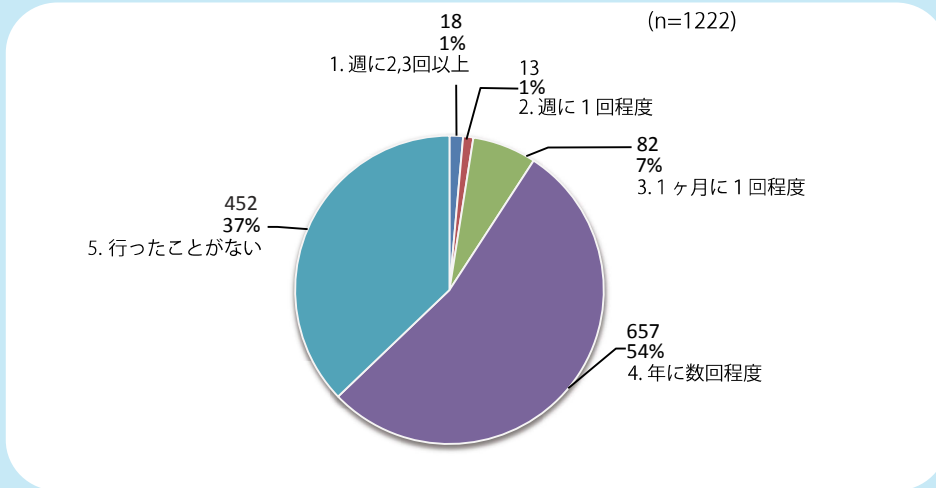
### ひとくちコメント

- ・石榑校区で20年以上、もしくは生まれてからずっと住まわれている方が78%でした。長年にわたって、ご近所の方と挨拶や会話を通じてお付き合いされている方が多いようです。
- ・65歳以上の高齢者と同居・近居されている方々が半数で、高齢者の見守りは様々な場所で行われていると考えられます。
- ・現在、石榑小学校に通う子供がいる方が4割、石榑小学校に通っていた方が半数でした。その他にも、地域活動に参加される方には石榑小学校は身近な存在なのではないでしょうか。



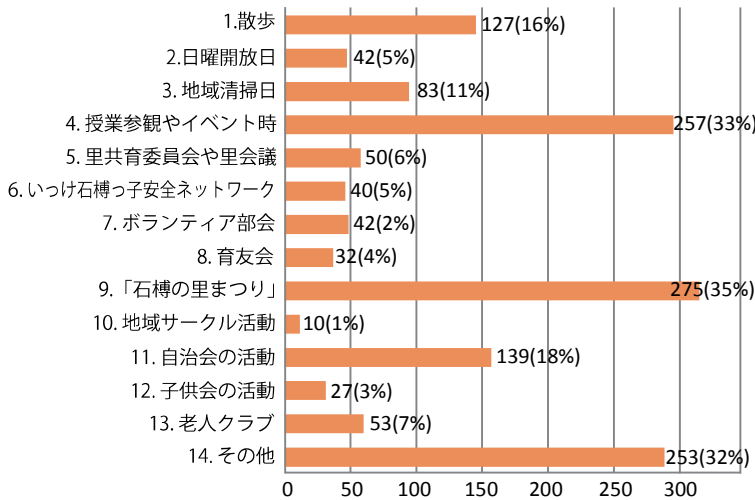
## B. 石樽小学校との関わりについて

この1年の間に、石樽小学校にどの程度行きましたか？



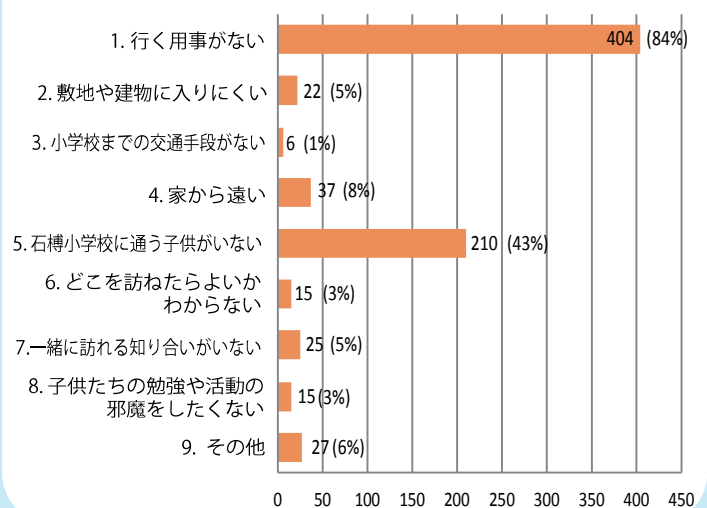
この1年の間に「行ったことがある」方にお聞きます

① どんな機会に行きましたか？ <複数回答> (n=784)

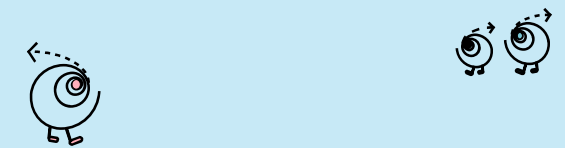
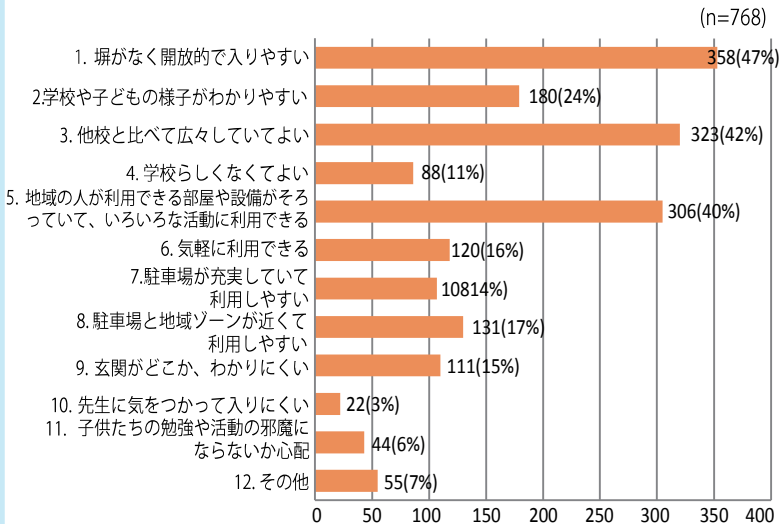


この1年の間に「行ったことがない」方にお聞きます

① 理由を教えてください。 <複数回答> (n=483)



② その際の校舎に対する感想をお聞かせください。 <複数回答>



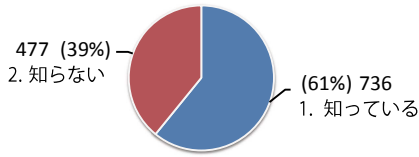
### ひとくちコメント

- ・石樽小学校に1ヶ月に1回以上行くと回答した方は1割弱でした。半数は石樽小学校に、年に数回行っています。授業参観や選挙の投票、「石樽の里まつり」の際に訪れているようです。
- ・石樽小学校の校舎に関して、開放的で入りやすい、他校と比べ広々としていて良い、地域の人々が利用できるといったように、開かれた学校であると感じている方が多いようです。
- ・石樽小学校に行った事がない方は4割弱であり、石樽小学校に通う子供がいない方には、行くきっかけがない場所となっているようです。

## C. 石樽小学校を拠点にした地域づくりの活動についてお聞きします

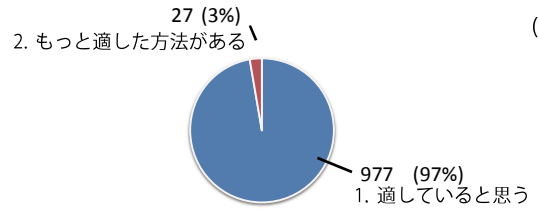
石樽の里コミュニティの「子どもは地域の宝、地域全体で守り育てる」「交流・協働・共有の学校づくり、人づくり、里づくり」の方針はご存じですか？

(n=1213)



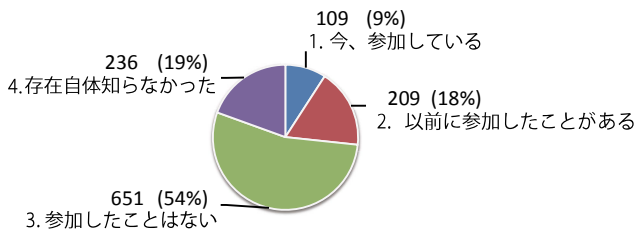
この方針について、あなたのお考えをお聞かせください。

(n=1004)



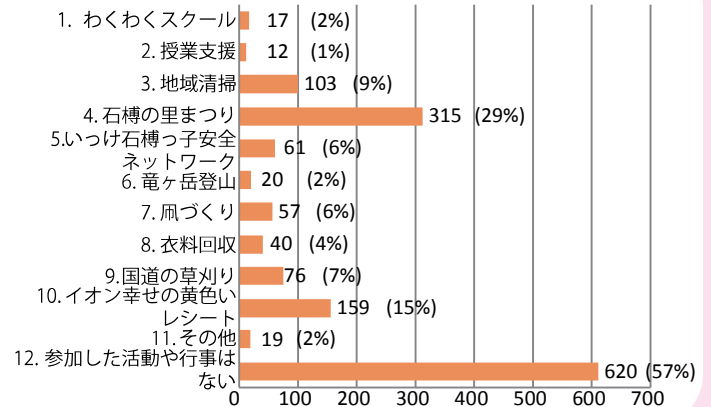
石樽の里コミュニティの活動（里共育委員会や里会議、いっけ石樽っ子安全ネットワーク（見守り隊など）、ボランティア部会など）への関わりについてお聞かせください。＜複数回答＞

(n=1205)



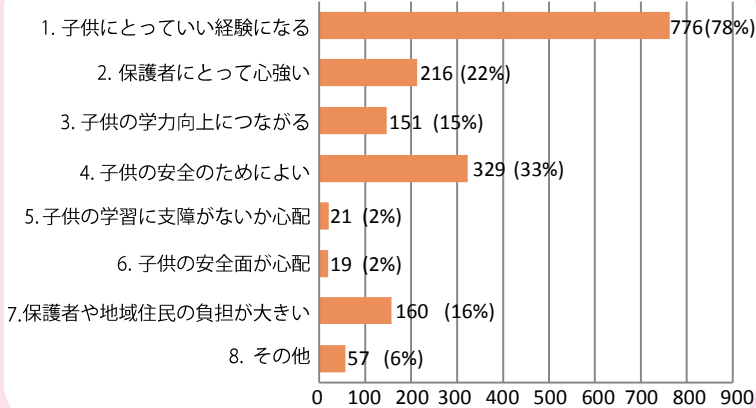
この1年で、あなたが参加した石樽の里コミュニティの活動を教えてください。＜複数回答＞

(n=1084)



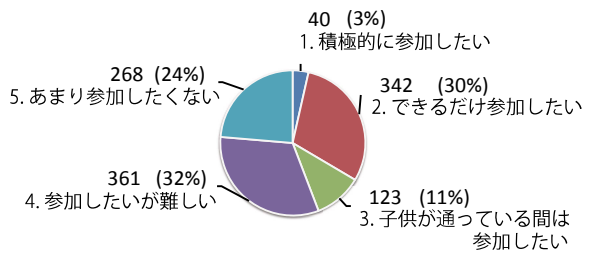
石樽小学校を拠点にこれまで行ってきている石樽の里コミュニティの活動について、あなたの考えをお聞かせください。＜複数回答＞

(n=998)



これからの石樽小学校を拠点にした地域づくりの活動への参加の意向をお聞かせください。＜複数回答＞

(n=1134)

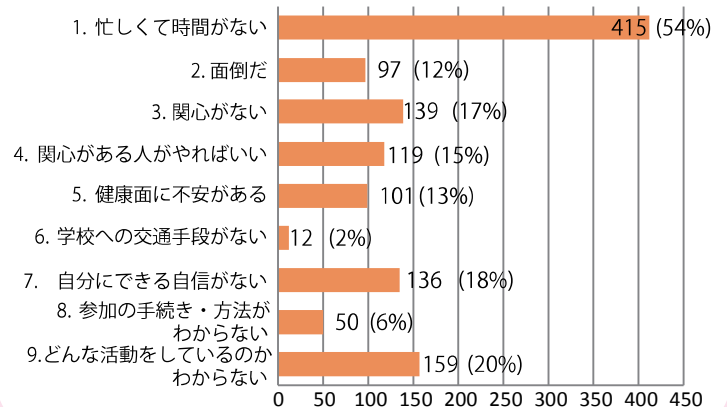


### ひとくちコメント

- 石樽の里コミュニティの方針である「子供は地域の宝、地域全体で守り育てる」「交流・協働・共有の学校づくり、人づくり、里づくり」を6割の方が知っており、この地域に適したものであると考えている方が多数を占めていました。
- 石樽の里コミュニティの活動に参加している、もしくは以前に参加していた方が3割弱でした。特に「石樽の里まつり」に参加されている方が多いようです。
- 参加した事がない、存在自体知らなかった方が7割以上と多いことわかります。石樽の里コミュニティの活動について、「子供や保護者にとって良い」と考える方が多いようです。また、44%の方が活動に参加したいと回答しました。しかし、保護者や地域住民の負担が大きいと感じている方がいたり、忙しくて時間がない、自分に出来る自信がない、そもそも関心がないなどで参加したくない方もいます。

「子どもが通っている間は参加したい」「参加したいが難しい」「あまり参加したくない」と答えた方にお聞きします。

理由をお聞かせください。＜複数回答＞ (n=792)



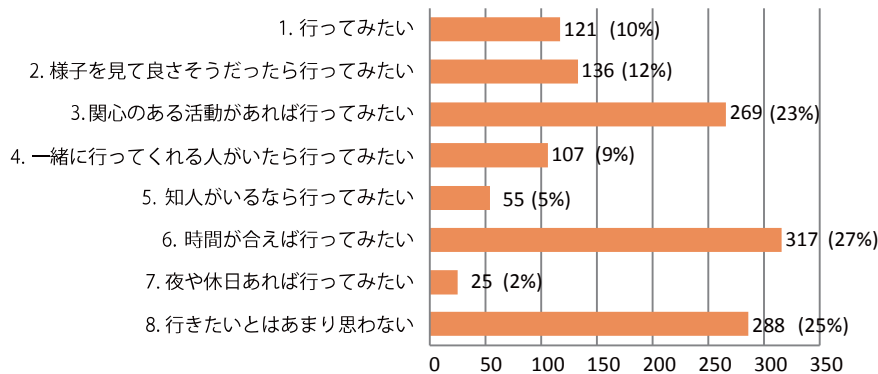
## D. 新しい試みについて

今後、石樽小学校の地域ゾーンを活かして、お昼間に、子育て世代や高齢者の方、さらにはひろく地域の方々に来ていただき、地域住民の交流をさらに深めるための活動を試行的に始めます。詳細は検討中ですが、  
例えば・・・

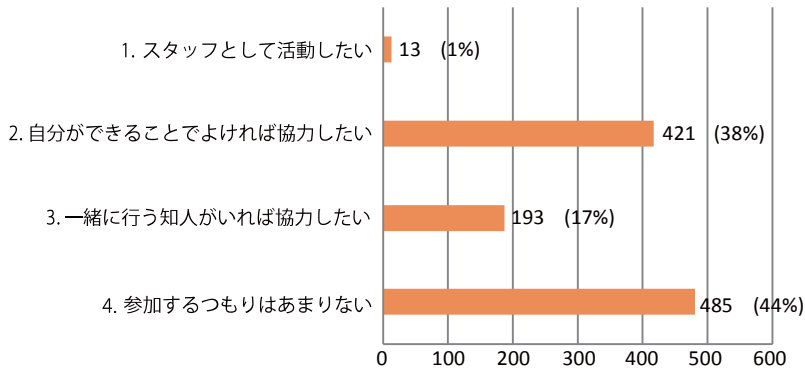
- 小さな子への絵本の読み聞かせ会      ○いしぐれの思い出を語ろう
- お父さんの料理教室                      ○元気ハツラツ健康体操                      ○稲作教室

などです。あわせて「石樽茶屋」（地域玄関入ってすぐ）で石樽茶でのおもてなしも行いたいと考えています。

### ①このような活動が行われたら、出かけてみたいですか？ <複数回答> (n=1171)



### ③また、活動を支える運営スタッフも必要になりますが、あなたはどのように考えますか？ <複数回答> (n=1100)



### ひとくちコメント

- ・石樽小学校という場所を使って、子育て世代や高齢者が参加しやすいような活動をした場合、そこに出かけてみたいという方が数多くいました。
- ・加えて、スタッフとして協力したいという方もたくさんおられました。
- ・石樽小学校は「開放的で入りやすい場所」として認識されていることから、多世代が交流する場、地域の拠点としてさらに校舎を活用していくことができるのではないのでしょうか。
- ・そこから発展的に他の活動への参加や、参加から協働への架け橋となることで、石樽の里コミュニティの活動を活発化させると同時に、保護者や地域住民の負担を軽減する、活動への関心を集める事で、高齢者の見守りや、子育て・子育て支援から始まり、よりいっそう地域とのつながりを実感できるようなコミュニティを形成できるのではないのでしょうか。

最後になりましたが、アンケートにご協力いただいた方々にこの場を借りてお礼を申し上げます。どうもありがとうございました。

記述欄に丁寧に記入いただいた方もおられ、大変参考になりました。今後さらに詳細に分析を進めて行きたいと考えております。

A-9 将来、あなたが見守られる立場になった時、ご近所の方にどのように見守って欲しいですか？

(あてはまるもの全てに)

「その他」への記載内容

| 通し番号 | 家族 | A-9                              |
|------|----|----------------------------------|
| 1055 | 1  | ここにいるか不明。                        |
| 1064 | 1  | 考えた事が無い。                         |
| 1076 | 1  | 分からない。                           |
| 1108 | 2  | 時代は変化するであろうから見当がつかない。            |
| 1127 | 1  | その時の状況により変る。                     |
| 1127 | 2  | その場の状況次第。                        |
| 1144 | 1  | 娘夫婦に頼む。                          |
| 1217 | 1  | まだイメージがわからない。                    |
| 1234 | 1  | 施設へ入居。                           |
| 1288 | 2  | わからない。                           |
| 1296 | 1  | 老人になると交流が遠のいてゆく。                 |
| 1304 | 2  | 病院通院や、買い物の手助け。                   |
| 2186 | 1  | 不明                               |
| 2323 | 1  | 近所に該当者なし                         |
| 2323 | 2  | 現在校区外の子供一家とのつきあいが主で将来も変わらぬものとする。 |

B-3-1 この1年の間に「行ったことがある」方にお聞きします。

①どんな機会に行きましたか？(あてはまるもの全てに✓)

「その他」への記載内容(選挙関連の回答156件を除く)

| 通し番号 | 家族 | B-3-1②  |
|------|----|---|
| 1281 | 1  | 仕事で   |
| 1284 | 1  | ママさんバレーの練習                                      |
| 1296 | 1  | 1回だけある  |
| 1304 | 2  | ぼちぼち応援団として。スポーツの練習で。                            |
| 2001 | 1  | 障がい者のカレーの会、中学校の地区こん談会、選挙                        |
| 2031 | 1  | NPO法人体育協会の一員として                                 |
| 2041 | 1  | いしぐれっ子夏休みで                                      |
| 2082 | 2  | わくわくスクール  |
| 2114 | 1  | 同級会   |
| 2126 | 1  | 子供の遊び   |
| 2127 | 1  | 特別講師  |
| 2131 | 2  | 子どもと遊ぶ為   |
| 2148 | 1  | 森林組合事務局の仕事上(キャンプ実施に関して、登山道整備けい示物作成協力依頼)         |
| 2181 | 1  | 孫が一年生なので、送って行ったり迎えに行ったりする時がある。                  |
| 2189 | 1  | 朝の読書の時間の読み聞かせ、大安町障害児(者)を守る会主催のカレーの会             |
| 2232 | 2  | 同級会等  |
| 2238 | 2  | 同窓会   |
| 2260 | 1  | 放課後の集団あそびのボランティア                                |
| 2284 | 2  | 読み聞かせはボランティア部会に当てはまらないの分かりませんが、月2回の読み聞かせに行ってます。 |
| 2289 | 1  | 工事業者として   |
| 2292 | 2  | ミシン授業ボランティア。参加サークルの会合に会議室をかりています(3回/年)          |
| 2305 | 2  | 夏休みの作品展   |
| 2306 | 1  | 自治会の役が当たった為                                     |
| 2363 | 2  | 地区行事(運動会)                                       |

B-3-1 ②その際の校舎に対する感想をお聞かせください。(あてはまるもの全てに✓)

「その他」への記載内容

| 通し番号 | 家族 | B-3-1②  |
|------|----|---|
| 1006 | 2  | 地域ゾーン入口付近、外灯がほしい。   |
| 1018 | 1  | 木材がふんだんに使っており、暖かさが感じられる。  |
| 1023 | 1  | 駐車場せまい、グランドせまい、遊具が少ない。  |
| 1055 | 1  | 印象がうすい。   |
| 1084 | 1  | そう言った目で見えて来ていません。   |
| 1090 | 1  | いいデザインですね。  |
| 1091 | 1  | よく考えて作ってある、素晴らしい、階段式の土地利用がうまい！  |
| 1095 | 1  | 選挙の時しか行った事がないのでよくわからない。   |
| 1095 | 2  | 多目的ホールにしか行った事がないのでよくわからない。  |
| 1099 | 1  | 地域駐車場の丸い石が据え付けてありますが、夜に利用させてもらった時うっかりつまづく人があります。                            |
| 1108 | 2  | 船が通っていた時と比べ物にならない程キレイ。  |
| 1117 | 1  | 正直よくわかりません。   |
| 1129 | 1  | 車を運転出来ないので少し分からない。  |
| 1137 | 1  | 体育館しかは行ったことがない。   |
| 1144 | 1  | 特に校内に入っていないのでわからない。   |
| 1173 | 1  | 設備が揃っているんだな～と見て感じるだけ。   |
| 1191 | 1  | 木が多く使われていて開放的。  |
| 1192 | 1  | 狭い。   |
| 1235 | 1  | クーラーがありすぎしかった。  |
| 1237 | 1  | 建築物にお金をかけすぎでは？  |
| 1291 | 1  | 特になし。   |
| 1291 | 2  | 選挙に行くだけなのでよくわからない。  |
| 1296 | 1  | 子供達と昔話や戦争体験を語りたい(経験あり)  |
| 1312 | 1  | 教室の壁がなくオープンで最初は心配しましたが(隣が聞こえてやかましい、インフルエンザの時とか)関係ないな<br>と思い、圧迫感がなく良いと思いました。 |
| 1316 | 2  | 教室とろうかのかべがないので驚きました。  |
| 2002 | 2  | 小学校に通っている子どもがいないから。   |
| 2048 | 1  | ウサギが一匹で、昔と色々事情が違うのだろうと思った。  |
| 2055 | 1  | どこまでが地域ゾーンで、どこまで入ってよいのかわかりにくい。  |
| 2055 | 2  | 開放的はよいが子供の気が散り集中できないのではと感ずる。  |
| 2082 | 1  | あまり行く用事がないのでわからない。地区の運動会で体育館を使うぐらいです。                                       |
| 2117 | 2  | 清掃(草取り)等がなされていない。   |
| 2126 | 1  | 雑草の手入れがされていない。  |
| 2131 | 1  | 朝通学見守り隊入門まで送り、運動場まで、朝と帰り。   |
| 2181 | 1  | クラスごとにしきりがないので心配したけど孫小3に聞くと、楽しく集中出来ると聞き安心しました。                              |
| 2185 | 1  | 昔と比べて大変変わった。今の小学校を知らない。   |
| 2194 | 2  | プール側の方に壁や階段で見通しが良くない(不審者に気付きにくそう)気がするが、反対からなら開けてる感じ。                        |
| 2222 | 1  | 先生方が親切でやさしく対応してくださる。  |

| 通し番号 | 家族 | B-3-1②  |
|------|----|---|
| 2224 | 2  | 特に何も感じない。   |
| 2247 | 1  | コミュニティの関係で。   |
| 2278 | 1  | 新しいプールが見えない。旧校舎の時は元気な声が聞けた(道路近くにあった)                  |
| 2317 | 2  | 立派な校舎があり人々の利用出来る部屋設備は充実しているので今後の市民講座の様なイベント作りもお願いしたい。 |
| 2327 | 1  | くらい。閉鎖的。  |
| 2327 | 2  | 学校らしくなくて違和感を感じる。                                      |
| 2360 | 1  | 特に残っている印象はありません。                                      |
| 2381 | 1  | 選挙に行っただけなので見ていない。                                     |

B-3-2 この1年の間に「行ったことがない」方にお聞きします

①理由を教えてください。(あてはまるもの全てに✓)

「その他」への記載内容

| 通し番号 | 家族 | B-3-2                             |
|------|----|-----------------------------------|
| 1080 | 1  | 療養中ですので。                          |
| 1145 | 1  | 介護を受けている身なので行けない。                 |
| 1182 | 1  | 教職にいたがとにかくあまりやかましくいうことは、どうかと思うから。 |
| 1205 | 1  | 病気しているので行く事が出来ない。                 |
| 1242 | 1  | 地区の体育祭時に体育館に行くだけ。                 |
| 1261 | 1  | 今は投票の時いく程度。                       |
| 1273 | 1  | 外部の人間は不審人物と思われそうで。                |
| 1278 | 1  | 子どもはなく夫婦二人だけだから。                  |
| 1278 | 2  | 子どもがいないから。                        |
| 1286 | 1  | 身体障害者。                            |
| 1296 | 1  | 90才を越えた老人はかえって邪魔になる？              |
| 1317 | 1  | 他県より転入した為。                        |
| 2052 | 2  | 体の調子が悪い。                          |
| 2056 | 1  | 障害者で歩くのが困難の為。                     |
| 2091 | 1  | 行事予定が把握しきれていない。                   |
| 2099 | 2  | 時間の調整がつかない。                       |
| 2187 | 1  | 生活に余裕がない。                         |
| 2203 | 2  | 老人だから。                            |
| 2257 | 2  | 老齢のため。                            |



C-1-2「C-2で「もっと適した方針がある」と回答された方にお聞きます。理由やお考えがあれば、お聞かせください。」

記載内容

| 通し番号 | 家族 | C-1-2   |
|------|----|---|
| 1027 | 1  | C-4の活動を完成度UPor進化させる取り組みが必要と思われる。  |
| 1034 | 2  | 良く分かりません。   |
| 1062 | 1  | C-2に否の欄がないので。   |
| 1093 | 1  | 主体はどの団体？  |
| 1108 | 2  | 方針が長いので覚えられない。長い理由として、方針を決定した役員の方のたくさんの意見を足した感があり、気配り感がある。→リーダーのリーダーシップ、決定力を疑う。   |
| 1182 | 1  | 授業参観、行事などを多く持って子どもの姿を分析していくことも大事である。子どもの姿から親の姿が良く分かるから。   |
| 1194 | 2  | 小・中・高のいじめ、暴力、自殺。教育者として生徒の人権を守る資格有るのか？事件が起こるたび教育委員会の会見は責任逃れで見苦しい。  |
| 1280 | 2  | 例:「みんないっけ」第14号p4にある【先生が授業や部活動に…、地域やPTAなどが…】とあるが、これらの作業はボランティア組織がやって、ありがたいと言っているが、本来これらの作業は、教育の一部として、子どもたちと一緒にやるべき作業と考えています。その手伝いにとどめるべきと考えます。   |
| 1296 | 1  | 私は老人(92歳)ですが、昔の事を知って載せたい。今と昔の(生活、教育、考え方)  |
| 1311 | 1  | PRが不足している！  |
| 2028 | 1  | 役員が偏りすぎている。   |
| 2031 | 1  | 学校と地域のつながりがある   |
| 2078 | 2  | 自発的ボランティア活動に変更していく必要あり  |
| 2093 | 2  | 去年、老人会の役員として、「里祭」に参加しましたが、先生たちの御苦労は大変なもののように感じました。それだけでなく最近の先生はとても忙しいと聞いております。先生たちはどのように思っておられるのでしょうか。又、子どもたちの本当の気持ちを知りたいです。子どもたちに「うっとうしいな」という気分はないのでしょうか。  |
| 2117 | 2  | 屋外での遊びを教える。川、山で何が危険か(例:まむし、すずめばちの対応)を教える。川の流れを変えて魚を取るなど。何が危険で何が安全なのかを自然の多い石樽で体験させる→都会の子と明らかに違った体験をさせる→自信になる。  |
| 2121 | 2  | 考えたことがない  |
| 2136 | 1  | 小動物などを育てることで子どもの心も育てられることができる。高齢者の心のいやしにもなります。  |
| 2259 | 1  | わいわいガヤガヤが最良とは思えない。昔からの遊び用具を皆んなで教えるのもよいが幼少から豊富に与えすぎている(塾通い含む)ので情操教育不足(人格不良)となるのは当たり前と思う。   |
| 2317 | 2  | 民主主義の教育には異論はないが、小さい頃の考えを十分理解して家庭内・学校内で先輩の歩んだ実績を聞き、まず健康体でずっと暮らせる体作り、強い人格、強い精神力、国際化対応に十分対抗できる労力の基礎作りを行うこと。国を愛すること。郷土を愛すること。互いに助け合うこと。進路は親の決めたのではなく本人の素養を見抜き指導と集中力を与える。楽しく行わせること。等が意見です。今の社会は我々の時代とは非常に進歩し国際人となりつつあります。十分の指導が大切であると思います。 |

C-4 この1年で、あなたが参加した石樽の里コミュニティの活動を教えてください。（あてはまるもの全てに✓）

「その他」への記載内容

| 通し番号 | 家族 | C-4  |
|------|----|--|
| 1006 | 2  | 自治会OB会清掃   |
| 1020 | 1  | 朝の読み聞かせ  |
| 1091 | 1  | 週一回朝15分の絵本の読み聞かせ                                       |
| 1099 | 1  | ベルマーク集め  |
| 1185 | 2  | 読み聞かせ  |
| 1280 | 2  | 活動報告を読む。(読まない人が多い。)                                    |
| 1296 | 1  | 昔の小学生の生活を今の子どもに伝えたい。<br><input type="checkbox"/> 戦争体験談 |
| 1299 | 2  | 直接デンソーへ持ち込み参加している。                                     |
| 1304 | 2  | ぼちぼち応援団  |
| 1325 | 1  | 絵本の読み聞かせ   |
| 1325 | 2  | 地域図書おはなし会  |
| 1337 | 1  | 空き缶回収  |
| 2074 | 1  | 子どもを守る家として登下校の児童にできるだけ声かけをしている                         |
| 2247 | 1  | 会計担当者として   |
| 2296 | 1  | 石樽東区長OBボランティア、清掃                                       |
| 2359 | 2  | 石樽の里共育委員会、石樽の里会議、日曜開放当番など                              |
| 2368 | 2  | OB会、小学校景観維持活動  |

C-5 石樽小学校を拠点にこれまで行ってきた石樽の里コミュニティの活動について、あなたの考えをお聞かせください。

(あてはまるもの全てに✓)

「その他」への記載内容

| 通し番号 | 家族 | C-5   |
|------|----|---|
| 1016 | 1  | 無記入   |
| 1022 | 1  | つまらなそう。   |
| 1038 | 1  | 仕事が忙しいので。   |
| 1055 | 1  | 知らない。   |
| 1076 | 1  | 子どもいないから分からない。  |
| 1077 | 2  | 分かりません。   |
| 1108 | 2  | 特になし。   |
| 1115 | 1  | わからない   |
| 1129 | 1  | 孫がいないので…  |
| 1131 | 1  | たくさんはいた   |
| 1145 | 1  | わからない   |
| 1148 | 2  | わからない   |
| 1163 | 1  | 特になし。   |
| 1182 | 1  | 子どもと親との労働体験が少ないのでは。週土曜日休みは多い。土曜日は授業日にする。  |
| 1183 | 2  | 子どもと高齢者の交流  |
| 1194 | 2  | 活動自体不必要   |
| 1196 | 1  | わからない   |
| 1258 | 1  | よくわからない。  |
| 1264 | 2  | 内容不明  |
| 1273 | 1  | 地域として子どもを見守っているのがよい   |
| 1274 | 1  | 存在を知らなかったので分からない。   |
| 1281 | 2  | わからない   |
| 1291 | 1  | わからない   |
| 1296 | 1  | 古しきを知り新しきを学ぶ  |
| 1304 | 2  | 悪天候の日や遠方の子どもの安全面が心配(下校時の見守りの人手が足りない)<br>一部の人(いつも同じ人だけ)が活動している気がする。活動の中心にいる方々の熱意と保護者の意識に温度差を感じる。 |
| 2014 | 1  | 特に考えはない   |
| 2014 | 2  | 別がない  |
| 2022 | 1  | 子どもは地域の中でしか育たない。  |
| 2051 | 1  | その時だけのことが多く将来へつながることをしてほしい  |
| 2055 | 2  | 基礎教育の使命にある先生に負担がかかっていないか心配である。  |
| 2093 | 2  | 活動そのものに興味がありません   |
| 2126 | 1  | 参加していないのでわからない  |
| 2132 | 1  | 地元の自発的な活動なのか？   |
| 2166 | 1  | よくわからない   |
| 2185 | 1  | 家に小学生がいないのでわからない  |

| 通し番号 | 家族 | C-5                              |
|------|----|----------------------------------|
| 2205 | 2  | 子どももいないのでわからない                   |
| 2224 | 2  | 興味がない。                           |
| 2227 | 1  | 負担はあるがそれ以上の価値があります               |
| 2259 | 1  | 高齢で体が動かな〜い。                      |
| 2267 | 2  | 年内での行事回数が多いので、減らしても、よいのでは、と思います。 |
| 2231 | 2  | “あいさつ”の声で子どもと大人の間につながりを感じられる。    |
| 2352 | 1  | よくわからない。                         |
| 2359 | 2  | 地域住民にとってもよい経験になる。                |
| 2373 | 2  | 大変そう(継続するのが)                     |
| 2381 | 1  | よくわからない。                         |

D-1-②「地域の方々が気軽に来訪できるようにするために、必要だと思われることや、アイデアがあればお聞かせください。」

記載内容

| 通し番号 | 家族 | D-1-②  |
|------|----|--|
| 1005 | 2  | 高齢者なので、あたりに迷惑をかけたくない。気軽にいっても無理だと思う。歩いて五分くらいのところで高齢者の元気クラブ体操に行きます。  |
| 1012 | 1  | 町民運動会、自治体対抗の色々な行事もなくなってしまい(体育館を使用するにはお金が必要だし個人でも必要なため)各自治体の交流とかがなくなり、地域のことを本当に知らなくなってきているので何か良い方法なりあればいつも思います。                                 |
| 1022 | 1  | 広告等に参加の案内をくれた方が良い。   |
| 1023 | 1  | 子どもの気が散らないならいいと思う。   |
| 1027 | 1  | アナウンス不足、活動を本格化するためにはしつこいくらいのアナウンスは必須と思う。   |
| 1029 | 1  | たくさんの人に知ってもらうことが必要だと思います。  |
| 1032 | 1  | 広い公園があると良いと思う。散歩に行ったり、木の実を拾ったりできる所。  |
| 1048 | 1  | 公園に子どもが来る理由と一緒に、そこに行けば誰かいる、楽しいという経験が必要。→そのための何かを作らなければいけない。  |
| 1048 | 2  | 石樽校区域内にある掲示板に活動内容や予定を書いたプリントをはると普段学校に行く機会がない人も関心が持てるのではないかと思います。   |
| 1059 | 1  | 今まで以上の情報の配信・拡大。イベント情報を詳しく。(写真などあれば良い)  |
| 1060 | 1  | 複数のスタッフが玄関の鍵をもち、平日も開けて、将棋等の活動ができるようにしたり、文化サークルの練習会場として年1、2度貸し出ししたりしてほしい。   |
| 1063 | 1  | 里まつり以外に行われる住民が気軽に関われる行事はあるのでしょうか？通学している子がいない世帯や住民にどう知らされるのでしょうか？ないとすれば四半期に一度くらいは企画がほしいですね。   |
| 1064 | 1  | カラオケ大会   |
| 1064 | 2  | 活動の予定や計画及び活動の様子の写真や参加人数等のコメントを記したチラシ等での広告・宣伝も(自治会のネットワークを通して)必要ではないかと思います。   |
| 1077 | 1  | 全く知りませんでした。告知方法を考えた方がいいかと思えます。ポスティング？とか…何かのタイミング(引越してきた時や母子手帳をもらうときとか)で役場からもらえるパンフレットの案内とか。  |
| 1082 | 1  | 私は子どもがいない40代なので、スタッフでもない限り、気軽に来訪するという事は、考えられない。近所に関心がある人がいればいいですが…   |
| 1091 | 1  | ☆地域玄関が分かりにくいので、駐車場に誘導の方、玄関付近にお出むかえの方がいると入りやすいと思います。☆近所でさそいあう、声をかけあう  |
| 1098 | 1  | 情報発信。当方、自治会に入っていないためか、ほとんど情報が入ってきません。  |
| 1098 | 2  | 他県から引越して住み始めて8年。ほとんど情報がなく、小さい子どもがいる世帯でもないのに、今回資料を見て活動内容は初めて知りました。  |
| 1099 | 1  | 学校は通学する子の保護者が行く所という思いが大半を占めているようで地域ゾーンの活用はむずかしいです。元気体操を1週2回参加しているのでその場で学校活用の話をだしましたが、なかなかもり上がりません。   |
| 1108 | 2  | 子どもが行きたいと思える事が大事であると思う。学年ごとに楽しみはそれぞれあるので、そこは細かくする必要が思う。  |
| 1123 | 1  | 身内の者が通学していないので、あんまり、興味が、わかないというのが本音です。あしからず！！  |
| 1127 | 1  | 自分の家に孫でもいて学校に関わる事が多ければ、連絡もあるし知る事も多いと思えますが、地区の回覧板くらいでは、ちょっと見ても理解出来ないなので、つい関心もうすれます。   |
| 1129 | 1  | 親戚の子どもが通っているので学校へ行くのは運動会、里まつりで、地域でも子どもが少なく、学校への事が足が進まないの子どもと何かする事があればいい。   |
| 1140 | 1  | 地区対抗のスポーツイベントなどを小学校で開催出来れば、在校児童がいなくても小学校での行事に気軽に参加出来、地域間交流、地域内交流も活発になるのでは。   |
| 1140 | 2  | ・小さな子ども向けであれば近くで他の活動(場所)であります。そちらと協力することができればよいのでは…<br>・高齢者の方は小学校までの足がなかったりするのではないですか？<br>・たくさんの方が出かけたと思えるメリットをたくさんつくるのがポイントのように思います。          |
| 1153 | 1  | 学校などで、育児相談など、小さい子どもさんたちから、中高生のむずかしい時期の子育てをしているお母さんたちが先生や専門家を含め、気軽に話ができる場をつくってほしいです。一人で悩んでいるお母さんたちが多いです。母子家庭のお母さんとくに！！お茶を飲みながら、小グループでとか、うれしいです。 |
| 1162 | 1  | 石樽里まつり時のように、出店の回数を増やす又は定期的に開店する。(父兄に限らず、生産者が出品する。バザーで)   |

| 通し番号 | 家族 | D-1-②   |
|------|----|---|
| 1164 | 1  | 地域中心の取り組み(自治会単位)行事も平行して実施を考えてみては  |
| 1165 | 2  | 色々な物、場所がある中で、小学校に行こう!!と思う人は少ないと思う。人を集めるためには何かをアピールすることや、利用方法などを説明しないとイケないと思います。(学校の利用方法が分かりません)   |
| 1169 | 1  | 誰でも気軽に入れるといってもやはり子どもの安全が第一であるので「地域の人」であることが分かるように名札を付けるようにする。   |
| 1174 | 1  | 体育館、図書館の開放(一般使用の許可)   |
| 1178 | 2  | 活動やイベントに関する情報をあまり知る機会がないので、私のようなアパートに住んでいる人でも知れるようになればいいと思う。  |
| 1182 | 1  | 老人と子どもと語る会。石樽小を退職した先生と授業(NHKの課外授業)  |
| 1185 | 1  | カルチャースクールなどに利用する  |
| 1193 | 1  | 体育館の利用システムに似た方法で地域ゾーンを貸し出せば(夜など)利用が増えるかもしれない、と思います。市内の利用度の高い施設を参考にしたら、いかがでしょうか。   |
| 1200 | 1  | 人間関係を大切に絆を大切にしたい  |
| 1208 | 1  | しかし、地元の者ではないのであまりこの土地のことが分からない。なのでなかなか入るきっかけがない。  |
| 1211 | 2  | 小学校に通っている子どもがいれば情報が入手できるが、そうでなければ、いつどんな活動をしているか分からない。   |
| 1231 | 2  | 校舎内の定期的清掃。地域の人と一緒に運動する(ラジオ体操、走ったり、スポーツをする)  |
| 1235 | 1  | 公共交通の充実   |
| 1237 | 1  | 子どもと高齢者を中心とした活動だけではなく、大人だけの地域活動があってもよいのでは?(私みたいのが参加できるような…)公共交通機関の充足。(近所の年寄りが困っている)   |
| 1247 | 1  | どのような施設でもそうですが我々の世代は大義名分がないと「ふらっと」立ち寄る事は困難である。小さなイベントを多く計画してください。   |
| 1251 | 1  | 青年団の復活  |
| 1258 | 1  | ケーブルテレビ(いなべ10やCTV)などで放送してもらえともっと情報が広まりやすいのでは?…  |
| 1258 | 2  | アパートに住んでいて、情報は回ってこない。たくさんアパートがあるのでチラシetc入れてくれれば来るのではないか   |
| 1269 | 1  | 開放している日時や活動内容をわかりやすく知らせていく。   |
| 1274 | 1  | 中高年齢者による「子育て失敗談」「自慢したい子育て」話し合いの開催とその記録化   |
| 1280 | 2  | 大人が満足する活動が多すぎる。小学校のボランティアとして、どうアシストするかを考え活動すべきである。  |
| 1296 | 1  | 卒寿を超えた老人(あまり有意義でないか)?老人も子どもたちと交流して若さをもりたい   |
| 1304 | 2  | 気軽に←意外に難しいキーワードかもしれない。いなかの人はなかなか気軽にはいかないでしょう。田畑の仕方をしていると昼間は忙しいでしょうし…“学校へ出かける”となると、それなりに小ざっぱり着替えて、したくをして、気構えて、出かけるということになるでしょうし…<br>何か付加価値がないとなかなか人は集まらないような気がします。(生徒手作りの粗品がもらえたり、肩もみなどのサービスが受けられたり、など…)<br>例えば『里びじゅつ』老若男女をとわず、紙粘土や落書き、空箱工作、ダンボール工作、木工細工などを時間を忘れ思い思いに楽しむ。→展示する。<br>『防災カルタ』疑似ファミリーを作って「防災カルタ」をツールとし意見交換をし発表する、など。 |
| 1308 | 2  | 多くの人が集まること。学生の親から始めて下さい。学生が卒業してからではおそい。   |
| 1310 | 2  | 地域の老人の関心は健康・病気・老後・終活などと思います。老人に対しては公園やレクチャー、体験などをすれば来訪されるかと思えます。主婦層であれば、育児・美容に対してと思えます。   |
| 1312 | 2  | 囲碁とか将棋zoneをつくって子どもをまきこむ。  |
| 1314 | 1  | 子ども、お母さん方と皆んな仲良くふれ合いができるように必要だと思う。  |
| 1314 | 2  | 朝夕散歩に行き出会った人と朝夕のあいさつをしてふれ合いができるようにしたい   |
| 1319 | 2  | 小さな子どもと一緒に参加出来るように保育士さんなどいると子育て中でも行きやすくなると思います。   |
| 1322 | 2  | コミュニティバス  |
| 1323 | 1  | 子どもたちにチラシやポスターをつくってもらい、地域の方に配布する。作った野菜やお米を農協や、フリーマーケット等で販売し、活動をアピールする。  |

| 通し番号 | 家族 | D-1-②   |
|------|----|---|
| 1325 | 1  | チラシやポスターでこまめに呼びかける。   |
| 1325 | 2  | 何を活動してもよいと思うが、活動自体の質の良さが大切だと思う。おもしろいと思ってるもの。絵本でもただ読めばいいというものではないので、その質の良さが大切だと思う。他に旬のもの、たとえばネイルアート、ブリザードフラワーなど。   |
| 1331 | 1  | いつなにをしているのかわからない。   |
| 1337 | 1  | 区有林の手入れ、獣害対策にもなる。Treehoseなどの山での子どもの遊び場作り、間伐材の利用、炭焼き、バーベキュー、樹冠の回廊  |
| 2001 | 1  | 地域(学校区)での大人の習い事を小学校で行う。   |
| 2010 | 1  | コミュニティバスで行けたらいいな  |
| 2016 | 1  | 未就学児を連れて参加出来るような活動があればいいなと思います。お母さん世代がいやされるような(子育てに疲れているので…)活動があると来訪したいなと思います。  |
| 2022 | 1  | ◎石樽地区は、茶畑・桑畑が多く高齢者の方のほとんどが家庭菜園を楽しんでおられます。有機野菜の直売など、石小の地域ゾーンを知ってもらえると思います。<br>◎料理教室は石樽の郷土料理(味ごはん、巻き寿司、etc)郷土の漬物<br>◎生け花、お茶の教室など、(地域の中にはたくさんの方の指導者がおられます。)  |
| 2029 | 1  | 本当に地域で活動を目指すなら小学校に通う保護者ははずすべきである人を集めやすいからなら地域の方々を来訪出来るようにはならない  |
| 2041 | 1  | 市が行っている文化教室(書道・絵画・パソコン等)の石樽支部?を設けてもらうと近くだと行きやすいのでは。   |
| 2055 | 1  | やはり目的がないと来訪しないのでそこで(地域ゾーンで)どんなことをするのかは大切だと思います。ただ上の例にあるような、小さい子への読み聞かせは、子育て支援センターのはっぱいはあとが十分に役目を果たしているし、お年寄りの健康体操も、歩いてゆけるというのが条件のような気がします(現在の公会で十分かと)学校でやってこそ意味のある活動でないといけないと思います。子どもたちと若い保護者、独身の若者、地域の方々の交流が目的だと思うので、それにあった活動としたいと思います。私が思いつくものとしては、①地域の花好きな方に、学校の花壇の区画を割り振って自由に活動してもらう。②樹木選定の得意な方に選定管理をお願いする。③石樽茶屋を中心として、小学生も入れる喫茶スペースをつくる。ボランティアによる手作りおやつなんかもあるとよいかと。④地域の方の入れ替わり常設作品展を行う。⑤子ども(小学生)も一緒に野菜作りをする。自分で責任もって一つの野菜を育てる。その手助けを地域の人にしてもらう。⑥曜日ごとに設定して必ずそこに行くと思わず誰かがいるという使い方を。例えば、月曜日の放課後は木工の得意な人が木工教室を開いている、など。⑦魚の好きな人に水槽管理をお願いして石樽やその周辺の魚や小動物を飼う、など。子どもたちが学校の勉強以外の部分で自分の好きなことを自分の得意とするようなことを見つけられるようなチャンスを地域の方の力を借りて学校を舞台につくってあげることでもいいかと思えます。その中で人の輪が広がるとよいかと思えます。たとえ学校まで来られなくても、家で自分の手のかけた物を学校の地域活動で利用してもらう、そんなかたちであつてもつながっている感は得られるかと思えます。 |
| 2094 | 1  | 挨拶の徹底   |
| 2099 | 2  | 新しい試みに示されているような地域住民のコミュニティセンターとしての機能の充実を期待。   |
| 2117 | 2  | 屋内での活動にはあまり興味がない  |
| 2123 | 1  | いつでも行われているわけではないだろうから、今行きたいと思ってもやってないと思うので、日付や時間によると思います。しかし、すばらしい企画だと思います。   |
| 2134 | 1  | 私には子どもがいないのであまり学校へ行く機会はなく一人では行きづらい。一緒に行ってくれる人がいれば時間があれば行きたいと思うが。  |
| 2137 | 1  | 地域の方々や皆んなが集まってはなしができた方がいいですね。   |
| 2142 | 1  | 体育館を利用して、小さな子どもから大きな大人まで楽しめる健康体操やヨガ、リズム体操、ボール遊びなど皆が楽しめることができるとよいですね!!   |
| 2144 | 2  | 発表会や運動会など、近所の人にも招待状を出し見に来てもらうようにするといいいですね。  |
| 2153 | 1  | 料理教室やお菓子作りなど簡単なもので参加している人がアイデアをだして先生になるとか…、その後、茶話会で交流会をすとか。内容については回覧で知ってもらうとか。参加者に声をかけてもらい、参加者を増やしていく。  |
| 2153 | 2  | 英会話教室があれば参加したい。   |
| 2155 | 2  | 野菜直売のような老人が自家農園でとれて余った野菜を安価で売れるような企画があればいい  |
| 2166 | 1  | 家族に小学校に通うような子どもがいないので、小学校との結びつきはほとんどありません。そういう世代が行けるような行きやすい雰囲気を作ってほしい。   |

| 通し番号 | 家族 | D-1-②  |
|------|----|--|
| 2169 | 1  | 音楽教室(石部太鼓、伊勢音頭、わらべ歌のコーラス等)、映画鑑賞室(芸術作品、アニメなども含む)  |
| 2172 | 1  | 出来るだけ地域の方々の仕事に支障がでないように休日を合わせてみるとよいかと思います。日曜日をとか…  |
| 2177 | 1  | 文化的な活動(コンサートや映画上映など)があるといいと思います。   |
| 2181 | 1  | 毎日孫小3小1が学校から帰ったら、宿題をさせるので大変です。学校は楽しそうなので、孫や他の子どもさんのためなら何でもしてあげたいですが、難しいですね。  |
| 2193 | 1  | 老人会などの地区の行事を学校内で開催して校内に地域の方を入れるようにして中の様子を知ってもらおう。  |
| 2194 | 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>誰でも気軽に出入りできるというのはとてもよいことですが、安全面でも強化出来ればよりよくなるのではと思います。</li> <li>子どもたちはもちろん地域の人たちもお茶飲み感覚でカウンセラーに相談出来るとうれしいかも。</li> <li>保育園、小学校、中学校を同じ敷地内にあるとお互いに関わり、思いやりのある環境をより学べそうですが、もうみんな新しくなっちゃってますね。(あと老人間関係と役場も)</li> </ul> |
| 2201 | 1  | 先生方の対応次第(上から目線での…)   |
| 2202 | 1  | 夏はうちわづくり、秋はかぼちゃでハロウィン用の飾り物をつくるなど、季節に合った小物作りが楽しそうです。  |
| 2218 | 1  | 川遊び、虫取り  |
| 2218 | 2  | 同世代の人数や男女比が知りたい。なかなか知らない場所には行きづらいため、気軽にはなしをすすめられる先生などあれば。  |
| 2230 | 1  | 地域社会全体に呼びかけをする平等に。自治会からの参加ボランティア   |
| 2243 | 1  | 地域放送?有線放送?屋外スピーカー?放送設備の名前が分からないけど、行事開催を地域にお知らせする(明日何の行事があるか、今日何をやっているかわからないから?活字にしたものを読めば分かると言われても、なかなか読めないから。   |
| 2246 | 1  | 石樽北、中、南でいっしょに行く様にするとよいと思います。   |
| 2259 | 1  | 関心がある人たちでやればよいこと(それがリーダーシップだと思う)。D-1はそれでよいのでは…   |
| 2260 | 1  | コンサートや講演会、人形劇等、気軽に地域の人が学校へ足を運ぶ機会を増やし、交流を深めていくようにする。  |
| 2260 | 2  | 時間のない人が、忙しい人が多い。少し関心のある人が少ないので、努力しているのは分かるが、“おもてなし”を充実させたらどうか。   |
| 2276 | 2  | 飲食店のような「営業中」など、大きく目立つものがあると、見た目でも和む感じになり、入りやすいのでは?   |
| 2279 | 1  | 通学している子どもがいなくても訪れやすいようにする。何か動機付けを考えて一回学校に来てもらう。招待という形式とか?  |
| 2279 | 2  | 子どもが小学校に通っていないと行きにくいので、誰でも行きやすいような、雰囲気があればと思います。   |
| 2287 | 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>活動の継続的なアピールが必要。</li> <li>自治会に入っていない方、子どもがいても小学校に在学していない方にも活動が分かるようにする。</li> <li>試行的に行う活動で、気軽に利用しやすい雰囲気や交流することの楽しさを感じてもらえば、次につながっていくと思う。</li> </ul>  |
| 2287 | 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>どのような活動をやるのか、事前の告知(回覧、掲示など)</li> <li>気軽に集まれる、来られるような雰囲気づくり</li> </ul>   |
| 2289 | 1  | 回覧板やダイレクトメール、チラシ等でまずはお知らせ。できれば、各家庭に直接訪問できる係の人とかいければいいですが。  |
| 2292 | 1  | 曜日や時刻を決めて定期的実施することが必要。   |
| 2292 | 2  | 広めていくことはよいアイデアがあればすばらしくも思えるのだが、例えば上記石樽茶屋のおもてなしなどはどうでしょう?誰がするのですか。今関わってる人の中で負担増になっていっては…と反対です。授業支援も一面よいが、子どもたちがなれてしまっている。受け身で当然(?)個に緊張がなくてもどういかなっていきというような姿が気になるところであった。  |
| 2297 | 1  | いろいろな活動をしていて下さり、ご苦労さんです。何か仲間の中へ入りたいとは思いますが健康の上無理な年になってしまいました。健康と合わせると無理になりました(耳、目)。思うように動いてくれません。申し訳ございません。今後の発展することを願っています。よろしく。  |
| 2301 | 1  | 学校側の受け入れ態勢の見直し   |
| 2305 | 1  | 健康体操の活動というと、どうしても年配の方のための活動という気がして足を運びづらいので、子どもを学校に通わせているうちからでも(その前からでも)参加できるような講座(例えばヨガであるとか、少しダイエットなどの若い人の関心を持っているようなもの)があれば、もっと親しみをもっていけるのではないかと思います。   |



| 通し番号 | 家族 | D-1-②   |
|------|----|---|
| 2309 | 1  | 今の時代メディア中心で情報が流れ易い。TV、PC、インターネット、どうしても知名度の高い人物に人間は興味を持つ。よってどんな分野であっても知名度の高い有名人の力を借りるのが一番だと思う。それを通じてのイベントがいい。  |
| 2317 | 2  | どうすれば地域活性化と豊かさを得られるか?今迄の体験歴史を学び、一歩考え方を変える。我々老人でも生きがい社会奉仕とか世間に尽くすことがあれば出掛けたい。前回の選挙や世論調査結果から考えますと、国民は生活を守ろうと必死であるがそこは世界情勢、国の現状、経済の変化、各国事情紛争、人権、テロ等いろいろ難しいが、まず石樽地区がよくなればよい。昔からの伝統を守り抜き、今後飛躍すればよいというのが本心です。 |
| 2319 | 1  | 石樽小学校を拠点にした循環バスの設置で交通手段を確保する。   |
| 2327 | 2  | 石樽小学校の卒業生以外の者は、この地域では何十年居住していてもよそ者扱いです。まだまだ閉鎖的な考えがあり、積極的に参加したいとは思いません。  |
| 2336 | 2  | 地区で元気体操を1週間に2回やっています。80才以上の方もお見えになり、楽しくやっております。機会があれば児童らと(2~3人)でも良いからできたら良いかなと思います。   |
| 2342 | 2  | 以前に比べ地域の方々の参加されている様子が多く見られています。長きに渡っての積み重ねの結果があると思います。とても大変だと思いますが、発信して行って下さい。  |
| 2359 | 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平日の昼間の開放とそれにあわせたイベントの実施</li> <li>・気軽に話し合える人が常駐している</li> <li>・暖かい雰囲気づくり</li> </ul>   |
| 2377 | 2  | 建物への入り口が分かりにくい。   |

「地域による高齢者の見守りや子育て・子育て支援、もしくは石樽小学校を拠点にした地域づくりに関して、ご意見等があればお聞かせください。」

記載内容

| 通し番号 | 家族 | 自由回答  |
|------|----|---|
| 1012 | 1  | 活動にも参加したいのですが、平日が多くなかなか参加出来ません。   |
| 1019 | 2  | 学校は、もっと勉強を教えるべきだと思う。近隣でも大安地区の学力が一段と低レベルなのは、小さい内の学習態度の確立が出来てないからだと思う。  |
| 1023 | 1  | 見守り隊も地区によって名前だけで何もしてくれない。   |
| 1027 | 1  | 市、町を巻き込んだ活動にしていけないと長続きしないし又、モデル地区として作り上げ幅広く意見を聞く様にした方が良いと思う。  |
| 1034 | 2  | 地域づくりに参加している人はよく出来た人と感心する。  |
| 1047 | 1  | 1年間に学校に行く回数が多すぎる！！  |
| 1063 | 1  | 石樽の重要地区のまつりやイベント(図書販売、回収、リサイクルバザー)などで校区内の住人が訪れるキッカケを作らないと輪は広がらない。学校においては自治会長や教育委員会、老人会などのつながりを集めてそれらの方々の下周知をはかってほしい。  |
| 1064 | 1  | スタッフの皆さん、ご苦労様です。ガンバって下さい。   |
| 1064 | 2  | 活動の予定や計画及び活動の様子の写真や参加人数等のコメントを記したチラシ等での広告・宣伝も(自治会のネットワークを通して)必要ではないかと思えます。  |
| 1069 | 1  | 石樽東から石樽小学校まで通学路遠いので、交通安全の為、みていただけるといいかと思えます。不審者でないように。  |
| 1075 | 1  | 高齢者(介護、病気等)の相談。   |
| 1075 | 2  | 高齢者(介護、病気等)の相談。   |
| 1079 | 1  | 子供達が交代で来てくれますが、一人暮らしなので、一週間に一度、30分ぐらいでもいいのですが、話し相手に来て下さる方があると嬉しいです。   |
| 1091 | 1  | 素晴らしい建物を地域の方々に開放して、気軽に立ちよれる場所になればいいと思えます。子供たちも色々な方々とかかわる良い機会になればいいな！と思えます。  |
| 1092 | 1  | 母(100歳)の介護のため、他地域から同居しているので、石樽地区への色々な協力が出来なくて申し訳ございません。(仮住まいのため)  |
| 1097 | 1  | 私の育った環境は田舎でおかずを作ったら隣に持って行ったり、もったりして近所のつきあいがあり状況もわかっていた。今はプライバシーというか、近所のつきあいがあまりない。まずは自分の身近から。私は旅行とか家を留守にする時は隣に必ず行って行きます。                                      |
| 1099 | 1  | この地域の習慣と思われませんが、自分から進んでやる事はありません。依頼されれば皆でそろってさんかしようという気風が強いので老人会などへ学校側から地域ゾーンの活用依頼があれば少しずつでも参加者はあると思えます。冬の間だけでもりようできたらなと私は思っています。                             |
| 1108 | 2  | 高齢者の割合は今後さらに増加する。それは、国がまず対策をするべきであり、市町村はもっと後であり、年金受給とかの問題で、やれる事、参加できる事は変化する。しかし、子供には未来があるし、生まれた地域で学力や能力に差があるのは事実。石樽として、平均を目指すのか、他には負けない物を作るのか、はっきりした方が良いでしょう。 |
| 1121 | 2  | 別問題かわかりませんが私の話です。駐車場(体育館東)会議が終わって外に出ると明かりがなく暗いです。○石がありますが車(老人)にあたりますのでもう一度考えていただいたらうれしいです。  |
| 1124 | 1  | 現在、店をしているので忙しくて行けないが、私は高齢者と子供が大好きなので店を引退したら積極的に私の夢をもちながら参加したい。  |
| 1127 | 1  | 私の住んでいるこの地区、年に一回アルミ缶の回収と廃品回収をしてもらっているけど、子供もその親さん達もいさつが少ない、もしくはぜんぜんない様子に遭遇した事が、ここ何年かあります。余分ものを持って行ってやるという気持ちでしょうか？わかりませんか？道路であったりするとあいさつは元気よくしてくれるときもあるのに残念です。 |
| 1129 | 2  | 子供がいないので、また会社勤めをしているので分る事はない  |
| 1131 | 2  | 自転車しかのんませんのあまりいきたくない  |
| 1139 | 1  | 朝市でも始めてみるとか地域のおばちゃん、おじちゃん、高齢者の寄り合える何かがあってもいいのではないかなあと思えます。(定着、継続難しいかなあ)   |
| 1140 | 1  | 通学路を走行するドライバーのマナー(スピード超過、携帯操作の脇見)の悪いのを良く目にする。通学時間帯、通学路を走行する車に、注意喚起を呼びかける等の活動も必要では。  |
| 1140 | 2  | すごいプログラムですネ。この活動の事はよく知っていますが、家族に小学生がいないと、なかなか学校へ足を運ぶ事がないのかな～と全世代で言えるのではないのでしょうか。「小学校」…というだけでカタイメージがあり、敷居が高い気もしますが。このプログラムが長い時間がかかってでもゆっくりでも成功すると良いと思えます。      |

| 通し番号 | 家族 | 自由回答  |
|------|----|---|
| 1142 | 1  | 石樽は頑固なコミュニティの残る地縁社会です。故に小学校からの依頼があれば、住民は動くでしょう。課題は、団塊の世代の方々が、地域の一線を退かれる時期でしょう。現在、様々な組織が成立しなくなっているように…   |
| 1153 | 1  | 広報などあまり見る機会がなく、役場に取りに行かなければならないので、知らない事もいっぱいあります。地域活性化のために頑張って下さい。協力できる事があればして行きたいです。   |
| 1155 | 1  | 他の地域から転居してきて間もない、視覚障害の高齢者です。興味が全くないわけではなく、機会があれば思っていますが、介助なしでは出られないのが現状です。  |
| 1158 | 1  | 子供達に自助努力の精神を教えてほしい。   |
| 1162 | 1  | 気軽にあいさつできる合言葉を作る。例：ハイ、チャオ、マイド etc   |
| 1164 | 1  | 地域中心の取り組み(自治会単位)行事も平行して実施を考えてみては。   |
| 1178 | 2  | 子育て支援センターの先生には母親の私がいなべ市出身でないにも関わらず、親身になって接して頂き、非常にありがたかったです。訪問などもあり、いなべ市は子育てし易い市だと思います。   |
| 1179 | 1  | こんな小さい町なのに、自分達の足ではなく、アンケートに頼った意識調査をしている時点で結果は見える。善意やボランティア任せの活動は、無難な活動ばかりに集中し、深刻な問題を無責任化してしまう。前向きな取り組みに水を差すつもりは無いが、行政サービスとは明確に区別して活動すべきと考える。  |
| 1180 | 1  | 必要最低限の活動で十分。時間の拘束は迷惑。税金の無駄。   |
| 1182 | 1  | 地域も変わり、親の価値も大分ちがいます。それをどう統一していくか課題が多い。子どもに耐性をどうつけていくのか。そのことが一番大切なことと思います。何でもよい、子どもの姿、教育について等々、教育全般についての項を設定していただければよかったです。  |
| 1185 | 2  | 子供達の事はいろいろと協力したいのですが、活動の日が、土日が多く、仕事の為に行けないという感じです。  |
| 1186 | 1  | この様な事より自治会を中心とした地域づくりが大事だと思う。   |
| 1194 | 2  | 原発安全神話を教えた学校、教育委員会の責任はどうする。いつまでもだんまりを決め込むつもり。   |
| 1200 | 1  | 現在以上に上記用件を大切にしがんばりたい。   |
| 1208 | 1  | 時々、ジョギングをすることがあるのだが、石樽小の生徒達すべてではないがあまりあいさつをしないのが印象。やはりもっと元気よくあいさつできるようになり石樽小から元気を発信してほしいと願っている。   |
| 1217 | 1  | 協力もしていないのに差し出がましいとは思いますが。大人の自己満足にならないように、目の前の子ども達と将来を思って子育て応援をしていただけたらと思います。  |
| 1226 | 2  | フルタイムで働いており、退職したら参加したいと思っております。   |
| 1229 | 1  | 現在の労働で精一杯。  |
| 1235 | 1  | 家に85才の高齢者がいるが、病院・スーパーに行くのに公共交通機関が全くなく困っている。   |
| 1237 | 1  | 三十半ば、未婚(子供なし)みたいな人間でも、地域に関わりたと思っています。こういった人間ができるような活動があれば、と思います。少子高齢化だけでなく晩婚化の時代ですから。   |
| 1245 | 1  | 石樽に転住して初めの年に石樽の里まつりを知りました。地域の人々と子どもたちの生活が接点をもつ、かかわり合う、共に楽しむという場にとっても感動しました。その後子どもを出産し、必ずい時雨小学校区に住みたいと考え新居を持ちました。本当にすばらしい活動方針だと思って応援しています！(県外出身者)  |
| 1247 | 1  | 気がつけば結果として弱者の支援をしていた。地域づくりをしていたのだと思えるような動きをしてみたいものです。   |
| 1253 | 1  | 小学生の子どもがいる間は学校を通じての連絡で、様々な情報を得やすいが、卒業してしまうと、難しいのかなと感じます。(中学校は校区も色々ですし…)お届け隊で届けてもらえるのかな。できることがあり時々なら、お世話になった恩返しをしたい気持ちはあります。   |
| 1258 | 1  | 通勤途中で目にするが、小学生の横断の監視などで通学時の事故がなくなればとても良いことであると思うのでこれからも続けていただきたいと思います。  |
| 1258 | 2  | 駅やスーパーもありとても住みやすいところです。しかし、中学校の噂を聞くとここには家を建てることはないな…と考えます。暴走族の音もしますし…子どもことを考えると、ずっと住むには考えます。保育園etc子育て支援はたくさんあり助かっています。  |
| 1296 | 1  | 年寄りと晩年は寂しいものです。このような機会に人々に交流も楽しいと思います。  |
| 1299 | 1  | 外に出たがらない高齢者も多くいるので、すべての高齢者が望んでいるか考えてその人たちをどのように外に出すか…難しい問題ではないか。  |
| 1304 | 2  | ・小学校の先生方の負担にならないか気になっています。子どもと高齢者の行動に接点を設けようとすると、ケガの心配やトラブルの心配、責任はどこにあるかを明確にしておかないと不安です。(ルールを守れない子どもが多いし、静かに話を聞けない子どもも多いです)<br>・小学校を拠点とした地域づくりとなると、ある程度健康面で元気な高齢者の方に限られてくる気がします。<br>→「わざわざ足を運ぶことができる人」となると、限られてきますよね。 |
| 1305 | 1  | 私の子どもの頃に比べると住みにくい世の中になって、朝の登校の時等も地域の方に見守られています。良いことだと思います。学校へ行っていない家にも声かけしていただければ出来ることもあるのかもしれない。   |

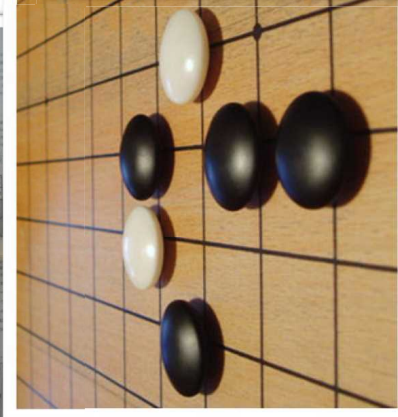
| 通し番号 | 家族 | 自由回答   |
|------|----|--|
| 1309 | 2  | 今は仕事で忙しい年齢ですが、高齢になり時間があれば利用したいです。地域づくりに貢献していっしょの方々には本当に感謝しております。これからも頑張ってください。   |
| 1311 | 1  | もっと考えて行動してもらいたい！   |
| 1314 | 1  | 生活につながりが出来るように時のあいさつを忘れずに地域づくりに関したいと思います。  |
| 1314 | 2  | 人に出会った時は時のあいさつ忘れず毎日ほがらかに1日々を暮らしたい  |
| 1322 | 2  | 子どもたちが危険なことや悪いことをやっすぐしかられると良いが、そのことにより逆に反発をくらうようなことのない地域にしてほしい。また、地域の人にまかせきりにしているのではなく、教師ももっとしっかりしてほしい。子どもをしかれないような教師は不要。石樽小学校のレベルは最低だそうです。地域はもちろん将来をにう子どもたちを普通の大人になるようにそだてることが大切。   |
| 1325 | 1  | 誰がどういう経験をしてきて、今地域づくりに参加しているのか等が一目で分かるような紹介板みたいなものがあると、初めての人でも安心して入っていけると思う。  |
| 1325 | 2  | 負担が大きくなれば活動したいが重荷になってしまいます。そのバランスを考えながら地域として関わっていただけたいと思う。   |
| 1329 | 1  | 図書館スペースを充実させてもらえると学校にもっと行きたくくなります。大人向きの雑誌や文庫本があると近いのでいいのに…   |
| 1335 | 1  | 地域づくりに関して、自治会への入会で金銭的理由で考えさせられることが多々ある。自治会の財産等を維持していく上では入会金は必要不可欠なことは仕方ない事とはいえ、もっと外から入ってくる人間を地域、自治会に取り込みたいのであれば、意見交換等をしてみたら？   |
| 1341 | 1  | 通学路で中学校の自転車・通勤等の往来が多い為、子供の安全を確保する事が大変難しい状態です(雨、雪の時は特に)<br>学校・自治体へグリーン道路・時間帯の車両規制等の打ち上げてますが対策が進みません。新聞・テレビなどで報道されている事件発生したらと…心痛の思いです。   |
| 2001 | 1  | 高齢者と子どもの交流会、一緒にハツラツ体操会など。  |
| 2001 | 2  | 余談ですが子供達の挨拶がよく出来るのに感心しています。朝はお早うございます、帰りは今日とは必ずしてくれます。年寄りにしてくれて、なんだかうれしくなります。象の前を通っている山条の子供達です。畑にいつもいますがみんながしてくれます。本当に良い子供達です。ほめてやって下さい。   |
| 2010 | 1  | 両となり三家の輪作りをする事。  |
| 2021 | 1  | 校歌にも歌われている竜ヶ岳、里山を中心とした活動。  |
| 2021 | 2  | 私はまだよくわからないですが、自分が子育て世代に入ったら、もっと小学校への関わりがもてるのかと改めて感じました。母校なので、もっと関心を持つようにしようと思いました。  |
| 2022 | 1  | 昔から子どもは地域の宝でした。近年、少子化が進み、その上、交通量が増えたり、子ども達が田舎でも自然の中で伸び伸び遊べず室内でのゲーム遊びが主になり、地域の中でもほとんど子ども達の声が聞こえなく、育ち合いや子育て支援ができません。やはり高齢者をもっともとお役に立てる様マルチに環境作りが必要だと思えます。  |
| 2032 | 1  | 体作り出来る、トレーニングジムの施設(機具を置く、ルームを設ける)を作る様要望する。   |
| 2038 | 1  | 自然な交流が出来るようになれば良いと思います。  |
| 2044 | 1  | 自分が高齢だから石樽小学校を拠点にした地域づくりをしてほしい。  |
| 2047 | 2  | 現在仕事の都合で参加する機会が少なくなっていますが(校舎建設の際のワークショップに参加した後は)組織等が構築されて皆様ががんばっている姿を広報等でみせていただくのが楽しみです。参加可能なものには参加したいと思っていますので、ぜひいろいろ広報をお願いします(回覧板等でもいいです)  |
| 2048 | 1  | 良い試みだと思うので、お願いします。   |
| 2049 | 2  | いい事だと思いますが身近に感じないです。   |
| 2055 | 1  | 石樽の里コミュニティの里共育委員会が一体どんな風にして選ばれた人で構成されているのか、とかコミュニティの活動としての竜ヶ岳登山や国道の草刈りとか、何時からとか具体的な案内ちらしとかもなく、結局一部の人の間での行事にしかなくて感じがします。表に出てみえる人はもう充分つながっている方々です。もっと、ごく日常の中でつながりあえるようなしかけが必要なのではないかと思えます。学校という学習の場と、地域の自由な活動が同じ学校内の施設で両立できるのか？いろいろな人が出入りする事で安全面は大丈夫なのか？と心配です。 |
| 2055 | 2  | 地域住民の交流であるが学校は基礎労力を付ける為ではないか？子供の為になるのか？現在貧富の差のある世の中で、子供が大人になる将来に役にたつのか。影となって見守りは大事であるが、勉強場所に参加(昼間)はどうかと思います。   |
| 2071 | 1  | 国道421号線の滋賀県へ向かう道沿いに外灯が少なく危険だと思います。外灯を付けた方がよいと思う。   |
| 2099 | 2  | 各地区の集落センターでは設備も乏しく、参加者も限られますが、学校区となれば住民範囲も広くなり、より大きな交流が期待出来ると思います。   |
| 2117 | 2  | 競争の社会において勝抜くためになる土台は学習だけでなく小さい頃の経験が大きく左右しています。石樽の大自然をもっと利用した危険を防ぐ、もっと自然を利用する。自然を利用した危険で楽しい遊びを教えてください。  |

| 通し番号 | 家族 | 自由回答  |
|------|----|---|
| 2123 | 1  | 関心のある方、ない方の差がはっきり分かれていると思います。お世話になる方は、毎年同じ顔ぶれだったり、申し訳なく感じる時があります。人が多い分難しいとは思いますが、子供達のために何か出来ると良いと思います。  |
| 2137 | 1  | 地域の高齢者や子供達とも話し合っていくといいですね。  |
| 2153 | 1  | 登下校の見守りや里まつり、国道の草刈り等々、地域の方の参加、協力には頭が下がります。保護者の方にも、もっともっと参加して地域の方以上に活動してほしいと思います。  |
| 2155 | 2  | 具体的には思いつきませんが、子どもと老人がふれ合える様な場を作るといいと思います。   |
| 2158 | 1  | 心細い高齢者ですが、かわいい子供達の姿を見ると、気持ちにハリが出ます。今の小学生はよくあいさつしてくれます。うれしいですネ。  |
| 2187 | 1  | 勤めあり、今は何も出来ないも、定年を迎え、人生に余裕が出来たならば、通学時の付添や老人のお世話もしてみたい。  |
| 2194 | 2  | 力を入れすぎて、日本を背おうのではなく、より自然な学び、生きていく上で大事な事を学べるように、強い子も弱い子も個性を大事にしながらも皆があたたかく見守っていると分かりあえる学校、地域になると良いですね。有名な(?)脳科学の人に指導を受けるとかいかげんでしょう。私も含めて、多分小学生の子供がいなくてこのアンケートの内容自体よく理解しにくかったのもう少し簡単ならうれしかったかも... 良い案もなく、色々言って申し訳ありません。地域を良くする為頑張って下さい！私も参加していけるように頑張ります！         |
| 2195 | 1  | きれいになった石樽小学校に感謝しています。   |
| 2199 | 2  | 所感。古代より石樽は(子どもは地域の宝)の信念が浸透し充実して子供の事なら「えんやさーのどっこいしょ」の掛声で全般に喜んで協力する思考が万年化し頼もしい。私自身この年齢でも1日かかさず登校集合場所に朝出向き、14人の小学生を見送っている。   |
| 2214 | 1  | 地域が、私の所から遠くに、思います。  |
| 2227 | 1  | 大変意義のあることだと思います。  |
| 2227 | 2  | 気軽に相談したりたちよったりできる場所はぜひあるといいです。  |
| 2238 | 1  | 石樽で育ち学んだ小学生同朋同輩もいつかの時期が来れば、互に思い出を秘めて分かれる時が来るのは必至であろう。どうか、年齢老いてからも、何処の地に居ようとも、石樽の地を回顧して、当時の絆を失わない様に願いたいものである。ところが、そこで感ずるのが1例として、石樽でも以前には賑やかな村祭が春秋催された時代があったが、今日では皆無で淋しい限りで、回顧の念が薄くなりはしないか。そこで「小学校の里まつり」は学校を始めとして地域にとっても貴重な催事であり、石樽地域全般の絆の根源と受け賜りますので、充実と進展を望みます。 |
| 2243 | 1  | アイデアはありませんが、色々心ばかりありがとございます。地域住民、お互い仲良くすごしたいものです。   |
| 2252 | 1  | 自治会に加入されない方のような勝手な人が居る現実。地域づくりは大切だと思うけれど、人それぞれ、歩み寄っていない社会でむづかしいのではないかな。   |
| 2259 | 1  | 昭和初期～20年中半に石樽小学校へ通学した人達は今日のような活動は経験していない(運動会、学芸会程度)それでも今日の日本国を背負ってきた。小学生は近代世相を知らないのかもしれない。  |
| 2260 | 2  | 事業がマンネリ化の感じがする。次から次へとアイデアを変えていかなければ活動がしぼんでしまう気がする。  |
| 2268 | 2  | 北山区はいつも通学の見守りをしてくださる方がいるのでありがたいと思う。   |
| 2277 | 1  | 子どもは地域の宝です。   |
| 2287 | 1  | 石樽小学校に子どもや孫が在学している、していないにかかわらず、これからもっと石樽小学校を拠点として、様々な年代の方々が集まり交流し、楽しく活動ができ、つながりができていけばいいと思う。  |
| 2287 | 2  | 小学校を拠点にした地域づくりは、小学生を持つ世帯には受け入れやすいが、それ以外の世帯には学校というイメージからまだまだ理解がされていないと思います。子供の有無に関係ない活動であることを浸透させることがもっと必要かもしれません。   |
| 2289 | 1  | 昔からの世代と新しい世代間で、少しへだたりがあるように感じているのでうまくそのへだたりが少なくなるような活動があるといいと思います。  |
| 2317 | 2  | (高齢者問題、少子化問題)、子育て及び支援、貧困対策、雇用、恥が無いのでわからない等の「問題意識」は後世にゆずるは恥を後世に残すことであろうかと私は考えます。少しでも改善出来れば、豊かさ、楽しさ、余裕を取りもどせると考えますが、どうでしょうか? 「問題意識」①経済不況の打破②雇用の充実③政治の健全化④国民の生活  |
| 2319 | 1  | ”地域づくりを大切に”と言われているが、以前と比べても自治会の活動が減っているのが逆行しているのが現状だと感じている。基本となる自治会の活動から見直してほしい。  |
| 2327 | 1  | そうした地域活動は、一部の住人がやっているだけ。やりたい人が随時やればよい。他の住人を巻き込まないで頂きたい。ちなみに、小学校校舎は、大変閉鎖的な構造で陰湿感がある。開放感のある校舎に建て替えるべきだ。登下校に父兄が同行しているようだが、通学路脇にいる住人に会釈一つしない。もちろん、子供も。こうした活動も結構だが、父兄教育をまずやるべきだ。このアンケートも多額の公費を充てるのでしょうか、無駄遣いだ。単なる研究材料のため、住人に煩わしいことを押し付けたくない。                         |

| 通し番号 | 家族 | 自由回答  |
|------|----|---|
| 2327 | 2  | 形だけの見守りや言葉だけなら、誰でもできます。朝、帰りの(登下校時です)挨拶ができない子供が多いですが、付き添っている親が挨拶できないのですから、当たり前だと思います。校舎が新しくなり、さまざまな活動をさせているようですが、「昔の石樽小学校」の方が地域に親しみが感じられたと思うのは、私だけでしょうか...?  |
| 2329 | 2  | いっけ石樽っ子の家をさせていただいて5、6年になります。子供達と顔みしりになって、あいさつをしてもらっただけでも幸せな気持ちになります。今の所、主人と二人暮らしですが、近くに子供達がいて又孫がいますので、6年後は小学校に入学します。楽しみにしています。  |
| 2338 | 1  | 校内に畳の部屋が有るので、お茶の作法を小学生の内から世話になると大変よいのでは... 原点は禅から来ているので「礼儀、作法」が出来るのでは... それも小学生の間に覚えられるのは「体」に覚えるから忘れる事がないのでは... 大変だとは思いますが、子供達にとっては何よりではないかと思うのですが... 日本文化の原点かな?  |
| 2352 | 2  | 「子どもは地域の宝 地域全体で守り育てる」洵に結構な趣旨で大賛成です。であれば、10年経過して子どもはどのように育ったのでしょうか?このような素晴らしい取り組みを小学校6年間で終わってしまうのは残念ですし、育ちの検証も出来ません。どうあっても、活動の範囲を中学校にまで拡げる必要を感じます(ゆくゆくは高校までも巻き込んで欲しい)中学校3年間こそ、磨けば輝く宝玉の年代(一生を左右する程の)だと思います。そこで、たまたま今日拝見した"みんないっけ第014号"4Pの兵庫県東中学校の活動こそは大いに参考になるかと思いました。大安中学校が良くなり、石樽小学校が評価される筈ありません。是非共検討されることを望みます...勝手なことばかり並べました。決して思いつきではなく、前々から感じていたのですが伝える機会もなかったので、今回のアンケートに便乗させて貰いました。乱文乱筆ご容赦を!! |
| 2359 | 2  | 高齢者や社会人、主婦などのサークル活動の場として活用されると良い。上記のサークルと子供達が交流出来るとう良い。   |
| 2381 | 1  | 今の時代、子供さんとの交流会に参加して、もし何かケガでもさせてしまった場合に親御さんから責任を問われたり色々な事があると恐いので参加出来ない。   |
| 2386 | 1  | 今の若い人は地域どころか近隣の人で市役所へ勤めていて特にコミュニティ活動に詳しいはずなのに挨拶もせずどんな精神の持ち主かと心配します。その態度で地域とのつながりが出来るのでしょうか。もっと勉強してほしいものです。昨今の時代どう理解して良いかわからない事ばかりです。私も勉強したいと思います。   |



お母さんと一緒に紙芝居



覚えたいあなたに！簡単 囲碁教室

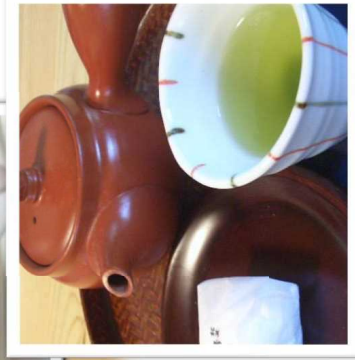


「石榑モーニング」暖かいお茶とお菓子とお菓子でおもてなし

石榑の里よやま話 お茶付き



地味でも滋味！ 男の料理教室



納得！一流シェフの中国料理教室



石榑小学校の地域ゾーンを活かして、お屋間に、子育て世代や高齢者の方、さらには広く地域の方々に来ていただき、交流を深める取組を行います。

この取組は、国（総務省：定住自立圏等推進調査事業）の採択を受けたいなべ市から、名古屋大学小松研究室が委託を受け、石榑学校と石榑小学校学校運営協議会が連携して実施する「地域ゾーンを活用した地域づくりに関する社会実験」です。

たとえば、石榑モーニング。朝 8 時から石榑茶屋で温かいお茶やコーヒーをご用意しています。子どもたちの登校に同行されたその足でお立ち寄りいただくこともできます。地域ボランティアのおもてなしと、子どもたちの声。明るく楽しい朝のひと時をお過ごしください。

詳しくは、裏面をご覧ください。みなさまのしをお待ちしています。



| イベント名<br>(場所)                | 概要   | 開催日時   | 対象<br>その他              |
|------------------------------|--|--|------------------------|
| 1. 石樽モーニング<br>(石樽茶屋)         | 温かいお茶やコーヒーにお菓子をご用意。お茶を飲みながらの会話を楽しむとともに、子どもたちの元気な様子もご覧ください。 | 11月 18日(月)、20日(水)、22日(金)<br>25日(月)、27日(水)、29日(金)<br>12月 2日(月)、4日(水)、9日(月)<br>11日(水)<br>いずれも、午前8時～10時 | どなたでも                  |
| 2. 中国料理教室<br>(家庭科室)          | 中国料理「華鈴」店主による料理教室。味の秘訣や料理のコツが学べます。                         | 11月 20日(水)、27日(水)<br>いずれも、午後2時～4時  | どなたでも<br>託児あり<br>定員15名 |
| 3. 男の料理教室<br>(家庭科室)          | 初心者向けに地域の旬の素材を使いながら、美味しい作り方を学びます。                          | 洋食 11月23日(土)<br>和食 12月4日(水)<br>いずれも、午前10時～午後1時   | 男性<br>定員15名            |
| 4. 囲碁教室<br>(くつろぎの間)          | 入門、初級者にはわかりやすく教えます。経験者は対局や交流で楽しく学べます。                      | 11月 20日(水)、27日(水)<br>12月 4日(水)、11日(水)<br>いずれも、午後1時30分～3時30分  | どなたでも                  |
| 5. 石樽の里<br>よもやま話<br>(くつろぎの間) | 石樽に伝わるお話の紹介。聞くもよし、見るもよし、一緒に語り合うもよし。                        | 11月23日(土)、30日(土)<br>いずれも、午後1時30分～2時30分   | どなたでも                  |
| 6. 紙芝居・読聞かせ<br>(石樽ホール)       | 紙芝居の前に座ればどの子ども物語の世界に夢中！お母さんにもその魅力を伝えます。                    | 11月 20日(水)、27日(水)<br>12月 6日(水)<br>いずれも、午後2時～4時   | 保育園児、未就園児とその親          |
| 7. ユニカール<br>(体育館)            | 子どもから大人まで、誰でも楽しめるカーリング・ゲームです。                              | 11月 23日(土)、30日(土)<br>いずれも、午後1時30分～3時30分  | どなたでも                  |

## 参加方法

イベント当日、石樽小学校 地域玄関からお入り頂き、各開催場所にお集まりください。なお、「中国料理教室」と「大人の料理教室」は、下記申込事項を記載の上、メール、FAX、電話、持参、郵送により、開催3日前までにお申込ください。(ユニカールは直接体育館にお集まりください)

- ①メール [ishigurenosato@gmail.com](mailto:ishigurenosato@gmail.com) 件名に【プチイベント申込】と明記
- ②FAX 0594-78- 本チラシ裏面を送付
- ③電話 0594-78-0002 (石樽小学校) 但し、平日の午前9時～午後4時まで
- ④持参 石樽小学校地域玄関又は学校のポストに投函 ※必ず封筒に入れ封をしてください
- ⑤郵送 石樽南611 石樽小学校内 プチイベント係あて ※開催3日前必着

### 【申込事項】

|       |         |
|-------|---------|
| イベント名 | 希望日 月 日 |
| お名前   | お電話     |

※申込事項に記載された情報はプチイベントの運営以外には使用いたしません。

# 石樽小学校 地域ゾーン活用

# プチ・イベント 第2弾 石樽モーターニング



## 石

樽小学校の地域ゾーンを活かして、地域の方々の交流を深める取組の第2弾。石樽茶屋で温かいお茶やコーヒーを飲みながらの交流「石樽モーニング」。

## 好

評につき2月まで継続します。「思ったより気軽に入れる」、「雰囲気も温か」、「子どもたちが元気をくられる」、「参加者との交流が楽しみ」など、沢山の感想が寄せられました。

## 交

流はもちろんのこと、常に大人の目が子どもたちや学校へ注がれることで、安心・安全が確保されます。

## 登

校の同行の後に、散歩やお出掛けのついでに、ぜひお立ち寄りください。みなさまのお越しをお待ちしています。

思ったより気軽に入れるんだ。雰囲気も温か。子ども達が元気をくれます。  
(参加者の言葉より)

【期間・日時】 平成26年1月8日(水)から2月28日(金)まで

毎週 月・水・金 午前8時～11時

※上記が祝日となる場合はお休みさせていただきます。

【場 所】 石樽小学校 地域ゾーン ※体育館南側 地域玄関入ってすぐ

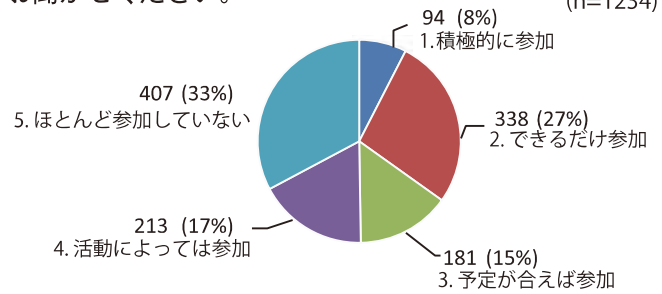
お問い合わせ：名古屋大学 小松研究室 小松 尚 電話 090-7852-3019 / 石樽小学校、石樽小学校学校運営協議会 電話 0594-78-0002

地域ゾーンを活用した「プチ・イベント」について  
学校を拠点とした地域づくり推進事業として国の採択を受け、石樽学校と石樽小学校学校運営協議会が連携して実施します。社会実験に要する経費は国の調査費によって賄われます。石樽モーニングでお出しするお茶やコーヒーは無料とさせていただきます。

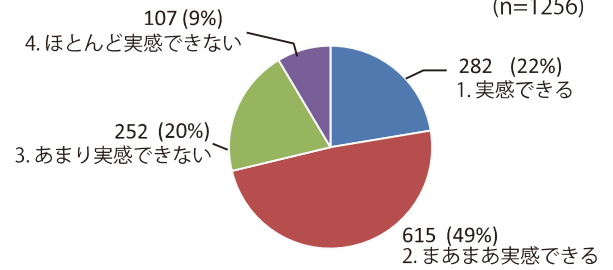
# 石樽小学校を拠点とした地域づくりに関するアンケート調査結果<速報>

※郵送世帯 1762回収世帯 742 回収票数 1299 回収率742/1762≒42.1% (2013.10.31現在)  
アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

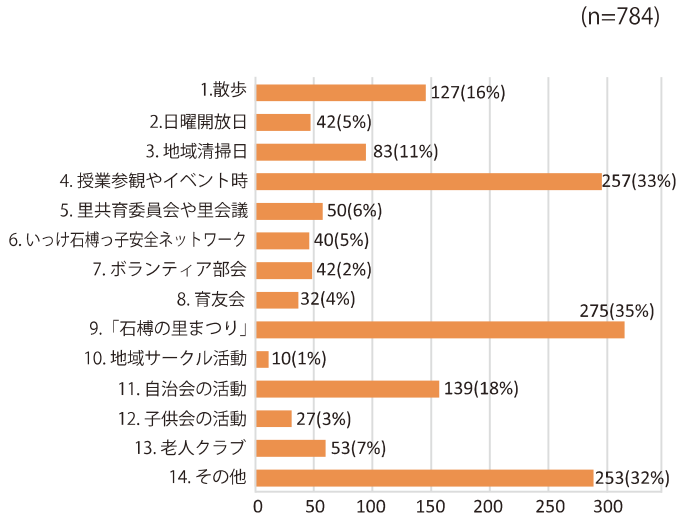
あなたの現在の地域の活動全般への参加状況についてお聞かせください。(n=1234)



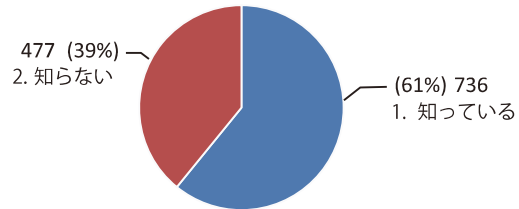
いま、あなたは地域とのつながりを実感できますか？(n=1256)



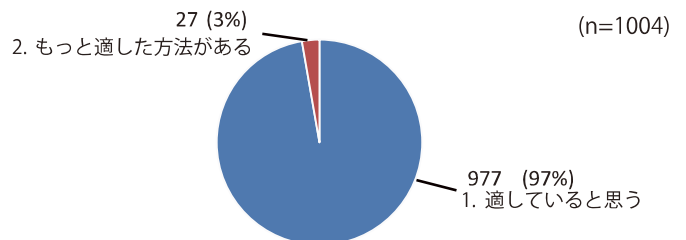
この1年の間に、石樽小学校にどんな機会に行きましたか？(n=784)



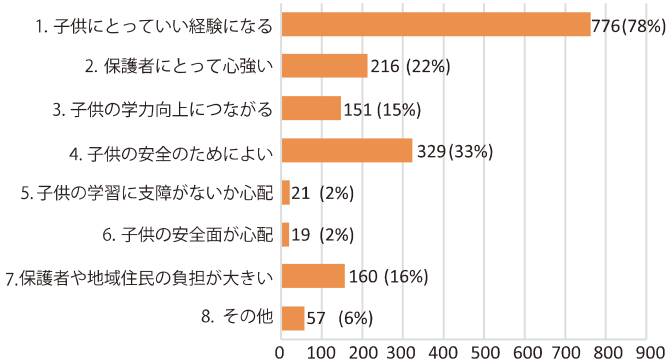
石樽の里コミュニティの「子どもは地域の宝、地域全体で守り育てる」「交流・協働・共育の学校づくり、人づくり、里づくり」の方針はご存じですか？(n=1213)



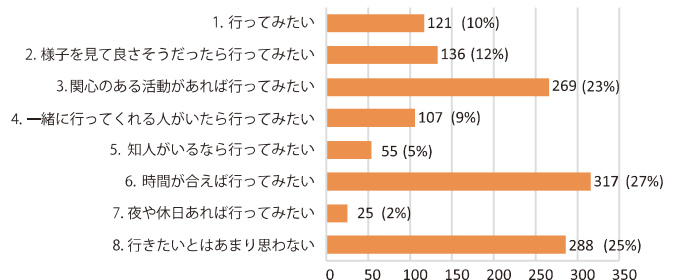
この方針について、あなたの意見をお聞かせください。(n=1004)



石樽小学校を拠点にこれまでで行ってきている石樽の里コミュニティの活動について、あなたの考えをお聞かせ下さい。(n=998)



今後、地域ゾーンを活かして、お昼間に地域の方々に来ていただき交流を深めるための活動を始めます。このような活動が行われたら、出かけてみたいですか？(n=1171)



※アンケートの一部について、回答結果の概要を記載したものです。

## アンケートのお願い！

本日は、石榑小学校の地域ゾーンにご来訪くださり、ありがとうございます。今後の参考のため、本日の来訪に関してご意見をお聞かせください。何卒、よろしく願いいたします！

※以下、該当するところに○か記入をしてください。

本日の日付 2013年( )月( )日

**問1 あなたのプロフィールを教えてください。**

- (1) 性別：①男性 ②女性 (2) 年齢：( )才  
 (3) お住まいの地域  
 ①石榑北・石榑北山 ②石榑南 ③石榑東 ④宇賀・宇賀新田・鍋阪  
 (4) 交通手段： ①徒歩で ②自転車で ③車で(送迎含む) ④その他( )  
 (5) 同伴者の有無  
 ①一人で来た ②家族と一緒に来た(子連れも含む) ③友人と一緒に来た

**問2 本日、参加されたプチ・イベントを教えてください。**

- ①石榑モーニング ②中国料理教室 ③男の料理教室 ④囲碁教室  
 ⑤石榑の里よもやま話 ⑥紙芝居・読み聞かせ ⑦ユニカール

**参加してみて、いかがでしたか？**

- ①とても楽しかった ②楽しかった ③あまり楽しくなかった

**問3 11月18日以降、今日の地域ゾーンへの来訪は何回目ですか？**

- ①今日始めて ②2回目 ③3回目 ④4回目 ⑤5回目以上

**問4 今後も地域住民の居場所として、昼間に地域ゾーンを開放していきたいと考えていますが、今回のプチ・イベントに対するご意見・ご感想、ご提案があればご記入ください。**

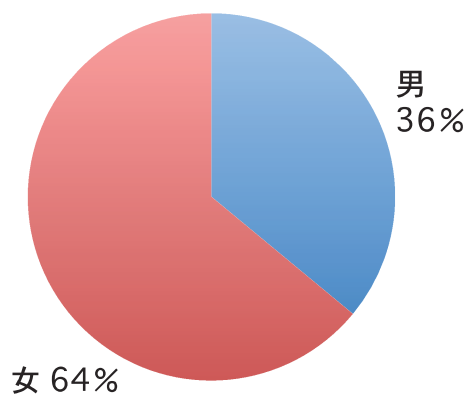
ご協力をありがとうございました。



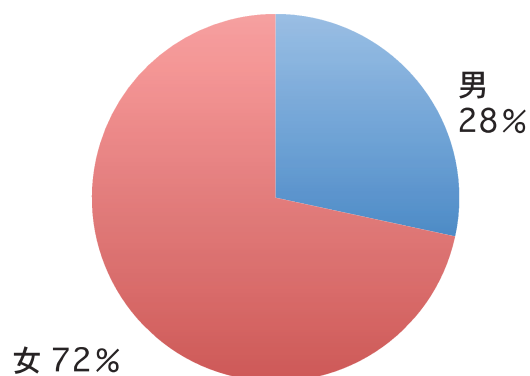
石榑小学校の地域開放ゾーンを活用した地域住民の居場所づくりの  
社会実験 来訪者アンケート調査結果（全回答数 309）

性別

《来訪者全体》  
N=300

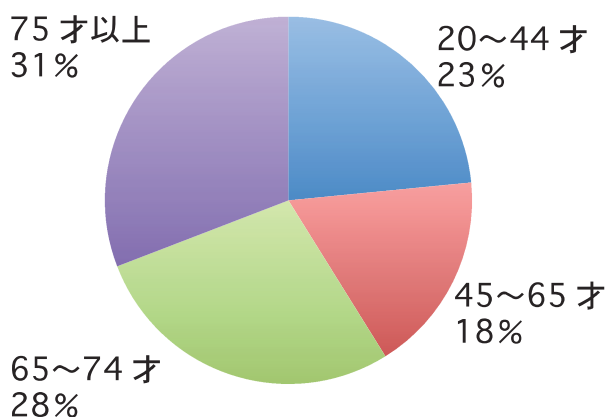


《石榑モーニングへの初来訪者》  
N=74

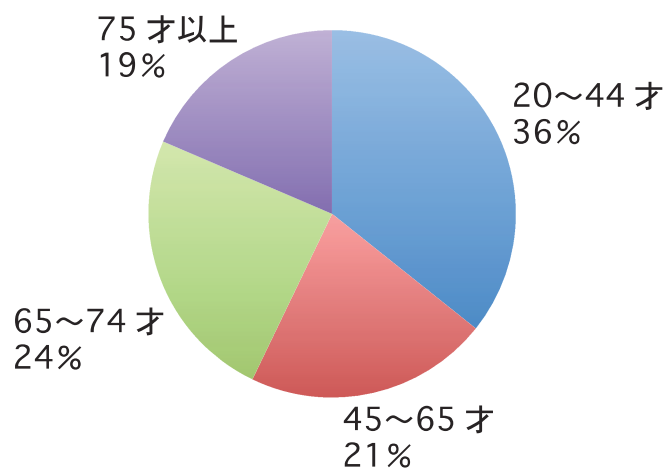


年齢

《来訪者全体》  
N=243

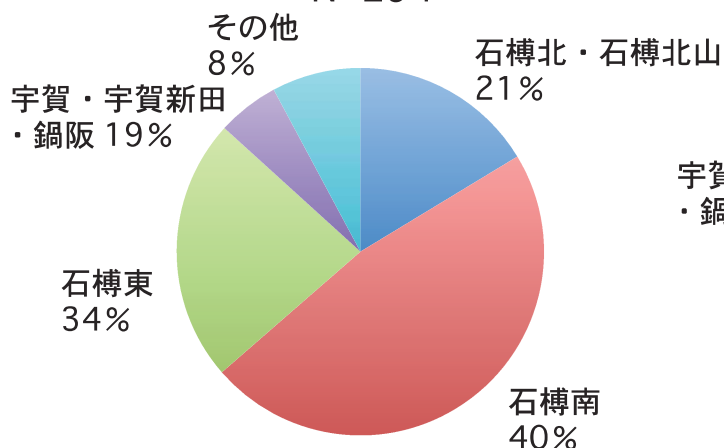


《石榑モーニングへの初来訪者》  
N=70

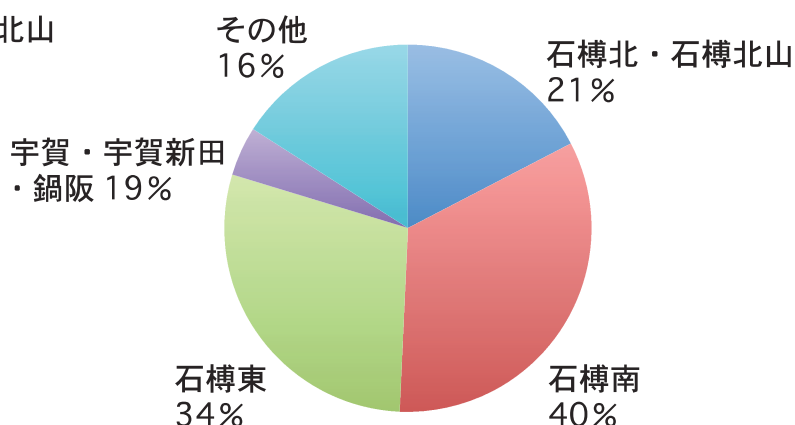


居住地区

《来訪者全体》  
N=294

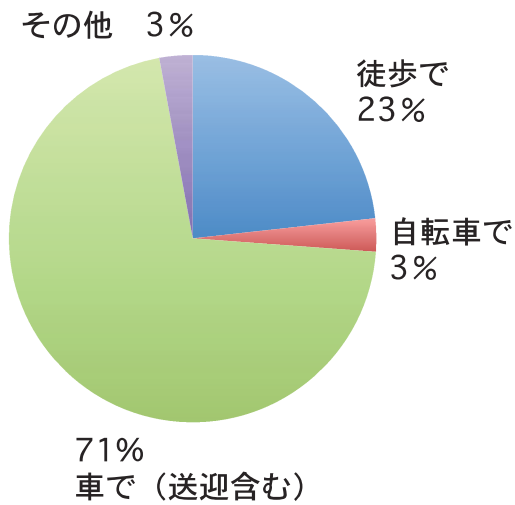


《石榑モーニングへの初来訪者》  
N=69

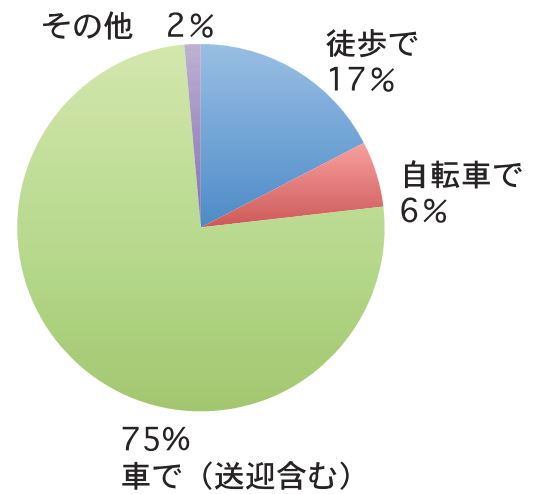


## 交通手段

《来訪者全体》  
N=241

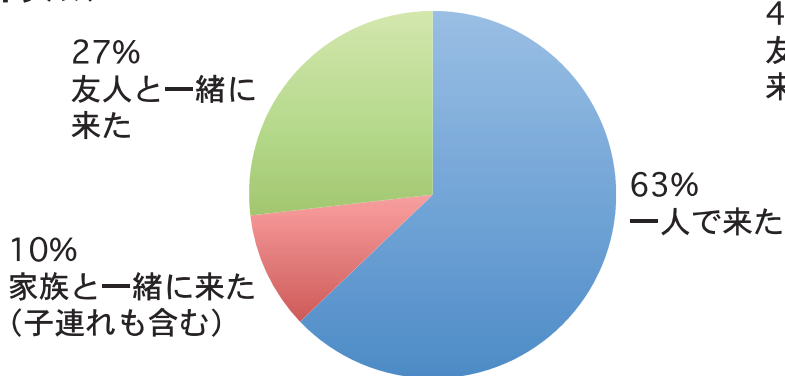


《石樽モーニングへの初来訪者》  
N=69

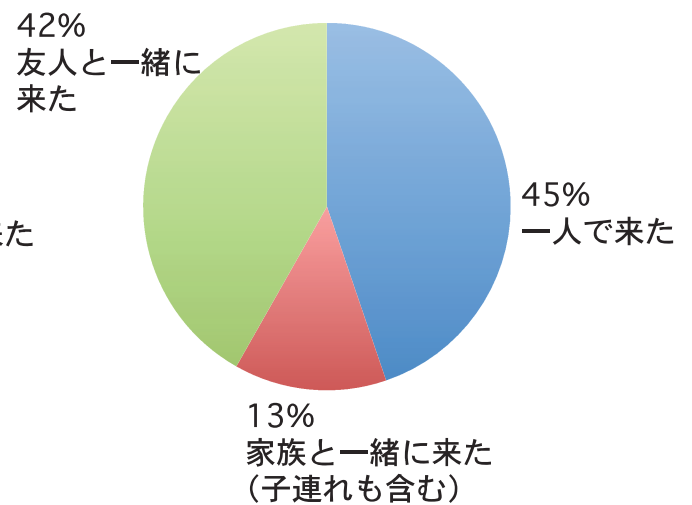


## 同伴者の有無

《来訪者全体》  
N=261

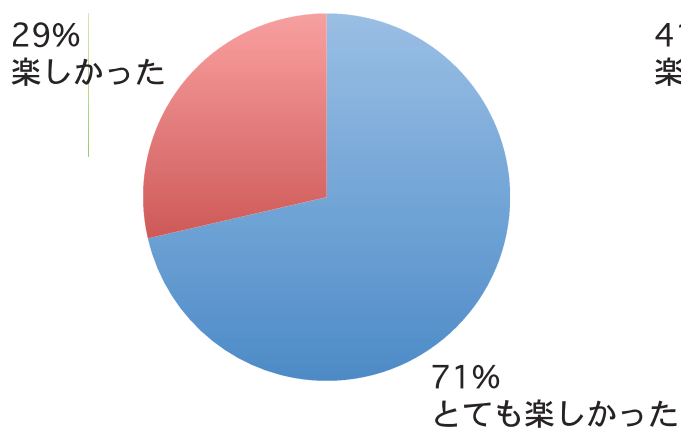


《石樽モーニングへの初来訪者》  
N=77

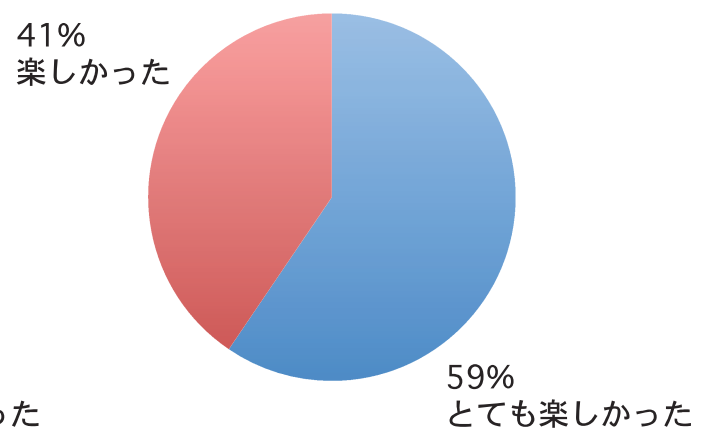


## 来訪の感想

《来訪者全体》  
N=283



《石樽モーニングへの初来訪者》  
N=74



## 地域住民の居場所づくりの社会実験 来訪者アンケート 自由回答一覧

| 回答した日      | 通し番号 | 性別 | 年齢 | 参加したプチ・イベント | 内容   |
|------------|------|----|----|-------------|--|
| 2013/11/18 | 130  | 女  | 65 | 石樽モーニング     | 今後、スタッフから声かけが必要ですね。また、努力していきましょう。  |
|            | 131  | 女  | 不明 | 石樽モーニング     | 子どもたちと一緒に登校して来ました。緊張しましたが、時間が経つにつれて楽しく、一生懸命さや素朴さが伝わりました。感謝ですね。   |
|            | 132  | 女  | 不明 | 石樽モーニング     | 今までお話ししたことがなかった方と交流できたのが良かったです。  |
|            | 133  | 女  | 60 | 石樽モーニング     | 少しずつでもプチイベントが広がって行くことを願っています。私も色々な人に話して行きます。   |
| 2013/11/20 | 106  | 男  | 67 | 囲碁教室        | できるかぎり参加させていただきます。   |
|            | 107  | 男  | 68 | 囲碁教室        | できる限り出席させてもらいます。   |
|            | 108  | 男  | 63 | 囲碁教室        | もっと周知ができ、多数の参加者があるとよいと思います。  |
|            | 109  | 男  | 63 | (無記入)       | 今日ここにきて初めて知りました。宣伝はされていると思いますが、私のような人も他にいるのでは。いいものは広に知らせていただきたいですね。  |
|            | 110  | 女  | 70 | 囲碁教室        | 一人でも多くの住民の皆様が参加できる内容、イベントを考えていただけるといいと思いますが、大変なことです。いろんな方々と力を合わせて続けられたらと思います。  |
|            | 111  | 女  | 63 | 中国料理教室      | 専門家の料理は学ぶことがたくさんありました。いくつかあった中で、少しは使えそうです。   |
|            | 114  | 女  | 44 | 中国料理教室      | よいイベントだと思います。地域の知識人(プロ)を呼び、教室をするのはおもしろい。できれば麻婆豆腐ともう一品(野菜炒めとか)あったらもっとよかったです。ありがとうございました。                                    |
|            | 115  | 女  | 64 | 中国料理教室      | 身近なところで簡単に参加できて良かった。   |
|            | 116  | 女  | 57 | 中国料理教室      | 地域の人と語り顔なじみになる場を提供して頂いたように感じました。ありがとうございました。   |
|            | 117  | 女  | 64 | 中国料理教室      | 機会があればまた来たいです。   |
|            | 118  | 男  | 不明 | 石樽モーニング     | 素晴らしい企画だと思いますので、定着すると良いと思います。学校のこと、石樽の里コミュニティのことなど知る良い機会だと思いました。   |
|            | 119  | 女  | 40 | 石樽モーニング     | お客さんが少し増えてうれしかったです。どんどん増えたらいいな。  |
|            | 122  | 女  | 77 | 石樽モーニング     | 本当に楽しいひとときを過ごさせていただきました。次のモーニングを楽しみにしております。ありがとうございました。  |
|            | 124  | 女  | 55 | 石樽モーニング     | 知り合いがみえ、そのイベントと一緒に参加させてもらいたいと思います。   |
|            | 125  | 男  | 47 | 石樽モーニング     | 口コミでひろがるといいな。別の時間帯にopenするのも一つの案かと思う。   |
| 2013/11/22 | 103  | 女  | 40 | 石樽モーニング     | 先生方もゆっくりお茶を飲みに来てもらえたらいいな。ボランティアが交流していろいろ勉強になります。   |
| 2013/11/25 | 90   | 女  | 77 | 石樽モーニング     | 機会があれば1回でも多く参加させていただきたい思います。今後ともよろしく願いいたします。   |
|            | 91   | 女  | 77 | 石樽モーニング     | 一回でも多く参加させていただきたいと思いますので、会費のようなことを考えていただけたら、また一人でもたくさんきて頂けるように思っています。  |
|            | 92   | 女  | 不明 | 石樽モーニング     | 楽しいひとときができました。   |
|            | 96   | 女  | 40 | 石樽モーニング     | 森さんや長崎さんに頼まれて仕方なく・・・なんていいながら来てくださる方々も、楽しくお話して下さってとても良い時間を過ごすことができたと思います。はじめは、お客さんも「仕方なく・・・」でも、ちょっとのぞいてみたくなる場所になるといいなと思います。 |
| 2013/11/27 | 64   | 女  | 60 | 中国料理教室      | 来て良かったです。大変勉強になりました。中華料理の極意を知りました。(家庭料理の参考になりました)  |
|            | 65   | 女  | 60 | 中国料理教室      | 知らないことをたくさん学べて良かったです。みんなでワイワイ質問して楽しく、おいしく、ためになりました。おせち料理の講座があるとうれしいです。   |
|            | 67   | 女  | 不明 | 中国料理教室      | 再度お願いいたします。  |
|            | 68   | 女  | 57 | 中国料理教室      | 中国料理・・・料理の基本がわかりとても良かった。参加された方がとても楽しそうにされていてこんな教室があるといいと思う。  |



| 回答した日      | 通し番号 | 性別 | 年齢 | 参加したプチ・イベント          | 内容  |
|------------|------|----|----|----------------------|---|
|            | 69   | 女  | 63 | 中国料理教室               | 料理の基本を教えていただけて良かったです。   |
|            | 70   | 女  | 66 | 中国料理教室               | 勉強になることばかりでとてもうれしかったです。   |
|            | 71   | 女  | 66 | 中国料理教室               | もっとみんなにこのイベントを知ってもらい、参加してもらいたい。   |
|            | 72   | 女  | 65 | 石樽モーニング<br>男の料理教室    | 今日は野菜炒めの基本を学ばせていただき、大変勉強になりました。参加者が少ないのが少々残念ですが、再度、料理講習会に参加したいと思えます。  |
|            | 73   | 男  | 66 | 石樽モーニング              | 無料だと入りにくい。  |
|            | 75   | 男  | 61 | 石樽モーニング              | コーヒーがおいしかった。(凧揚げに来た)  |
|            | 80   | 女  | 26 | 石樽モーニング              | 朝の元気な子供達を見ながら、毎日元気で過ごす力が出ます。  |
|            | 82   | 男  | 24 | 石樽モーニング              | 皆さん思い思いに過ごされていて良いと思います。   |
|            | 88   | 男  | 67 | 囲碁教室                 | あと何人か参加すればより楽しい。  |
|            | 89   | 男  | 72 | 囲碁教室                 | 将棋も入れるともっと人数が増えるかも。   |
| 2013/11/29 | 62   | 女  | 62 | 石樽モーニング              | とてもうれしい計画と思いました。  |
| 2013/12/2  | 57   | 女  | 不明 | 石樽モーニング              | 地域の方々と楽しい石樽の里話を聞かせていただきました。   |
|            | 58   | 男  | 69 | 石樽モーニング              | 非常においしくて楽しかったです。  |
|            | 59   | 男  | 66 | 石樽モーニング              | 今まで話したこともない方と話ができ楽しかったです。お世話して頂く方は、ご苦労様です。  |
| 2013/12/4  | 44   | 男  | 56 | 中国料理教室               | 普段交流のない方とお知り合いになれる良い場になっていると思います。   |
|            | 46   | 男  | 65 | 男の料理教室               | 楽しかったので、また来たく思いました。   |
|            | 47   | 男  | 不明 | 男の料理教室               | 女性の料理教室もお願いします。   |
|            | 48   | 男  | 63 | 男の料理教室               | 男の料理教室を毎月やってほしい。  |
|            | 50   | 女  | 40 | 石樽モーニング              | 本日は14名のお客さんにきていただいたのですが、アンケートを書いてもらうのを忘れてしまいました。デイサービスは、利用者が2名、介護者2名、スタッフ1名でした。人数が多いと笑顔もあふれ、笑い事も大きく、今日もとても気持ちいいです。          |
|            | 51   | 女  | 23 | 石樽モーニング              | 今日はとてもにぎわっていて楽しかったです。   |
|            | 53   | 男  | 不明 | 石樽モーニング              | できれば続けて欲しいと思います。  |
| 2013/12/6  | 36   | 女  | 73 | 石樽モーニング<br>紙芝居・読み聞かせ | 今回初めて参加させていただき楽しくお話しさせていただき、これからも度々参加させていただきたいです。   |
|            | 37   | 男  | 40 | 石樽モーニング              | 無理のない範囲で続けていただければと思います。   |
|            | 38   | 女  | 不明 | 石樽モーニング              | 本日はにぎやかで色々なお話ができて楽しかったです。コーヒーもお茶も、とてもおいしくいただきました。皆様の真心で身も心もポカポカとあたたまりました。   |
|            | 39   | 女  | 65 | 石樽モーニング              | お茶の接待は特においしく頂き、お茶のおもてなしが本当に良かったです。地域のみなさんとの話し合いの場も良いと思います。お世話していただくスタッフの皆さんに感謝いたします。  |
|            | 40   | 女  | 40 | 石樽モーニング              | モーニングでお茶を頂いている間は、コミュニティ、見守り隊のベストを脱いで椅子に座ってはどうでしょうか。前回モーニングに見えた方が何か役をやっている人でないと居づらいという話をされました。普段学校にみえない方もくつろげる時間になるといいと思います。 |
|            | 43   | 女  | 60 | 石樽モーニング              | 一休さんですね。  |
| 2013/12/9  | 23   | 不明 | 72 | 石樽モーニング              | 続けてほしいと思います。  |
|            | 24   | 女  | 77 | 石樽モーニング              | 続けてほしい  |
|            | 29   | 女  | 73 | 石樽モーニング              | 地域の人たちとの交流が途絶えがちの時代とはいえ、良い方法だと思い、楽しませていただきました。  |

| 回答した日      | 通し番号 | 性別 | 年齢      | 参加したプチ・イベント   | 内容   |
|------------|------|----|---------|---|--|
| 2013/12/9  | 30   | 女  | 73      | 石樽モーニング   | すっかり変わった小学校、なつかしい気分で楽しかった。また友達を誘って来たいと思いました。   |
|            | 31   | 女  | 73      | 石樽モーニング   | 地域の人との交流ができ、本当に良かったです。   |
| 2013/12/11 | 1    | 男  | 76      | 囲碁教室  | 囲碁を続けるようお願いします。  |
|            | 2    | 男  | 61      | 囲碁教室  | 続けて下さい。  |
|            | 3    | 男  | 67      | 囲碁教室  | PRの方法などくふうしてほしい  |
|            | 5    | 男  | 72      | 囲碁教室  | 出来れば小学生の参加が同時にできるといいなと思っていました。   |
|            | 6    | 男  | 78      | 囲碁教室  | 明るく楽しい処だと感じました。  |
|            | 8    | 女  | 64      | 石樽モーニング   | 朝のモーニングでこんなに楽しいひとときをありがとうございました。利用者さんのいい顔がみれて、またスタッフの方のサービスがよくてほんとうにありがとうございます。機会があればぜひ来店したいです。                            |
|            | 9    | 女  | 47      | 石樽モーニング   | 開放的で居心地よくまた機会があればお邪魔したいです。   |
|            | 10   | 女  | 44      | 石樽モーニング   | 明るく、利用しやすい。ボランティアの方がきさくに話しかけてくださり感じがよい。コーヒーもおいしかったです。  |
|            | 12   | 女  | 不明      | 石樽モーニング   | 楽しかったです。   |
|            | 13   | 女  | 40      | 石樽モーニング   | 石樽モーニングは今日で最後。カウンターの中の人も外のお客さんもなかよく話せてわきあいあい。  |
|            | 14   | 女  | 37      | 石樽モーニング   | 読み聞かせは参加したかったのですが、お昼寝をしたり、小学校の子供が帰ってくる時間と重なり、行けませんでした。もう少し時間帯を午前中にしてもらえたら良かったと思います。  |
|            | 18   | 女  | 52      | 石樽モーニング   | とても開放的で木のぬくもりに癒されます。地域ゾーンの開放が実現することを期待しています。事業所のイベント(発表会)でも貸していただけるとありがたいです。   |
|            | 19   | 男  | 22      | 石樽モーニング   | 気軽にたずねられるような雰囲気がとても良いと感じました。放課後にあの中庭を使って、子どもと地域の人とで何かできるとすごく面白そう。  |
|            | 20   | 女  | 23      | 石樽モーニング   | みんな楽しそう。中庭をもっと使えればいいなと思います。  |
| 21         | 女    | 22 | 石樽モーニング | 普段の授業風景が見れて良かったです。みんな元気にあいさつしてくれて気持ちいいですね。石樽の米を使っておにぎりづくり等、手軽にできて楽しそうですね。 |  |
| 2014/1/8   | 289  | 男  | 不明      | 石樽モーニング   | 色々情報交換が出来て良い空間だと思います。  |
|            | 299  | 男  | 不明      | 石樽モーニング   | 今後も続けて下さい。   |
|            | 300  | 男  | 63      | 石樽モーニング   | 地域の人達のふれあいの場としていいことだと思います。「将棋教室」もプチイベントに。  |
| 2014/1/10  | 292  | 男  | 不明      | 石樽モーニング   | 色々な方と楽しかったです。  |
|            | 293  | 女  | 不明      | 石樽モーニング   | 楽しくおいしく、ホッカホカ♡で幸せです！   |
| 2014/1/15  | 280  | 女  | 不明      | 石樽モーニング   | 私は毎週金曜日は庁舎の和み会午前9時半より12時迄(これは半年卒業の人)身体のストレッチと頭の体操二字熟語四字熟語 第一第三月曜日四季の家はつつつ此れは大安北勢員弁町いなべ市在住の方誰でも参加 第二第四の月曜日と水曜日は出席させていただきます。 |
|            | 283  | 男  | 40      | 石樽モーニング   | すばらしい地域ゾーンですね 引き続いて開放されることを望みます。   |
|            | 284  | 男  | 58      | 石樽モーニング   | 石樽の地域のあたたかさが伝わりました。  |
| 2014/1/20  | 265  | 女  | 不明      | 石樽モーニング   | ホッとステーションですね！今日はお花もあって、とてもいやされました😊会話で心もあたたかになりました。(地域の方をおさそい中です。その方は手がはずせなくて、なかなか行けないそうです。)                                |
|            | 270  | 男  | 62      | 石樽モーニング   | とてもきれいにかざられており、優雅な気分になることができました。   |
|            | 272  | 男  | 63      | 石樽モーニング   | 石樽ホールに出入りする児童の姿(様子)を見る事ができ、場所的にも良いと思う。   |
| 2014/1/22  | 254  | 女  | 不明      | 石樽モーニング   | おいしくいただきました。(お部屋もあたたかくて快適)いつもあたたかく迎えて下さり、ボランティアの方々に感謝致します。   |

| 回答した日     | 通し番号 | 性別 | 年齢 | 参加したプチイベント | 内容  |
|-----------|------|----|----|------------|---|
| 2014/1/22 | 258  | 男  | 40 | 石樽モーニング    | おいしいコーヒーと、子どもたちの元気な姿、地域の方々がざっくばらんに集われている様子が素敵だと思いました。   |
|           | 261  | 女  | 65 | 石樽モーニング    | 寒さが厳しい中でも高齢者が参加され、徐々に集まりやすく、楽しい場所になりつつありますね。  |
|           | 262  | 女  | 不明 | 石樽モーニング    | 皆で童謡等も歌ったらと思います。  |
|           | 263  | 女  | 66 | 石樽モーニング    | 本当に楽しい一時でした。  |
| 2014/1/24 | 246  | 女  | 45 | 石樽モーニング    | ヨガ、体操など、どうでしょうか   |
|           | 248  | 女  | 51 | 石樽モーニング    | 私はこの伊時雨小学校の出身で、結婚で岡山に住んでいます。妹がcafeの担当だった縁で来ました。地域の方々、子供達が交流でき、ここにお茶をしに来た人同士もコミュニケーションできるのは、すごく良いと思いました。staffの方々も気さくにいろんな話をして下さって、ほんとうにゆっくりしたひとときでした。母校石樽小がこんな活動をしていて、モデルケースになっていること……嬉しいです。 |
| 2014/1/25 | 224  | 男  | 40 | 石樽モーニング    | 地域交流があることはとても良いと思います。また参加できればと思います。   |
|           | 225  | 女  | 80 | 石樽モーニング    | 童謡歌ったり体操したりするテレビ体操等   |
|           | 228  | 女  | 不明 | 石樽モーニング    | 今日はお客さまが多くて活気がありました。ボランティアの皆さま、いつもありがとうございます😊   |
|           | 231  | 女  | 34 | 石樽モーニング    | おもてなし、ありがとうございました。  |
|           | 238  | 女  | 40 | 石樽モーニング    | 高らかな笑い声がうれしいひと時でした。学習発表会を見に来られた方も足をはこんで下さりよかったです😊   |
|           | 239  | 男  | 41 | 石樽モーニング    | 子供用の飲み物があればよいと思いました。  |
|           | 242  | 女  | 37 | 石樽モーニング    | 石樽モーニング2回目来させてもらいました。次回、ママ友と来ようと計画中です。またお邪魔します。   |
| 2014/1/27 | 204  | 女  | 79 | 石樽モーニング    | もっと参加して頂く方が増えると充実すると思います。学習発表会感動したこと 舞台装置も学童で考え大きい声で発言検討して今の時代のいじめ問題仲間はずれと中学生高校生の自殺問題 学生の時から情報教室を見つける事本当に意義深く観せて頂きました。  |
|           | 205  | 女  | 78 | 石樽モーニング    | 楽しかったので続けて頂きたいと思います。  |
|           | 206  | 女  | 78 | 石樽モーニング    | 友達と又おじやします  |
|           | 207  | 女  | 73 | 石樽モーニング    | 楽しかったです これからもよろしくおねがいします  |
|           | 208  | 女  | 78 | 石樽モーニング    | 今後よろしく願い致します。   |
|           | 209  | 女  | 41 | 石樽モーニング    | 今日は学習発表会の代休で学校がお休みのため、みえる方が少ないかと思いましたが、何人か来ていただき、楽しく盛り上がり話をされている姿を見て、うれしい気持ちになりました。輪が広がり、これからも利用者が増えると良いと思います。  |
|           | 210  | 女  | 40 | 石樽モーニング    | 今朝は、0度で冷え込みましたが開店すぐからお2人バラバラで来店😊お話を2時間程楽しまれ、帰られました。「"プチイベント"は、何をするのかな？」と楽しみにしておられました。「今日は、お茶とコーヒーでわいわいしてもらおうぐらいです・・・」とお話しましたが・・・少し残念そうでした。  |
| 2014/1/29 | 215  | 女  | 79 | 石樽モーニング    | 多くの参加を希望します チラシでは皆さん気付かれていない様な気がします アピール方法に問題があると思います。  |
| 2014/1/31 | 216  | 女  | 73 | 石樽モーニング    | 参加させていただき気軽にお話出来るとてもよかったです これからもつづけて下さい 温かいコーヒーとてもおいしかったです ありがとうございました。   |
|           | 217  | 女  | 78 | 石樽モーニング    | 今後続けて頂きたいです   |
|           | 221  | 女  | 40 | 石樽モーニング    | 今日も楽しい会話があちこちで😊笑い声も😊「こうやって来て話していると気が晴れるわ」「ありがとう。楽しかったわ」と声を掛けて下さると、うれしく思います。   |
| 2014/2/3  | 201  | 女  | 不明 | 石樽モーニング    | たっぷりのおしゃべり、たっぷりのお茶、心ホカホカ。あー今日も来てよかったです。節分お恵方巻きでもり上がりました。2月もきます！   |

| 回答した日     | 通し番号 | 性別 | 年齢 | 参加したプチイベント | 内容  |
|-----------|------|----|----|------------|---|
| 2014/2/4  | 305  | 男  | 93 | 石樽モーニング    | 誠に有意義でした。今後とも進んで参加させて頂きたく、よろしくお願い致します。  |
| 2014/2/5  | 308  | 2  | 76 | 石樽モーニング    | いい事です。  |
|           | 310  | 男  | 65 | 石樽モーニング    | 大変御苦労様です、coffeおいしかったです。   |
|           | 311  | 男  | 40 | 石樽モーニング    | 石樽モーニング・・・地域の事、学校の事、子供の事など情報交換もでき、地元のお茶なども飲めるので憩いの場として今後もあれば立ち寄りたと思います。より多くの方(地域の方、先生など関係者)に利用(石樽ホールや調理室)してもらえると良いと思う。その他・・・子育てコーナーや、和室などの場所を開放し、曜日別に、午前中に、季節毎に趣味の〇〇(茶道・生け花・お菓子作り・パソコン教室・子供のヘアークットなど)教室とか(主婦や年長者向け)定期的に開催してはいかがでしょうか？でも講師の手配など大変ですね・・・。コミュニティバスのバス停をつくる |
|           | 314  | 女  | 79 | 石樽モーニング    | 簡単なリズム体操  |
| 2014/2/7  | 319  | 女  | 不明 | 石樽モーニング    | 今日もホッとステーションに立ちよりました。いつもあたたかく迎えて下さり、ありがとうございます。   |
| 2014/2/10 | 328  | 女  | 不明 | 石樽モーニング    | 今後も続けて下さい。  |
|           | 329  | 女  | 不明 | 石樽モーニング    | 皆で簡単な童謡歌ったり身体のストレッチもしたら良いかと思えます。  |
| 2014/2/12 | 330  | 男  | 不明 | 石樽モーニング    | 93歳のおじいさんと戦争のお話や、通学班の他の子のお母さんと子どもの話などが出来て楽しかったです。   |
|           | 331  | 女  | 不明 | 石樽モーニング    | 多くの参加と軽い体操、音楽合唱等  |
|           | 332  | 女  | 65 | 石樽モーニング    | 今後、地域にもっともっと口コミで広がり、参加者が増える事願っています。   |
|           | 333  | 男  | 93 | 石樽モーニング    | 地域の方々と交流を楽しみにしております。今後共よろしく願い申します。  |
|           | 335  | 男  | 93 | 石樽モーニング    | 是非今後共、参加させて下さい。   |
|           | 336  | 女  | 37 | 石樽モーニング    | 年齢関係なく、色々な話が聞けて良かったです。  |
| 2014/2/14 | 338  | 女  | 40 | 石樽モーニング    | 雪が沢山降ってなかなかやみそうになく・・・お客様が来て下さるか心配しながら来ましたが、大変にぎわって、明るい声が多く聞け、とてもHappyな気持ちになりました。この場が、どの方にもちょっと行ってみたいサロンになり、気持ちよくなって帰って行ってもらえるといいなと、思います😊  |
|           | 340  | 女  | 37 | 石樽モーニング    | 子供用のシューズなどあればうれしいです   |
|           | 341  | 女  | 34 | 石樽モーニング    | このようなゆっくりとくつろげる時間、場所をつくっていただけると嬉しいです  |
|           | 342  | 女  | 31 | 石樽モーニング    | ランチの時間もお願いします。  |
|           | 343  | 女  | 29 | 石樽モーニング    | 初めて参加させて頂きましたが、本当に楽しい時間を過ごさせてもらいました。子ども連れでも遊べるスペースもあり、楽しいひとときを過ごせました。   |
|           | 344  | 女  | 64 | 石樽モーニング    | 初めての参加ですが、知り合いもいて、楽しく過ごしました。  |
|           | 345  | 不明 | 92 | 石樽モーニング    | 毎回御邪魔致します。今後共よろしく願い致します。  |
|           | 346  | 男  | 40 | 石樽モーニング    | 雪の中来てみました。色々な方が来ていて、有意義な情報交換が出来た。   |
| 2014/2/17 | 347  | 女  | 不明 | 石樽モーニング    | 今日のはじめて地域の方をおさそいできました。とても楽しくすごせました。ありがとうございました！   |
|           | 348  | 女  | 62 | 石樽モーニング    | ゆっくり楽しい時間を過ごさせて頂きました。中々学校内を見せていただく機会がなかったのですが色々な企画がある事を知れただけでもよかったです。ありがとう  |
|           | 351  | 男  | 92 | 石樽モーニング    | 老人(高齢)がお邪魔ですみません。今後もお寄せさせて下さい。  |
| 2014/2/19 | 353  | 男  | 43 | 石樽モーニング    | 幅広い年齢層が交流できる機会を多くし、アピールしていただきたいです。  |

| 回答した日     | 通し番号 | 性別 | 年齢 | 参加したプチ・イベント | 内容  |
|-----------|------|----|----|-------------|---|
| 2014/2/19 | 357  | 女  | 不明 | 石樽モーニング     | 一昨日、地域の方と一緒にすごさせて頂きました。とても楽しかったとおっしゃっていました。帰り際に、地元の方が気軽に入れられる「ベルマークBOX」をおいてほしいとおっしゃっていました。孫さんがなかなかベルマークを学校に持って行ってくれなくて、気になっていたとの事。地域の方が、何かを目的にする1つとして、ベルマークを集めて、ここに持ってくるにはりあがあるのではないのでしょうか。 |
|           | 358  | 女  | 80 | 石樽モーニング     | 多数の参加を期待します。  |
| 2014/2/21 | 362  | 女  | 40 | 石樽モーニング     | 見守り隊で通学団と登校して下さった方、朝の読み聞かせに来て下さった方が、ついでに寄って下さるのが普通になり、お酒の話、野菜づくりの話、など、話題もいろいろで、笑い声が絶えないサロンでした。  |
|           | 363  | 女  | 不明 | 石樽モーニング     | 石樽カフェ、いつもあたたかく迎えて下さり、スタッフの皆様、ありがとうございます！石樽カフェの看板をおしゃれにすると、さらに楽しい気がします。  |
| 2014/2/26 | 370  | 男  | 不明 | 石樽モーニング     | おいしい石樽茶と藤原のわき水をいただきました。3月以降も石樽モーニング開催される様でしたらまた来たいと思います。  |
|           | 371  | 女  | 不明 | 石樽モーニング     | いつも、楽しみに来させて頂いております。地域の方をおさそいしていますが、なかなかおいでいただけずついにあさってでošimaiになるので、さみしいです。今日も、あたたかくおもてなしを受けて、一日頑張ろうと思います。  |
|           | 372  | 男  | 92 | 石樽モーニング     | 老人がお邪魔ですみません。男性の方の参加を希望します。(女性方が多いように思います。)   |
| 2014/2/28 | 374  | 男  | 不明 | 石樽モーニング     | 長い期間おつかれ様でした。私は(週に3回程度)子ども達と集団登校につきそい歩きをしているので、このような場があると休憩できるので助かりますし、色々な方のお話(情報)が聞けるのでありがたいです。  |
|           | 375  | 女  | 不明 | 石樽モーニング     | 本日二人目の友人の方がおみえになりよかったです！  |
|           | 376  | 女  | 42 | 石樽モーニング     | もっともっと利用者が増えて定着できるといいなと思いました。担当で(当番で)出て下さっている方々に、本当に感謝感謝です。   |

平成 25 年 6 月 20 日

## 平成 25 年度 いなべ 学援隊事業について

いなべ市教育委員会

## 1 趣旨

「学校づくりは地域づくり」、「地域と共にある学校」等の文言にある精神は、かねてから「いなべの教育」の根幹となっており、現在も教育理念として脈々と生きています。これは、国が公教育再生への第一歩として提唱している「社会総がかりで教育の再生を！」の概念とも一致しています。

学校（教育）には地域の支えが不可欠であり、地域には依頼を受ければ労を惜しまない、その道の達人も少なくありません。すでに、ほとんどの学校では、総合的な学習の時間をはじめ、地域の人材を活用した取り組みがなされています。

今回の事業では、そのような各校のボランティアを「いなべ学援隊」として編成し、市内全ての小・中学校で、教育活動への支援（学びの支援）や学校環境の整備、登下校の安全確保（運営の支援）など、学校を多方面から応援するシステムを構築することで、地域の力で学校を支える体制づくりを強化します。

## 2 事業内容

「いなべ学援隊」として登録していただいた方には、学校長やPTAからの要請を受け、次の（１）、（２）の支援を行っていただきます。

## （１）学校運営の支援

例１：安全確保（登下校の見守り等）、校舎内外の環境整備（清掃・草刈・花壇の手入れ・簡単な施設修繕等）

## （２）教育活動（学び）の支援

例１：教科（授業）、総合的な学習の時間、特別活動等におけるゲストティーチャーやアシスタント

例２：放課後や長期休業期間中等の活動支援

今年度は、既存の活動を「いなべ学援隊」としても重ねていただきながら、各校で、年間の活動を見通した中で、必要なプラスαの活動を打ち出していきます。

また、従来のPTA活動とは、切り離して考えます。

いつ・どのような時に、どんな支援を必要としているのかという先を見通した計画が必要になります。

### 3 登録について

#### (1) 募集・登録の手順

| 手順 | 内容                                      | 完了日 A                | 完了日 B                 | 担当    |
|----|---|----------------------|-----------------------|-------|
| 1  | ボランティア内容についての検討                         | 7月 4日 (木)            |                       | 各校    |
| 2  | ボランティア内容の集約と一覧表の作成                      | 7月 11日 (水)           |                       | 学校教育課 |
| 3  | ボランティア一覧表提案<br>募集文の雛型提案<br>名簿の形式についての提案 | 7月 11日 (木)<br>第4回校長会 |                       | 学校教育課 |
| 4  | いなべ学援隊募集要項の作成                           | 7月末                  |                       | 各校    |
| 5  | 募集に関わった資料の作成                            | 7月末                  |                       | 学校教育課 |
| 6  | 募集要項配布・募集開始                             | 8月 1日 (木) ~          |                       | 各校    |
| 7  | 情報誌リンクにて、募集中の案内<br>(9月号)                | 6月 24日 (月)           |                       | 学校教育課 |
| 8  | 第1次募集〆切                                 | 8月 21日 (水)           | 9月 12日 (木)            | 各校    |
| 9  | いなべ学援隊 登録者名簿提出<br>(電子データで)              | 8月 22日 (木)           | 9月 18日 (水)            | 各校    |
| 10 | 事務作業(名簿作成・名札の作成・<br>配布物)                | 8月 23日 (金) ~         | 9月 19日 (木)            | 学校教育課 |
| 11 | 名札等の各学校への配布                             | 9月 5日 (木)<br>第6回校長会  | 10月 10日 (木)<br>第7回校長会 | 学校教育課 |
| 12 | 名札等の配布および、「いなべ学援<br>隊」始動                | 9月 6日 (金) ~          | 10月 11日 (金)<br>~      | 各校    |
|    |   |                      |                       |       |
| 13 | 月例報告                                    | 毎月 1日                |                       | 各校    |

※1 すでにお世話になっているボランティアをいなべ学援隊に重ねていただくことを基本とし、各校で、年間の活動を見通した中で、学校にとって必要なプラスαの活動を打ち出していきます。

※2 ボランティアの内容を示すための「名称」例：書道ボランティア、草取りボランティアについては、市内共通となるように、調整する予定です。

※4 募集文の中に、各校でボランティアの内容を入れていただきます。

※5 参加募集のポスターの作製を検討しています。

※6 配布の仕方は、

①運動会のプログラムを配布するような各校独自の方法。

②リンク発送システムを使用した方法。

の2通りを考えています。各学校で、都合のよい方法で配布をお願いします。

※7 リンク9月号で「いなべ学援隊」の簡単な趣旨説明と、募集中の連絡をします。

※8 募集の集約方法につきましては、集約のしやすい方法を工夫していただいて構いません。電話やメールの活用をご検討ください。

※9 名簿には、パスワードをかけて提出していただきます。パスワードは、名簿提案の際に、

お伝えします。

- ※10 第1次集約で登録していただいた方には「名札」と「特製ストラップ」と「記念品（予定）」をお渡しする予定です。名札は、オンデマンド印刷により、名前と登録番号が印字されます。その後の登録につきましては、手書き等に対応していただきます。新年度になりましたら、新名札をお渡しする予定です。
- ※11 名札の手交につきましては、登録者へのご連絡や時間場所などを、各校でお知らせください。学期初めのお忙しい中だとは思いますが、一同に集まっていただいて、結団式を行っていただいたり、各登録者の方を訪問していただいたりすることなど、ご検討ください。またそのような計画のもと、日程が多少前後することは、避けられないことであると考えています。  
(各校に予定をお聞きしたのち、取材等をお願いするかもしれませんが、よろしく願います)
- ※13 月例報告は、学援隊のみなさんに保険をかけさせていただくために、必要な調査です。ご協力をお願いします。今年度の実績が把握できれば、次年度からは、「見込み数」で保険をかけることができる予定になっていますので、来年度は負担をかけることがなくなる予定です。

## (2) 登録できる人

学校のために自分のできることで協力してみよう、という意味があれば、どなたでも登録していただくことができます。

ただし活動内容は、学校の「求め」に応じてとなりますので、各校の募集内容に合わせて活動を選んでいただくこととなります。

将来的には、活動範囲の「広域化」も考えていますが、事業が発展していく中で、「コーディネーター」が各校に位置付けられ、学校間で連携ができるようになることが必要です。

また、登録していただいた方には、「学援隊の心得」（※別紙にて提案）を順守していただきます。

## (3) 任期について

任期は1年とします。（25年度初年度は9月6日（予定）より、7か月）  
自動継続としますが、年度末には、意思確認と新規募集をする予定です。  
意思確認の方法につきましては、今後検討していきます。

## 4 その他

### (1) 謝礼について

学援隊の活動は「無償」とします。ただし、ペットボトルのお茶等は配布してよいこととします。（※予算措置あり。）

### (2) 保険について

ボランティアに登録していただく方には、保険に入らせていただきます。教育委員会で一括して加入しますので、学校・個人負担はありません。

現在のところ、保険の契約について検討しているところですが、登下校ボランティアとその他の活動については、保険の種類を分けて入る予定です。



## 5 事業の発展をめざして（今後考えていること）

### （1）コーディネーターの活用

登録していただいたボランティアの方を有効に活用したり、学校との連携をスムーズにするためには、「学援隊コーディネーター」（仮称）を各校に位置づけ、学校と学援隊の間の連絡調整係になっていただけるとよいと考えています。

学校評議員さんの中から選んでいただいたり、歴代PTA会長さんにお世話になったり、現在の学校運営に積極的に関わってくださってみえる方や、地域をよく知ってみえる方をお願いできないかと考えています。

### （2）コーディネーター連絡協議会の設置

各校のコーディネーターの方に集まっていただいて、情報交換や交流の場を持ちたいと考えています。

## 2013年度 いなべ学援隊 実施成果シート

|   |  |
|---|--|
| 学校名   | 阿下喜小学校   |
| 学援隊登録人数   | 総数 <u>70</u> 名（重なりを抜くと69名）   |
| 事業内容（1）<br>【登下校支援】  | <p>（1）下校見守り</p> <p>①活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の児童の下校時に児童に付き添い、交差点等の危険場所において指導していただいたり、児童が一人になる場合には家の近くまで付き添っていただいた。</li> </ul> <p>②成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年に続き、毎日の下校時にご都合をつけていただき、下校見守りボランティアに多数の地域の方々に参加していただいた。</li> <li>・下校見守りボランティアの方々と子どもたちとの間につながりができ、下校時以外でも会うと「あいさつしてくれる姿がある」や、下校時以外で児童を指導していただく姿があった。</li> </ul> <p>③開催回数 : 授業日</p> <p>④参加人数 : 登録者数21名中、一日の平均参加者は5～8名程度</p> |
| 事業内容（2）<br>【文化体験活動】   | <p>（1）文化・体験活動</p> <p>①活動内容 : 11月9日（土）「桐の子広場」</p> <p>11月9日の授業参観日に実施したPTA行事「桐の子広場」での「しめなわ作り」（全校児童・保護者が参加）の講師として参加していただいた。</p> <p>②成果 :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年で4年目を迎える。毎年、この取り組みを楽しみにしている児童・保護者もあり、お正月に自分の家に飾る「しめなわ」を自分たちで作ることができた。</li> <li>・PTA行事ということもあり、学援隊（授業支援ボランティア）の方々と保護者が関わる行事でもあり、保護者自身が地域の良さを知る良い機会にもなった。</li> </ul> <p>③開催回数 : 1回</p> <p>④参加人数 : 20名</p>   |
| 学援隊コーディネータの活用   | <p>①既に設置済み（ 年 月設置） ②設置に向けて検討中（ 年 月設置目標）</p> <p>③検討に至っていない</p>  |
| コーディネータ連絡協議会の設置   | <p>①既に設置済み（ 年 月設置） ②設置に向けて検討中（ 年 月設置目標）</p> <p>③検討に至っていない</p>  |
| <p>★下校見守りボランティアについては、4月20日（土）に全校児童といっしょに「下校見守りボランティア紹介の会」、7月10日（水）に「下校見守りボランティア打ち合わせ会」を実施。</p> <p>★また、「阿下喜小学校の教育を創る会（学校評議委員会）」の委員として下校見守りボランティア代表1名が参加。</p> |  |

事業実施の様子

事業内容（１）

【登下校支援】

（１）下校見守り



1. 2年生の下校指導をしていたただいている様子

事業内容（２）

【文化体験活動】

（１）文化体験活動



「桐の子広場」で「しめなわ」の作り方を指導していただいている様子

2013 年度 いなべ学援隊 実施成果シート

|                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| 学校名                               | 治田小学校   |
| 学援隊登録人数                           | 総数 41 名<br>(内、下記の事業内容(1)に17名、事業内容(2)に27名)   |
| 事業内容(1)<br>【登下校支援】                | 登下校の見守りに、毎日10名程度の方にお世話になっている。うち5名程度の方が、通学班と一緒に登校して頂いている。毎日の仕事であり、ご都合のつく範囲で、お願いしているが、献身的にご支援いただき、子ども達も安心して、登下校でできている。  |
| 事業内容(2)<br>【学習支援】<br><br>【文化体験活動】 | <p>①家庭科裁縫支援</p> <p>5、6年の家庭科で、特にミシンを使う学習の時に、支援をお願いした。10月4回、11月3回、各3名～4名、のべ21名の参加があり、学習を深めることができた。5、6年とも、ひとり一人の子ども達が、作品を完成することができた。</p> <p>②マラソン監視</p> <p>11月にマラソン大会と試走2回、各回7名～9名の方にマラソンの監視員をしてもらった。おかげで、事故もなく安全に大会や試走をすることができた。</p> <p>①お話サークル</p> <p>毎週、月、金の1、2年朝読書の時間に、「お話サークル」の方に紙芝居をしてもらっている。毎回2名ずつ、1学期22回、2学期14回にお世話になり、3学期16回を予定している。子ども達も、楽しみにしている。時間があるときなどは、図書館整備もお願いしている。</p> <p>②稲刈り・もちつき</p> <p>9月に稲刈り、12月にもちつきの支援をお願いした。例年、麓の里を守る会の方を中心に15名程の方に来ていただき、道具の手配、食材の準備、当日の指導など、多大なご協力をして頂いた。</p> |
| 学援隊コーディネータの活用                     | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③ <del>検討に至っていない</del>  |
| コーディネータ連絡協議会の設置                   | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③ <del>検討に至っていない</del>  |

事業実施の様子

事業内容（1）

【登下校支援】



子ども達を毎日安全に送り出してもらっている様子です。



事業内容（2）

【学習支援】



←①家庭科裁縫支援

家庭科の時間に「裁縫」を教えていただきました。



②マラソン監視→

マラソン監視ボランティアのおかげで子どもたちも、頑張れました

【文化体験活動】



←①お話サークル

お話サークルの紙芝居、子どもたちも楽しみにしています。

②もちつき大会→

たくさんのボランティアの方のご支援がありました。



2013 年度 いなべ学援隊 実施成果シート

|                                  |   |
|----------------------------------|---|
| 学校名                              | 十社小学校   |
| 学援隊登録人数                          | 総数 <u>49</u> 名<br>(内、下記の事業内容(1)に <u>31</u> 名、事業内容(2)に <u>22</u> 名)  |
| 事業内容(1)<br>【登下校支援】<br><br>【環境整備】 | <p>・貝野地区は全員がバス通学である。毎朝、登下校見守りボランティアの方5名がバスの乗降場(旧貝野分校)まで、通学班ごとに付き添って歩いてもらっている。</p> <p>また、月曜日と木曜日は、下校が1、2年生だけになるため、「下平見守りボランティア」の方が、交代で学校の下まで迎えに来てくださり、児童に付き添っていただいている。子どもたちの安全確保とともに挨拶の励行なども指導していただき大変助かっている。</p> <p>・環境整備についての支援は、『5月～10月の第3水曜日』でお願いしている。</p> <p>9月18日(水)は、運動場の側溝の溝さらいを、10月16日(水)は、遊具のペンキ塗りを支援していただいた。学校職員だけでは大変な作業であるが、方法などもご指導いただきなら効率よく行うことができた。</p> |
| 事業内容(2)<br>【文化体験活動】              | <p>・3、4年生は総合学習で「米づくり」を行っている。10月3日(木)は、脱穀(支援者20名)を、12月12日(木)には、もちつき(支援者23名)を行った。</p> <p>支援者の多くは米づくりを実際に行っている祖父母である。作業の手際の良さや段取りの良さに驚くと共に、先人の知恵や工夫になど教室の中では学べないことを、体験を通して学ぶことができた。</p>  |
| 学援隊コーディネータの活用                    | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中(H26年5月設置目標)<br>③検討に至っていない  |
| コーディネータ連絡協議会の設置                  | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③検討に至っていない  |

事業実施の様子

事業内容（1）

【登下校支援】



貝野地区

登校（通学班）の見守り



事業内容（2）

【文化体験活動】



10月3日（木）脱穀



12月12日（木）もちつき

2013 年度 いなべ学援隊 実施成果シート

|                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| 学校名                               | 山郷小学校  |
| 学援隊登録人数                           | 総数 39名<br>(内、下記の事業内容(1)に16名、事業内容(2)に25名)   |
| 事業内容(1)<br>【登下校支援】                | ○登下校見守り<br>学援隊発足以前から、ほぼ毎日登校指導を行っていただいた方が、3名みえた。発足後は、6名の方は、ほぼ毎日登校指導を行ってもらっている。また、できる時に不定期に10名は行ってもらっている。<br>来校時には、児童のあいさつの様子や高学年が低学年に支援をする様子等を情報として提供してくださっている。そのことを児童、教職員、保護者等に情報提供でき評価の和が広がりありがたい。  |
| 事業内容(2)<br>【学習支援】<br><br>【文化体験活動】 | ○家庭科裁縫<br>5、6年生の家庭科でミシンや裁縫の時に、作業時間の差が大きいため、5名の方に10回支援をいただいた。苦手な子も、つまずいた時に、すぐ対応してもらえるため、意欲的に取り組むことができた。<br>○米づくり(田植え、稲刈り、脱穀、しめ縄作り)<br>5年生の米づくり体験のゲストティーチャーとして、5名の方が、4回にわたってお世話になった。脱穀では、4種類の脱穀の機械を持参いただく等学校ではできない内容の学習となった。もちつきには、学援隊の方をお招きしたり、学習発表会では、米づくりについて発表したりと地域の方とのふれあいの場にもなっている。<br>○生活科(昔の遊び)<br>12月に第1回目を開催し、10名の方に昔の遊びを教えていただいた。こまやゴムとび等持参をしてくださった方もいる。また、次回は外で遊べるものもしたらどうかと意欲的な発言があった。2回目は、2月に行う予定である(13名参加予定) |
| 学援隊コーディネータの活用                     | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③検討に至っていない   |
| コーディネータ連絡協議会の設置                   | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③検討に至っていない   |



事業実施の様子

事業内容（1）

【登下校支援】

○登校指導写真1



事業内容（2）

【学習支援】

【文化体験活動】

○家庭科裁縫写真2



○しめ縄づくり写真3



○昔の遊び写真4



○昔の遊び開会式写真5



|                     |   |
|---------------------|---|
| 学校名                 | 員弁西小学校  |
| 学援隊登録人数             | 総数 36名<br>(内、下記の事業内容(1)に13名、事業内容(2)に23名)  |
| 事業内容(1)<br>【登下校支援】  | <p>1. 登校見守り<br/>平古方面<br/>平古方面スクールバス乗車場所、平古集会所へ集合するとき、県道5号線を横断する必要がある。この交差点は交通量が多く、直線道路で車のスピードも速い場所である。毎日、児童12名がこの横断歩道を渡るときの安全確保に、1名の学援隊の方の力を借りている。</p> <p>2. 下校見守り<br/>《低学年集団下校》<br/>御園、御園団地、楚原方面への低学年集団下校時に学校まで迎えに来ていただき、付添、見守りをしていただいている。月曜日1, 2, 3年児童、火曜日1, 2年の児童の御園方面下校の時に世話になっている。参加人数は、3~4名の方が常時支援していただいている。</p>  |
| 事業内容(2)<br>【文化体験活動】 | <p>1. 西っ子夢くらぶ(放課後児童教室)<br/>(1) 開催日(予定も含める)水曜日放課後(午後15:10から16:40)<br/>5月2回、6月4回、7月3回、9月4回、10月5回、11月4回、12月3回<br/>1月3回、2月4回、3月2回<br/>(2) 活動内容<br/>本校地域ゾーンを中心に、参加希望した児童35名がボランティアスタッフとともに活動している。予習や復習の学習、運動やゲーム、伝統的な遊び体験、お菓子作りなどなど、内容は多岐にわたっている。<br/>年に3回ボランティアスタッフ会議を開き、コーディネータを中心に活動内容を決めたり、課題を話し合ったりしている。学援隊登録者数23名が活動内容により支援していただいている。常時6名以上のスタッフが参加している。</p> |
| 【学習支援】              | <p>2. 授業支援<br/>教育実習終了後の大学生1名が、毎週火曜日に8:15から17:00ごろまで授業補助をしたり、休み時間に子どもたちと活動したりしている。放課後は、中心的に入る2年生の学級事務の補助をしている。</p>   |
| 学援隊コーディネータの活用       | ① 既に設置済み(21年4月設置) ② 設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③ 検討に至っていない ※夢くらぶのみ設置  |
| コーディネータ連絡協議会の設置     | ① 既に設置済み(21年4月設置) ② 設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③ 検討に至っていない ※夢くらぶのみ設置  |

事業実施の様子

事業内容（１）

【登下校支援】



平古集会所東 登校 横断（１月２４日）



下校ボランティアの付き添い見守り（１月２０日）

事業内容（２）

【文化体験活動】



夢くらぶ 7/3 本の読み聞かせ

7/17 お楽しみ会 わらび餅づくり

【学習支援】



学生ボランティア、校門での放課後の自由下校時の見送り（１月２１日）

|                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| 学校名                               | 員弁東小学校   |
| 学援隊登録人数                           | 総数 28 名<br>(内、下記の事業内容(1)に 13 名、事業内容(2)に のべ 20 名)   |
| 事業内容(1)<br>【環境整備】                 | <p>①校舎のガラスふき</p> <p>員弁東小学校は、新築した校舎に大変多くの窓ガラスがあります。児童が生活する教室のサッシは大掃除等にガラス拭きをしますが、昇降口や渡り廊下などの数多くのガラスは、児童・職員だけではとても手に負えません。そこで、今回、学援隊の募集時に「校舎のガラスふき」を加え、地域の方に支援をお願いしました。</p> <p>「ガラスふき」に登録された方は9名と少なく、何名の方がご参加いただけるのか心配していましたが、作業を設定した12月18日には、予想を上回る13名の皆さんにお集まりいただくことができました。当日は小雨の降る寒い一日でしたが、たくさんの方のガラスを次々ときれいにさせていただくことができました。作業される皆さんの手際の良さとパワーには、圧倒されるばかりでした。また、作業されるそばを通りかかる児童からはお礼の言葉も聞かれ、ふれあいの場にもなったようです。</p> <p>「窓ガラス拭き」は今回初めての試みでしたが、来年度からは「植木の剪定」や「花壇の手入れ」も含めて、年間計画を設定するなど、計画的に活動を広げたいと考えています。</p> |
| 事業内容(2)<br>【文化体験活動】<br><br>【農園活動】 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・員弁東小学校では、毎年各学年の総合学習のゲストティーチャーとして、地域の方をお願いし、米作りやひょうたん、大豆、そばの栽培を教えていただいています。今回の学援隊登録に際して、これまでお世話になってきたゲストティーチャーの方々にも加入をお願いし、今年度後半からは、学援隊の活動としても位置付けることができました。</li> <li>・米作りでは、田植え、草取り、稲刈り、脱穀と一連の作業を一つ一つ丁寧に教えていただきました。子どもたちは、年間を通して米作りを学ぶことができ、手作業の大変さや苦勞・工夫を実感することができました。また、ゲストティーチャーの方々をお招きし、自分たちが世話したお米で餅つきをして、収穫の喜びも味わうことができました。</li> </ul> <p>今後も総合学習等に継続して支援していただくようつながりを大事にするとともに他の活動への支援に新たな人材を発掘し、登録者を増やしていくことも検討していきます。</p>                                 |
| 学援隊コーディネータの活用                     | <p>①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)</p> <p>③検討に至っていない</p>  |
| コーディネータ連絡協議会の設置                   | <p>①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)</p> <p>③検討に至っていない</p>  |

事業実施の様子

事業内容（１）

【環境整備】



ウェルカムスクリーンも手際よくきれいに仕上げていただきました。



ガラスだけでなく、マットも敷居もピカピカにさせていただきました。

事業内容（２）

【農園活動】



脱穀は足踏み式の機械を用意していただき、自分たちの刈った稲をすべて脱穀することができました。



おもちのつき方もていねいに教えていただきました。子どもたちは、手返しも体験しました。

2013 年度 いなべ学援隊 実施成果シート

|                   |   |
|-------------------|---|
| 学校名               | 笠間小学校   |
| 学援隊登録人数           | 総数 <u>85</u> 名<br>(内、下記の事業内容(1)に <u>81</u> 名、事業内容(2)に <u>5</u> 名)(うち兼任1名)   |
| 事業内容(1)<br>【環境整備】 | <p>《環境整備》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12月12日 結成式<br/>環境整備登録者26名の方のうち、15名の方にご参加いただいた。</li> <li>・12月19日<br/>学期末の大掃除の時間に合わせて、10名の方が来校され、正門前の溝さらいや玄関付近の清掃を子どもたちと一緒に行っていただいた。</li> </ul> |
| 【登下校支援】           | <p>《登下校支援》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校支援登録者60名の方に、都合のつくときに子どもたちを見守っていただいた。中には、毎朝交差点に立ち、子どもたちを安全に横断させていただいている方もみえる。支援のおかげもあり、子どもたちは安全に通学することができている。</li> </ul>                   |
| 事業内容(2)<br>【学習支援】 | <p>《読み聞かせ》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週金曜日の朝読書の時間(8:25~8:35)に、二人ずつ来校していただき、1年生の教室で読み聞かせを行っていただいた。4月から継続しているため、顔馴染みになり、子どもたちは読み聞かせを楽しみにしている。</li> </ul>                            |
| 学援隊コーディネータの活用     | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③検討に至っていない  |
| コーディネータ連絡協議会の設置   | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③検討に至っていない  |

事業実施の様子

事業内容（1）

【環境整備】



学援隊証明書交付（結成式にて）



12月19日の環境整備

事業内容（2）

【学習支援】



1年生教室での読み聞かせ



1年生教室での読み聞かせ

|                   |   |
|-------------------|---|
| 学校名               | 三里小学校   |
| 学援隊登録人数           | 総数 104 名<br>(内、下記の事業内容(1)に 30名、事業内容(2)に 30名)  |
| 事業内容(1)<br>【環境整備】 | <p>①しばざくら植栽式</p> <p>三里小学校の北側の土手に芝桜を植え、芝桜の咲き乱れる三里小学校にしようという取り組みが今年度より始まりました。今年度より5年計画で行われます。活動の中心になっているのは三里小学校歴代会長会の方々で幅広く地域にも呼びかけていただいています。PTA委員会では会長からの呼びかけがありました。</p> <p>10月に床作り、11月9日には植栽式を行いました。今後も、子どもたちの感性をはぐくむ活動として、地域を巻き込んで三里小学校の環境づくりに取り組んでいただきます。子どもたちも笑顔で芝桜を植えていました。</p>                 |
| 事業内容(2)<br>【行事】   | <p>①三里祭り</p> <p>11月9日に三里祭を行い、PTA歴代会長会、母親代表会の方に参加していただき、ふれあい活動の講師やみたらし団子作りを行っていただきました。</p> <p>ふれあい活動では竹鉄砲作りや、しめ縄作りを子どもたちに教えていただきました。子どもや保護者は慣れない手つきでしたが、丁寧に教えていただき、笑顔あふれる活動となりました。材料等についても毎年準備していただき、子どもたちに豊かな体験ができるようにと老人会にも働きかけ、主体的に動いていただいています。</p> <p>中庭では、みたらしを朝から半日かけて子どもたちのために焼いていただきました。</p> |
| 学援隊コーディネータの活用     | <p>①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)</p> <p>③検討に至っていない</p>   |
| コーディネータ連絡協議会の設置   | <p>①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)</p> <p>③検討に至っていない</p>   |



事業実施の様子

事業内容（1）

【環境整備】



植栽式



芝桜を植える様子

事業内容（2）

【行事】



ふれあい活動「しめ縄作り」



みたらしを児童、保護者、地域の方に配る。

|                     |   |
|---------------------|---|
| 学校名                 | 石榑小学校   |
| 学援隊登録人数             | 総数 112名<br>(内、下記の事業内容(1)に85名、事業内容(2)に27名)   |
| 事業内容(1)<br>【登下校支援】  | ①登下校の安全確保<br>ア 登録者数 11名(石榑小学校「見守り隊」登録者数51名)<br>イ 活動日数 57日(10月~12月)<br>ウ 活動内容 ◇登下校の見守り<br>◇「見守り隊」顔合わせの会 4/10 見守り隊との顔合わせ<br>◇「見守り隊」総会 5/15 登下校の様子について情報交換<br>◇「いっけ安全ネット」総会 6/14 交通安全・防犯に係る協議会 |
| 【環境整備】              | ②環境整備<br>ア 登録者数 74名<br>イ 活動日 ◇地域清掃作業 毎月第3日曜日<br>◇環境デー(ぴかぴかデー) 8月第3土曜日<br>ウ 活動内容 ・校舎内の清掃(ガラス磨き・フローア磨き)<br>・校舎外の環境整備(剪定・草刈など)   |
| 事業内容(2)<br>【文化体験活動】 | ①わくわくスクール<br>ア 活動日数 6日(10月~12月)※石榑小学校わくわくスクール全10日<br>イ 活動内容 ◇「ユニカール」 カラーリング遊び<br>◇「花遊び」 生け花・フラワーアレンジメント<br>◇「作って食べよう」 料理教室  |
| 【学習支援】              | ②ぼちぼち応援団<br>ア 活動内容 ・「ミシンボランティア」 家庭科補助 ・コメ作り指導   |
| 【行事】                | ③「里まつり」ボランティア ※「わくわくスクール」「ぼちぼち応援団」兼ねる<br>ア 活動日 11月10日<br>イ 活動内容 演奏・展示・凧揚げ・ネイチャークラフト・昔の遊び・<br>食事・ゲーム・読み聞かせ・花づくり 他  |
| 学援隊コーディネータの活用       | ① 既に設置済み(年月設置) ② 設置に向けて検討中(年月設置目標)<br>④ 検討に至っていない ※里コミュニティ事務局および石榑小コミュニティ担当(事務補助員含む)がコーディネータ役を行っている。  |
| コーディネータ連絡協議会の設置     | ① 既に設置済み(年月設置) ② 設置に向けて検討中(年月設置目標)<br>③ 検討に至っていない※わくわくスクール準備会、いっけネット総会、見守り隊総会等、それぞれのボランティアが集合し、連絡調整する会議を実施。   |

事業実施の様子

事業内容（１）

【登下校支援】

① 見守り隊（登下校ボランティア）



登下校の見守り活動を行っている様子。子どもたちとともに登下校する方、交差点等に立って見守りを行っていただく方など、ボランティアの方の都合に合わせた活動を行っていただいている。

② 環境整備



環境整備には、毎月第３日曜日に実施する「地域清掃作業」と夏休みに実施する奉仕作業「環境デー」とがある。

これらの作業は、学援隊に登録した方だけではなく、育友会（PTA）の会員の参加で行っている。右の写真は地域清掃作業（１年親子）の様子である。

事業内容（２）

【文化体験活動】

【学習支援】

① わくわくスクール（ユニカール）



毎週水曜日の放課後に実施される「わくわくスクール」。写真は「ユニカール」の様子

② ぼちぼち応援団（ミシンボランティア）



授業支援を行っていただく「ぼちぼちボランティア」。写真はミシンボランティアの様子。

【行事】

③ 里まつり



昔の遊びコーナー



餅つきコーナー



環境を考えるコーナー

学援隊に登録した方が、「里まつり」の実行委員となり、様々な催し物を企画・運営する。11月の開催に向けて、8月から準備に取りかかる。当日の子どもたちへの関わり方については、事前に学校と協議を行う。

|                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| 学校名                               | 立田小学校  |
| 学援隊登録人数                           | 総数 <u>54</u> 名<br>(内、下記の事業内容(1)に <u>46</u> 名、事業内容(2)に <u>15</u> 名)   |
| 事業内容(1)<br>【登下校支援】<br><br>【環境整備】  | <p>①<b>地域安全コミュニティ</b>・・・登下校時に不審者や交通事故から子ども達を守り、活動を通して子ども達とのつながりをはかる。<br/>毎日、古田・篠立北・篠立南の3地区の集団登下校時、数人ずつサポーターとして児童といっしょに歩いて、児童を見守っていただいている。<br/>交通安全や防犯上、大変ありがたい。</p> <p>②<b>環境整備コミュニティ</b>・・・恵まれた学習環境の中で、子ども達が快適に活動できるように、草刈り・剪定・校内清掃等の環境整備に取り組む。<br/>今年度は7月に校庭の木の剪定や草刈りなど、育友会の作業を補う形で実施した。<br/>地域の方から声をかけていただくこともあり、環境整備の上で大変助かっている。</p>   |
| 事業内容(2)<br>【学習支援】<br><br>【文化体験活動】 | <p>①<b>教育支援コミュニティ</b>・・・地域のすぐれた教育力を生かし、ゲストティーチャーとして児童の学習に関わり、教師と共に授業のねらいに迫るための支援をおこなう。<br/>今年度は1・2年の「学級農園」、3・4年の「季節を食べる会」や4年生の社会科、また「山の神」での地域学習など約6回、のべ約20名の方にお世話になった。<br/>地域の方々の豊富な経験を学ばせていただくことができ、教育活動の充実に大変効果がある。</p> <p>②<b>ホタル研究コミュニティ</b>・・・科学的な物の見方や命の尊さなどを学ぶ「ホタル」研究の飼育・観察・研究・発表などにおける児童の活動を支援する。<br/>今年度は、6月中旬、ホタルボランティアとして、児童がホタルに関する紙芝居を披露したあと、ホタルが飛翔している地域の川を案内した。夜の活動でもあり、地域の方も一緒に案内をしていただけたことは大変心強い。</p> <p>③<b>休日サポートコミュニティ</b>・・・休日の子どものために価値ある体験を提供し、豊かな生活づくりを支援する。<br/>今年度は次の5つの教室を地域の公民館等で、それぞれ月1回程度(毎週1講座)開催した。講師の方は毎月延べ約10名。参加児童は20～40名であった。<br/>知己の方との貴重な交流の機会であると同時に、普段の授業では体験できないことを、継続的に学ぶことができている。<br/>・森の学校(野外活動)      ・茶道教室      ・お菓子教室<br/>・竜の子劇団(人形劇)      ・能楽校(能教室)</p> |
| 学援隊コーディネータの活用                     | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中(26年4月設置目標)<br>③検討に至っていない 学校運営協議会会長をコーディネータに充てる予定  |
| コーディネータ連絡協議会の設置                   | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中(26年4月設置目標)<br>③検討に至っていない 年間5回の学校運営協議会を連絡協議会に充てる予定   |

事業実施の様子

事業内容（1）

【登下校支援】

登下校サポーター



朝の登校の様子。  
登下校サポーターの方には、年間を通して、3地区の通学班の登校と下校をサポートしていただいた。

事業内容（2）

【学習支援】

授業支援



4年の社会科で地域学習として「地域の水道の歴史」と学んだ時の様子。

ホタルボランティア



立田小学校の人工川でのホタル観察の様子。このあと、学校の近くを流れる赤尾川を地域の方の先導で案内した。

【文化体験活動】

土曜学校



地域の方と講師として企画している土曜学校「森の学校」。6月8日に行われた「赤尾川釣り大会」の様子。

|                                      |   |                             |                                      |                                |                              |                             |
|--------------------------------------|---|-----------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 学校名                                  | 丹生川小学校  |                             |                                      |                                |                              |                             |
| 学援隊登録人数                              | 総数 37名<br>(内、下記の事業内容(1)に10名程度、事業内容(2)に18+39名)   |                             |                                      |                                |                              |                             |
| 事業内容(1)<br>【登下校支援】                   | <p>◇事業内容(登下校見守りの形態)</p> <table border="1"> <tr> <td>① 児童の下校時(可能な曜日)に 自宅周辺での見守り。</td> </tr> <tr> <td>② 学校から下校する児童(主に1・2年生の下校時)と一緒に通学路を歩く。</td> </tr> <tr> <td>③ 児童の登校時(可能な曜日)に 自宅周辺での児童の見守り。</td> </tr> <tr> <td>④ 学校へ登校する児童(通学団)と一緒に 通学路を歩く。</td> </tr> <tr> <td>⑤ 登下校①～④の内容以外 可能な日時の(独自)活動。</td> </tr> </table> <p>◇成果等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎日10名程度の方にお世話になり、</li> <li>・ 児童の安全が確保され、</li> <li>・ 保護者の安心をつくりだす。</li> </ul>          | ① 児童の下校時(可能な曜日)に 自宅周辺での見守り。 | ② 学校から下校する児童(主に1・2年生の下校時)と一緒に通学路を歩く。 | ③ 児童の登校時(可能な曜日)に 自宅周辺での児童の見守り。 | ④ 学校へ登校する児童(通学団)と一緒に 通学路を歩く。 | ⑤ 登下校①～④の内容以外 可能な日時の(独自)活動。 |
| ① 児童の下校時(可能な曜日)に 自宅周辺での見守り。          |   |                             |                                      |                                |                              |                             |
| ② 学校から下校する児童(主に1・2年生の下校時)と一緒に通学路を歩く。 |   |                             |                                      |                                |                              |                             |
| ③ 児童の登校時(可能な曜日)に 自宅周辺での児童の見守り。       |   |                             |                                      |                                |                              |                             |
| ④ 学校へ登校する児童(通学団)と一緒に 通学路を歩く。         |   |                             |                                      |                                |                              |                             |
| ⑤ 登下校①～④の内容以外 可能な日時の(独自)活動。          |   |                             |                                      |                                |                              |                             |
| 事業内容(2)<br>【農園活動】<br><br>【行事】        | <p>1 ◇農園づくりの支援</p> <p>○10月 18名の方にお世話になる<br/>(各学級の農園づくりの支援)</p> <p>◇成果等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各担任の一助となり大変有難りことである<br/>(また教師の学びにつながっている)</li> <li>・ 地域と児童がつながる機会となっている</li> </ul> <p>2 ◇丹生川っ子祭りの支援</p> <p>○活動内容の一つに「体験コーナー」(ものづくり・昔の遊び等)があり、企画運営をお世話になる 39名の方にお世話になる</p> <p>○PTA 主導の昼食づくりのお手伝いでお世話になる</p> <p>◇成果等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当日は三世代が集い、地域と学校を結ぶ一助となり意義があった</li> <li>・ 児童の地域「愛」を育む機会となっている</li> </ul> |                             |                                      |                                |                              |                             |
| 学援隊コーディネータの活用                        | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③検討に至っていない →③「26年度末に検討し次年度は設置したい」   |                             |                                      |                                |                              |                             |
| コーディネータ連絡協議会の設置                      | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③検討に至っていない →③「26年度末に検討し次年度は設置したい」   |                             |                                      |                                |                              |                             |

事業実施の様子

事業内容（１）

【登下校支援】

<朝 登校の様子>



事業内容（２）

【農園活動】

<農園支援の様子>



【行事】

<丹生川っ子祭り（左）体験コーナー（右）昼食での支援や「豚汁を囲む」様子>



|   |   |
|---|---|
| 学校名   | 東藤原小学校  |
| 学援隊登録人数                                     | 総数 <u>58</u> 名<br>(内、下記の事業内容(1)に <u>8</u> 名、事業内容(2)に <u>10</u> 名)   |
| 事業内容(1)<br>【登下校支援】                          | <p>毎朝の登校安全支援、下校時の安全支援を行っていただきました。</p> <p>回数や人数は決まってはいません。ご都合が良い日に集合場所や危険個所に立っていただき、子どもの安全を見守っていただきました。</p> <p>特に、木曜日の下校は1年生だけでの下校になります。大きい道路を横切るところや周りに民家もない通学路では、不審者や交通事故等の心配がありますが、学校の近くまで迎えに来ていただき、子どもの安全を守っていただきました。</p> <p>今年度も、支援して下さる方々に見守られ、不審者による声かけ事件や交通事故による怪我も1件もありませんでした。</p>  |
| 事業内容(2)<br>【農園活動】<br>【文化体験活動】<br><br>【学習支援】 | <p>本校では、毎年、食育の一環として、5年生では社会科と関連させながら米作りに取り組んでいます。今年は5月30日に4の方に支援いただき、田植えを行いました。手植え体験、機械植え体験、肥料散布の仕方等、昔と現在の米作りの方法を教えていただきました。また、10月には稲刈りを教えていただき一緒に体験しました。</p> <p>12月には米作りの一環としてしめ縄作りを教えていただき作成しました。</p> <p>1年生～3年生は、毎年、サツマイモ作りに取り組んでいます。今年は6月3日にサツマイモつるさし、10月18日にサツマイモ掘りを行い、7の方に支援していただきました。</p> <p>今年度から、1・2年生が木曜日の朝読書の時間に朗読ボランティアの方3名に読み聞かせをしていただいています。</p> |
| 学援隊コーディネータの活用                               | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 26年8月設置目標)<br>③検討に至っていない  |
| コーディネータ連絡協議会の設置                             | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③検討に至っていない  |



事業実施の様子

事業内容（１）

【登下校支援】



木曜日の１年生下校時に安全支援をしていただいているところです。

事業内容（２）

【農園活動】

【文化体験活動】



５年生の田植えを教えていただいているところと、１～３年生のサツマイモのつるさしを教えていただいているところです。

【学習支援】



地域にあるまんぼを学習しているところです。



１・２年生合同で読み聞かせをしていたところです。

2013 年度 いなべ学援隊 実施成果シート

|                    |   |
|--------------------|---|
| 学校名                | 西藤原小学校  |
| 学援隊登録人数            | 総数 20名<br>(内、下記の事業内容(1)に13名、事業内容(2)に7名)   |
| 事業内容(1)<br>【登下校支援】 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎日の登下校の見守りを、13名のいなべ学援隊の方と4名の大貝戸地区の自治会関係者、及び、坂本の老人会には、毎週水曜日の登下校の見守りを実施。</li> <li>・ 平成22年3月の放課後に起きた6年生男児の交通死亡事故を教訓に、保護者や地域の交通安全意識の高まりの中、今日まで登下校見守りが続いている。悲しい事故を二度と起こさせないという学校は勿論のこと、保護者や地域の方々の強い意識が、日々の見送りの中にみられる。見守りの方に対する児童の元気な挨拶の声、感謝の意を表している。</li> </ul> |
| 事業内容(2)<br>【環境整備】  | <p>①しばざくら植栽</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 11月18日(月)午後2時より1時間、7名のいなべ学援隊と本校職員2名で、駐車場斜面上部に「しばざくら」を植栽した。</li> <li>・ 学援隊の中の1名が、植栽する「しばざくら」をシルバーで育ててみえる方で、その苦労話を聞きながら、和気藹々と作業を進めることができた。作業中の話題は西藤原小学校の子どものことや、藤原町内の小学校統合問題等、地域の方々の思いを把握することもできた。</li> </ul>                                |
| 学援隊コーディネータの活用      | 検討に至っていない   |
| コーディネータ連絡協議会の設置    | 検討に至っていない   |

事業実施の様子

事業内容（１）

【登下校支援】



・児童の登下校見守り

事業内容（２）

【環境整備】



・「しばざくら」植栽作業中

|                   |  |
|-------------------|--|
| 学校名               | 白瀬小学校  |
| 学援隊登録人数           | 総数 <u>24</u> 名<br>(内、下記の事業内容(1)に <u>11</u> 名、事業内容(2)に <u>13</u> 名)   |
| 事業内容(1)<br>【農園活動】 | 1・なかよし農園活動(1・2年生)<br>年間を通して、栽培の指導や畑の管理に2名の学援隊さんにお世話になり、学校前の畑で野菜作りを行っている。『なかよし農園』として、年6回、児童の保護者や祖父母も大勢来ていただき、児童と一緒に作業や草取り、収穫などをした。児童は夏野菜(きゅうり・トマト・ナス・ピーマン)を中心に、大豆やサツマイモ、サトイモなどの栽培を行い、観察や世話をし、収穫を体験している。また、その収穫物を使って、『なかよし広場』で保護者の方々と調理をし、ボランティアの方々に地域に伝わる料理である「汁団子」を作っていた。  |
| 【文化体験活動】          | 2・炭焼き体験(3・4年生)<br>6月に学校の炭焼き窯で炭焼き体験を行った。事前に地域の昔の暮らしの中で、炭が現金収入として大事なものだということや労働の大変さや炭焼き窯の仕組み等の話を聞いた。窯に木を入れる体験をする時に、のこぎりで木を切る体験も行った。火入れをしてから3日3晩の窯の管理等も学援隊の方にお世話になっている。1週間後には炭出しを行い、長い炭を短くのこぎりで切る作業を真っ黒になりながら行った。   |
| 事業内容(2)<br>【学習支援】 | 1・絵本の読み聞かせ(1・2年生)<br>毎月第1木曜日の5時間目(1年生)6時間目(2年生)に、2名の学援隊の方に、絵本の読み聞かせをお願いしている。学援隊の方は、市の図書館で、季節に応じた絵本や児童に読ませたい絵本を選んで読んで下さる。1・2年生の児童も学援隊の方が来て下さるのを楽しみにしている。<br>2・英語の読み聞かせ(1・2・3・4年生)<br>週1回、1・2年生(火曜日)、3・4年生(水曜日)の朝読書の時間に、学援隊の方に簡単な英語の絵本の読み聞かせをお願いしている。楽しい絵本なので、児童はとてもうれしそうにお話を聞いている。朝の挨拶や簡単な会話も入れながらお話を読んで下さるので、児童はその時間を楽しみにしている。 |
| 学援隊コーディネータの活用     | ③検討に至っていない   |
| コーディネータ連絡協議会の設置   | ③検討に至っていない   |

事業実施の様子

事業内容（1）

【農園活動】



5月24日（金）第一回のなかよし農園の時の写真です。当日は、苗の植え付けを中心に作業を行いました。これは、里芋の種芋を植えているところです。里芋の種芋は、畝の低いところに植えるのをはじめて知った児童が多かったです。



6月11日（火）に炭焼きを行いました。当日は教室で昔の白瀬地区の生活の様子や炭焼き窯の作り方などを教えていただき、その後、木を窯に入れる体験を行いました。この写真は、児童が交代に窯の中に入り、木を一本一本立てながら、詰めているところです。うまく立てるのは難しかったです。

事業内容（2）

【学習支援】








月一回1年生と2年生は地域のおじいさんに読み聞かせを行ってもらっています。この写真は2年生に本を読んでもらっている写真です。児童は、おじいさんに来てもらうのを楽しみにしています。



毎週火曜日（1・2年）と水曜日（3・4年）の朝読書の時間に、地域の方に英語の絵本を読み聞かせに来てらっている。この写真は1年生に読み聞かせをしてもらっている写真です。挨拶や簡単な会話も交えながら絵本を読んでくださり、英語に親しむ時間となっています。

|  |   |
|--|---|
| 学校名  | 中里小学校   |
| 学援隊登録人数  | 総数 32名<br>(内、下記の事業内容(1)に25名、事業内容(2)に7名)   |
| 事業内容(1)<br>【登下校支援】<br><br>【環境整備】<br><br>【環境整備】<br><br>【農園活動】 | <p>①登下校見守り隊</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の登下校の見守りをお願いした。これまでのボランティアの方は下校中心であったが、新しく学援隊に入っただき、朝の登校中心に付き添っていただくことができ、より安心な環境ができてきた。</li> <li>・高齢の見守り隊の方も多かったが、7名も新規に加入していただき、若返った。</li> <li>・自治会を通しての呼びかけのおかげで、人数が増えた。(12名から19名に。)</li> </ul> <p>②環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花壇の周りはもちろん、学校内の土手の草刈りや植木の剪定をお願いした。特に、学校ではやりきれない剪定は3日間かけてお願いし、美しく整った。</li> </ul> <p>③花壇や畑の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週休日の花壇の水やりやトレーの水やりに7日間、来校してもらった。秋花壇の1日2回朝夕の水やりはたいへんな作業だが、花の活動を知ってもらえる機会にもなった。</li> <li>・児童数の少ない低学年の畑作業を支援してもらった。特に植えつけ時や毎日の世話では細かく支援してもらい、収穫も多かった。</li> </ul> |
| 事業内容(2)<br>【学習支援】  | <p>①家庭科(調理実習・ミシン作業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高学年の家庭科の授業支援に参加してもらった。10時間の活動に常時3人ほど支援してもらい、安全に作業が進んだ。担当教師一人では目が届きにくい所にも、声をかえてもらったり手助けしてもらったりして、全員がほぼ予定通り完成できた。</li> </ul> <p>②読み聞かせ(読書支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校読書週間を活用して、朝の15分間の読み聞かせをしてもらった。1週間のテーマを決めて本を選定してもらい、読み聞かせしてもらい、その本を1週間、教室に置いてもらっていつでも手に取れる環境を作ってもらった。児童の嗜好が偏っていたが、少しずつ広がっている報告も担任から聞いている。</li> </ul> <p>③花づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童数が減っていく中で、5年生の総合学習に位置づけた「花づくり」を継続していくために、学援隊と一緒に花抜き作業に取り組んだ。7人の方にお世話になった。また、「移植」作業にも10名が参加してもらった。</li> </ul>  |
| 学援隊コーディネータの活用  | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③検討に至っていない  |
| コーディネータ連絡協議会の設置  | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③検討に至っていない  |

事業実施の様子

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| <p>事業内容（１）</p> <p>【登下校支援】</p> | <p>①登下校見守り</p> <p>朝の徒歩通学児童に付き添い、学校近くの信号まで毎日付き添って見守ってもらった。</p>  <p>②環境整備</p> <p>学校内の樹木の剪定をしてもらった。その他、学校の周辺や花壇の周りの草刈りを何度もしてもらった。</p>  <p>③花壇や畑作業</p> <p>花壇や畑が多い中里小では、年に何度か土づくりを行う。機械を使って土を耕す機会も多いので、手慣れた学援隊の方に、お手伝いをしてもらった。</p>  |
| <p>事業内容（２）</p> <p>【学習支援】</p>  | <p>①家庭科授業支援</p> <p>家庭科の調理実習での学援隊と児童の様子である。一人ひとりの児童に合わせ、声かけをしてもらいながら、作業を進めることができた。また、事故もなく、安全に活動ができた。</p>  <p>②読み聞かせ</p> <p>1年・2年合同の朝の読書タイム。テーマを決めて読み聞かせしてもらい、さまざまなジャンルの本に興味を持っていくように、工夫してもらっている。この時間を児童は楽しみにしている。</p>  <p>③花づくり</p> <p>大賞を取った秋花壇の花抜き作業をしてもらった。大きくなった花の後始末は大変な重労働。大勢で作業を進め、予定よりも早く終了できた。手際の良さに教師も脱帽した。</p>  |

## 2013年度 いなべ学援隊 実施成果シート

|                   |  |
|-------------------|--|
| 学校名               | 北勢中学校  |
| 学援隊登録人数           | 総数 <u>7</u> 名<br>(内、下記の事業内容(1)に <u>7</u> 名)  |
| 事業内容(1)<br>【環境整備】 | 10月28日(月)午後2時30分より校長室で打ち合わせ会を行った。<br>学校環境について実際に見てもらい、今後の活動について検討した。<br>今後の活動については、来年度から、校庭の草刈、植木の手入れ、花壇の草取り等が必要になってきたときに、随時活動していくことを確認した。 |
| 学援隊コーディネータの活用     | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③検討に至っていない   |
| コーディネータ連絡協議会の設置   | ①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)<br>③検討に至っていない   |



事業実施の様子

事業内容（１）

【環境整備】

自主的に敷地内の草刈をやっていただいている方が１名、それに賛同して今年の夏からやっていただいている方が１名、合わせて２名の方に草刈、植木の手入れ等をしていただいている。おかげで、写真のようにきれいになっている。



2013 年度 いなべ学援隊 実施成果シート

|                   |  |
|-------------------|--|
| 学校名               | 員弁中学校  |
| 学援隊登録人数           | 総数 <u> 13 </u> 名<br>(内、下記の事業内容(1)に13名、事業内容(2)に0名)  |
| 事業内容(1)<br>【環境整備】 | <p>○活動内容<br/>学校環境整備(花植え、生垣の整備など)</p> <p>○開催回数<br/>12月から月1回開催(4回)</p> <p>○参加人数<br/>各回6人程度</p> <p>○成果と課題<br/>教師ではない立場から生徒へ指導してかかわっていただくことで、多様な視点が生徒に育成された。しかし、そのような体験や経験のない生徒も多く、失礼な態度をとるものもいた。そのため、本来の活動より生徒の指導に気がつかう事が多い。<br/>また、生徒とのふれあいの中で支援を行っていかこうとすると平日の昼間しかなく、登録していただいても参加できない登録者もいた。<br/>今後、生徒、学校、参加者にとってそれぞれ何を目的に会を企画していくかが非常に難しい。</p> |
| 学援隊コーディネータの活用     | <p>①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)</p> <p>③検討に至っていない</p>  |
| コーディネータ連絡協議会の設置   | <p>①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)</p> <p>③検討に至っていない</p>  |

事業実施の様子

事業内容（１）

【環境整備】



プランター用の土づくり



生徒とともにパンジーを植える



校門前の花壇の手入れ



終わりの会（生徒からのお礼のあいさつ）

2013 年度 いなべ学援隊 実施成果シート

|                   |   |
|-------------------|---|
| 学校名               | 大安中学校   |
| 学援隊登録人数           | 総数 <u>4</u> 名<br>(内、下記の事業内容(1)に <u>*</u> 名、事業内容(2)に <u>*</u> 名)   |
| 事業内容(1)<br>【環境整備】 | <p>H25年度は、新校舎建設に伴い、1学期の間は旧校舎を使用し、2学期からは新校舎に移転しましたが、校舎周辺の整備が完全に完了するのは、H26年3月であることから、PTAの環境整備活動も全て中止していました。学援隊の皆様にも、その旨をお伝えし、理解していただきました。</p> <p>校舎周辺の整備が完了した後は、その環境を維持するために計画的に活動をお願いする予定です。</p> |
| 学援隊コーディネータの活用     | <p>①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)</p> <p>③検討に至っていない</p>   |
| コーディネータ連絡協議会の設置   | <p>①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)</p> <p>③検討に至っていない</p>   |

事業実施の様子

事業内容（１）  
【環境整備】

H26年1月末から、下記写真のような植栽が始まりました。交流プラザ周辺にはさらに庭園のような植栽がつけられます。今後、環境整備をしていただく環境が整い次第、詳細の打ち合わせを行い、お手伝い（水やり・除草）をしていただく予定です。



2013 年度 いなべ学援隊 実施成果シート

|                   |  |
|-------------------|--|
| 学校名               | 藤原中学校  |
| 学援隊登録人数           | 総数 <u>4</u> 名<br>(内、下記の事業内容(1)に <u>4</u> 名、事業内容(2)に <u>0</u> 名)  |
| 事業内容(1)<br>【環境整備】 | <p>平成25年度は、環境整備として以下の2回を計画した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1回目 斜面下刈りと樹木剪定 11月27日(水)</li> <li>・2回目 側溝の土上げ 3月7日(金)</li> </ul> <p>【1回目】</p> <p>①日時 25年11月27日(水) 13:00~15:30</p> <p>②参加者数 4名</p> <p>③活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テニスコート西側の畑および空地の草刈</li> <li>・テニスコート北側斜面の草刈</li> <li>・校舎周辺「さつきつつじ」の剪定</li> </ul> <p>④成果 生徒の安全確保や活動に支障をきたすため、日頃手の届かない草刈や剪定を、少人数ということもあり現場や現状に適した方法で効率よく実施していたことで、校舎周辺部の環境がきれいになった。</p> <p style="text-align: center;">* 2回目は、計画通り3/7に実施予定</p> |
| 学援隊コーディネータの活用     | <p>①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)</p> <p>③検討に至っていない</p>  |
| コーディネータ連絡協議会の設置   | <p>①既に設置済み( 年 月設置) ②設置に向けて検討中( 年 月設置目標)</p> <p>③検討に至っていない</p>  |

事業実施の様子

事業内容（１）

【環境整備】

＜平成25年度藤原中学援隊＞



草刈りと「さつきつつじ」剪定 11月27日（水）

＜斜面の草刈＞



＜畑・空地の草刈＞



＜さつきつつじの剪定作業＞



---

いなべ市

「学校を拠点とした地域づくり推進事業」に関する  
調査結果報告書

平成 26 年 3 月

発 行 三重県 いなべ市  
集計分析 名古屋大学大学院環境学研究科 小松研究室  
協 力 いなべ市立石榑小学校  
いなべ市立石榑小学校 学校運営協議会（石榑の里共育委員会）

---